

1 法令 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
673	1		慶応4・3	1868	御宸翰之御寫			綴	折紙2丁へ宸翰と誓文を写す。

2 制規 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
191	2		万延元・9	1860	(博奕諸勝負禁止の御達しへの村の請書)	成相町村 水谷甚左衛門外64人 庄屋 丸山市郎左衛門外1人		紙	全二拾数箇条あり。
1581	2		永禄8・2・8	1565	覚 (屋鋪替と村名について)	岩原住人 堀金安藝 守義勝	堀金村 岩原市兵衛 須沢善右衛門	紙	写カ 村名を堀金村とする。 包紙に「御書附 須沢善右衛門之末孫 下堀金村□□持之」とあり。

3 幕政・藩政 5点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
124	3	2	天保13・8	1842	覚 (松本藩へ金45両の奇特金)	和 定之進外5人 (いずれも片苗字)	成相町村 甚左衛門	紙	下書
126	3	2	天保13・8	1842	覚 (先代<松本藩主>の仰出された趣意に応じ、金45両を調達)	和 定之進外5人(片苗字)	成相町村 甚左衛門	紙	No.124の正本
1139	3	2	文久3・12	1863	奉願口上之覚 (家持御才覚金が火災のため返済不可能につき、期間延長の願)	成相町村 政之介 丸山市之助まで銘名(全10人)	藤森善兵衛	紙	案文
892	3	2	年代不詳	—	御賞内意書上覚			紙	池田組6人穂高組2人松川組2人成相組1人
894	3	2	年代不詳	—	御賞内存調書上覚 (菟江戸送り人別献金)			紙	

4 村政 8点 (1)村役人 3点 (3)願書・書上帳等 2点 (4)村入用 2点 (5)御用留・雑事記等 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
26	4	1	元禄6・ 11・5	1693	(文禄3年2月8日時に、奉行様より割元役の仰付けの各組各村の役人名)			紙	折紙5枚へ記入
862	4	1	元治元・ 11	1864	奉願上口上之覚 (麻荷・継立の件)	成相町村惣代判頭 水谷甚三右衛門外6 人	庄屋 丸山七左衛門 与頭 市兵衛	紙	
1589	4	1	明治2・ 7・9	1869	「安曇郡中堀村柏原村…」 (報告書の控)			紙	筑摩県庁へ報告の断簡
1339	4	3	宝暦13・ 8・21	1763	(四多羅郡中の事柄一部写)	元々御普請役 米倉 幸内外1人		紙	678ヶ村、馬数18,614疋等
117	4	3	年代不詳	—	乍恐返答書覚 (領分内の地理・道筋を記す)			紙	
1204	4	4	3月17日	—	急廻状 (拾ヶ堰の会合に不出席の村宛)		新田町・成相町・上 堀金村々御役人中	紙	
850	4	4	年代不詳	—	村物勘定書出し記 (村物勘定・御蔵屋敷入揚・塩 御蔵屋敷入揚)			紙	
407	4	5	文久3・ 11・15	1863	出府雑用扣帳 (文久3・11・14～文久13・1・ 3までの出府記録)	水谷甚三右衛門		横半	

5 租税 30点 (1)本年貢①年貢免状の交付まで 2点 ②年貢の収納 7点 ③年貢の皆済 13点 (2)諸役①小物成・小役 6点 ②運上・冥加 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
863	5	1-1	天保10・4	1839	乍恐奉願口上之覚	保高組吉野村 由緒 組合惣代 源之丞 同断 宮次郎 清四郎		紙	吉野村岡村小兵衛の諸 上納并に借用につい て、村として取扱い不 可につき願い出た。
1428	5	1-1	安政3・4	1856	下々田八斗五升斗代 (下々田10筆の高)	重柳 等々力治左衛 門		紙	
187	5	1-2	寛政6	1794	寅御年貢諸役銭通	成相町 新助		横半	寛政6年より何年かにわ たって年貢御役金等を 記載
63	5	1-2	嘉永3・1	1850	御年貢□□□□			横帳	表紙破損
230	5	1-2	嘉永6・9	1853	御囲穀糶ニ付御手当金割紙申定 之事			紙	お手当金割紙の写
801	5	1-2	元治元・9	1864	田畑年貢取上帳 (元治元年～明治5年迄9冊)	水谷甚三右衛門		横帳	9冊の横帳を列帳綴にし てある。
1163	5	1-2	年代不詳	—	(入作・年貢滞りについて願出 の下書)			紙	下書
1307	5	1-2	年代不詳	—	新田町村分ノ高 (1反28歩、大久保畑畔)			紙	
1312	5	1-2	年代不詳	—	(「相願御蔵勘定書抜…」)			紙	草案の書抜を見たところ、 数名の誤りがある 旨の文
113	5	1-3	天保10	1839	吉野村御□□□ (年貢払通)			横帳	表紙破損 天保10年より明治まで

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
560	5	1-3	天保13～ 嘉永3	1842 ～ 1850	覚 (御年貢上納過不足)		吉野村 奥右衛門	綴	9ヶ年の不足、外に13ヶ年の不足額等記されている。
725	5	1-3	嘉永5・3	1852	乍恐奉願上口上之覚	願人 水谷甚三右衛門	庄屋 丸山市之助 与頭 茂兵衛	紙	大庄屋藤森善太夫宛に、庄屋・与頭からの取次書が添えられている。
554	5	1-3	元治元	1864	覚 (御上納糶等の不足)			横帳	天保13年～元治元年まで23年間の御上納不足を記したもの
551	5	1-3	慶応2・12	1866	覚 (年貢糶等上納不足)		中堀村 長弥	紙	嘉永7年～慶応2年までの上納不足集計、ノ28俵2斗5升不足
1	5	1-3	明治2・1	1869	御年貢役銭通	吉野邑入作 水谷甚三衛		横半	明治20年までの分を記している。関係堰割・社費・地租等の負担に対する受取の記入
1335	5	1-3	明治4	1871	御役金之通	水谷甚三右衛門	名主 植原総三右衛門 門外1人	綴	折紙2枚綴
558	5	1-3	寅年	—	寅御年貢御通 (水谷甚三右衛門の持高67石6斗7升4合5勺に関わる年貢小作料の詳細)		水谷甚三右衛門	紙	
1126	5	1-3	1月25日	—	覚 (囲穀代の受領書)	大庄屋元	成相町村 庄屋 組 頭中	紙	
33	5	1-3	年代不詳	—	覚 (反別・人別に年貢の収納状況)			横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
553	5	1-3	年代不詳	—	覚 (年貢粗等上納不足)		吉弥	紙	バラ紙3枚なので一綴とした。
557	5	1-3	年代不詳	—	覚 (御上納粗不足)			紙	
1528	5	1-3	年代不詳	—	乍恐奉願上口上之覚 (入作の年貢について)			紙	下書(文の途中)
1128	5	2-1	寛政6・ 3・15	1794	寛政六甲寅年ヨリ(支払控・御 蔵勘定・入作野山手・戸隠粗 等)			綴	
56	5	2-1	文化14・ 11	1817	役元通	甚五衛門		横半	表紙一部欠損
177	5	2-1	天保12	1841	新田町御高・御年貢役錢之通	成相町村 水谷甚三 右衛門		横半	御年貢役金之覚を詳細 に記載
55	5	2-1	弘化4・4	1847	御役金之通	中萱村入作 水谷甚 三衛門		横半	
130	5	2-1	明治2・1	1869	御年貢諸役錢通			横帳	
1426	5	2-1	年代不詳	—	覚 (年々の上納粗の累計の書上 げ)	よしの村 勘十	水谷甚三右衛門	紙	
231	5	2-2	嘉永2	1849	取定之覚 (御囲穀の直段)			紙	
1318	5	2-2	慶応元	1865	奉御窺口上之覚 (刻菘商売冥加金として、一人 宛金2両献金)	六ヶ組菘行司 水谷 甚三右衛門外6人		紙	

6 土地 20点 (1)検地 7点 (2)新切検地等 6点 (3)出入 4点 (4)地券等 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
808	6	1	宝暦14	1764	田畑竿請并買添高控帳 (竿請地面積と分扱高及び買添高記入帳)	成相町村 水谷新助		横帳	
857	6	1	慶応3・6	1867	田畑御高持林坪数并ニ禾作預ケ方書上帳	水谷甚三右衛門 家義		横帳	包紙あり。関連文書4点在中
494	6	1	明治4	1871	信州安曇郡成相町村田畑反畝分帳	成相町村 組頭 水谷甚吾外1人	松本藩御役所	縦帳	田畑反別書上帳
1608	6	1	明治4	1871	(袋) (田畑反別書上・切図等在中)			袋	継合扱許借の文例・入作高等22点
1003	6	1	年代不詳	—	(田畑の切図、28cm×638cmの巻紙)			巻紙	小倉道・岩原道・松本道の道沿いの田畑
1127	6	1	年代不詳	—	(土地関係の集計の一部)			綴	8件の面積の控, 折紙2丁の綴
1430	6	1	年代不詳	—	(検地名寄帳)			横帳	地字・地目・等級・面積・竿請を記入
707	6	2	文化3・4	1806	済口取替一札之事 (村境の争論)	新田町村 願方 長百姓 与兵衛外4人	成相町村 与頭 市郎左衛門	紙	
127	6	2	文久元・4	1861	(高分証文、絵図付) (図面の通りに高分けをしたことに間違いはない)	保高組吉野村 讓主 玄保 口入人 菊右衛門外2人	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
523	6	2	文久元	1861	(吉野村、古証文の切図)			紙	細萱道の周辺
1586	6	2	明治4・1	1871	(水谷甚三右衛門の即今の持高)			紙	控、新田町村外2村
579	6	2	年代不詳	—	田畑反別切添代上并代価積扣	水谷甚三衛		横帳	切添した分について分 糶・小作糶量・代価等 が詳しく記入されてい る。
982	6	2	年代不詳	—	請合証文之事 (松本道筋と用水堰筋に挟まれ た5筆分の地割図)			紙	
401	6	3	元禄7カ	1694 カ	奉御窺口上之覚 (隣接地の境争い)			紙	下書、同一文章3枚
1138	6	3	天保10・2	1839	・覚 ・差出し申規定之事	・吉野村 彦吉ごけ すえ ・吉野村 彦吉後家	丸水甚左衛門	紙	包紙の内に2通在中
1470	6	3	年代不詳	—	差出シ申儀定証文之事			紙	下書
329	6	3	年代不詳	—	覚 (天王様社の境立の争いの顛 末)			巻紙	
896	6	4	年代不詳	—	(図面、田畑10区画)			紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
616	6	4	年代不詳	—	(田・面積・分租・竿請)			紙	紙片2枚へ記入
925	6	4	年代不詳	—	(下田・下畑の反畝歩書上げ)			紙	

7 林野 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
917	7		慶応3・11	1867	濟口一札之事 (立木伐採についての紛議)	水谷甚左衛門 竹内市郎兵衛 立合人作セ話 利兵衛 組頭 植原嘉右衛門	御役人中	紙	市郎兵衛が拾ヶ堰土手の立木を伐採
613	7		年代不詳	—	(花草木の培養について)			紙	南天・紅葉・桔梗・竹・さくら・牡丹・芙蓉・ふじ・萩・芦・藤袴・水仙

8 入会 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
296	8		元文元	1736	一札之事 (成相町と原出入となったが、馬鞍等返品し解決)	成相組新田町 八郎右衛門 武右衛門	保高組吉野村庄屋 勘四郎外7人	紙	
786	8		寛政5・4	1793	差上申濟口證文之事 (田沢村の19ヶ村入会地をめぐる紛争について)	安曇郡青嶋村 庄屋 武左衛門外 20ヶ村68人	松本御領御役所 御郡所	巻紙	極めて長尺の巻物
287	8		文化3	1806	乍恐奉申上口上之覚 (成相町村と新田町の入会地の争い)	成相町村 惣百姓代 長百姓 組頭		紙	

9 金融 15点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
317	9		文政8・4	1825	無尽手形之事 (金五両壱分弍朱四匁六厘寄金也)	取主 甚三郎外2人	御連中	紙	
824	9		安政6・4・16	1859	(無尽、発起・参加者等の記録)			綴	嘉永～安政の記録、横帳破損(折紙)16丁の綴
905	9		文久元・8	1861	借用申金子之事 (利息は1割)	借主 与右衛門 受人2人	水谷甚左衛門	紙	
1153	9		文久3・11・4	1863	借用申金子之事 (金12両借用)	成相町村 借用主 栄之丞外1人	水谷甚左衛門	紙	
109	9		文久4・1	1864	金銀貸借帳	水谷家喜		横帳	
928	9		文久4～明治2	1864～1869	(よろず控帳)			横半	横半帳を列帳にまとめ、各村ごとに分類して綴込
1592	9		元治元・3・21	1864	(無尽の記録)			綴	人別改・講・寄帳等の綴
386	9		申1月23日	—	儀定一札之事 (無尽掛金の件)	寺所村 圓井や文右衛門	成相組新田町 御酒屋 丸水様	紙	掛金1両2分
1210	9		12月8日	—	差出申一札之事 (無尽の掛金の件)	御役番 奥右衛門	水谷甚三右衛門外3人	紙	
1212	9		11月4日	—	覚 (手付金3両預り証)	成相町村 橋次郎	新田町村 藤森与之丞	紙	
1475	9		2月2日	—	覚 (12月17日分、5両受取証)	一郎治	甚右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
278	9		年代不詳	—	覚 (金銭出納の記録)			横半	
397	9		年代不詳	—	仕法 (無尽の方法)	成相組圓證寺(講元)		横帳	
715	9		年代不詳	—	定 (無尽掛返を來たる巳年5月か ら8月迄の4ヶ月間、毎月1俵ず つ御蔵役所より給する)	中村庄内	成相町村 甚左衛門	紙	
1526	9		年代不詳	—	(無尽、日別の記録)			紙	折紙1枚、綴の一部分

10 売買 98点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
593	10		宝暦14・3	1764	譲渡申畑之事 (下畑4畝、分粃9斗4合)	売主 長右衛門 証人 定七外	新助	紙	
361	10		明和2	1765	相渡シ申田畑之事 (下田5畝15歩、下畑4畝)	売主 定七外2人	新助	紙	
598	10		明和9・10	1772	譲り渡シ申田地之事 (下田9畝15歩、永代に譲渡)	譲り主 新八外3人	新助	紙	
592	10		安永5・11	1776	永代ニ譲渡シ申田地之事 (粃4斗6升)	新田町 うり主 又 左衛門外五人組	成相町 新助	紙	
599	10		安永7・11	1778	譲り渡シ申田地之事 (下々田1反2畝24歩)	譲り主 為五郎外3 人	新助	紙	
507	10		天明4・ 12・24	1784	譲渡申永新田之事 (下々畑3ヶ所、代金1両2分2 朱)	本人 助七外4人	七郎右衛門	紙	一部破損
1725	10		寛政5・12	1793	永譲り渡シ申畑之事 (下々畑3畝21歩)	譲り主 半右衛門	當町村 新助	紙	
334	10		寛政6・ 12・28	1794	譲渡申畑之事	成相組新田町村 譲主 眞之丞後家外 4人	成相町村 新助	紙	
597	10		文化元・ 11	1804	譲り渡申畑之事 (中畑5畝27歩、分粃4斗1升3 合、金7両)	譲り主 源之丞 五人組 牧右衛門外 4人	当町 甚五右衛門	紙	
1484	10		文化12・ 12	1815	譲り渡申見取林之事 (代金8両)	穂高組吉野村 譲り 主 清四郎外5人	甚五右衛門	紙	
540	10		文化13・1	1816	譲り渡し申割地之事 (割地1ヶ所)	譲り主 林蔵 口入 喜野右衛門	当町村 久左衛門	紙	奥書 庄屋 市郎治外1 人

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
335	10		文政5・3	1822	譲り渡シ申田地之事 (下田1反9畝4歩)	成相町村 譲り主 孫三郎 口入受人 伴右衛門 五人組 甚五右衛門	当町村 徳太郎	紙	
1026	10		文政10・3	1827	譲渡申森林事	吉野村 譲り主 庄や 岡村小兵衛外3人	成相町村 甚五右衛門	紙	
356	10		文政10・5	1827	譲渡シ申田地之事 (南原割地1ヶ所、金2両2分)	成相町村 譲り主 吉兵衛 口入 喜三郎外1人	南町村	紙	
800	10		文政11・2	1828	譲り渡し申屋敷之事 (間口三間町並之家屋敷、代金 10両2分)	譲り主 八三郎 口 入 与七 請人 忠右衛門 同 惣右衛門後家 五人組惣代 半十	当町村 甚三郎	紙	
1271	10		文政11・ 12	1828	譲り渡申田地証文之事 (2反2畝26歩、17両2朱で譲渡)	下堀金村 譲り主 利右衛門外2人	同村 音之介	紙	奥書 庄屋 青柳市郎 左衛門外2人
637	10		文政11	1828	譲り渡し申家屋敷之事 (代金10両2分)	八三郎	甚三郎	紙	
1280	10		文政12・9	1829	質地ニ相渡し申田地証文之事	吉野村 譲り主 岡 村小兵衛外5人	同村 玄保・清四 郎・良助→書添証文 水谷甚三右衛門	紙	下田4筆畔端共及び林 1ヶ所を添え42両を請取 り、この証文に書添証 文を入れて、更に水谷 氏より67両借用してい る。
1273	10		文政12・ 12	1829	譲り渡申林之事	吉野村 譲り主 岡 村小平	成相町村 甚五右衛門	紙	
1021	10		文政12・ 12	1829	譲り渡申田地之事 (下々田2畝18歩を2両2分にて)	成相町村 譲り主 亀右衛門外2人	成相町村 甚左衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市郎治 与頭 定七

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1279	10		文政13・7	1830	質地証文之事 (西原の7歩の畑は年季切れとなつたので、貴殿へ遣わし申す)	吉野村 譲主 定治 郎外1人	成相町 甚左衛門	紙	
1323	10		文政13・7	1830	質地入置申畑地之事 (畑4畝3歩、5両で譲る)	吉野村 本人 又兵 衛外1人	成相町村 甚五右衛門	紙	奥書 庄屋 伊藤瀧之丞
1321	10		文政13・ 12	1830	添書証文之事 (質入の下々田、良好成っても 請出しはしません)	吉野村 譲り主 庄 蔵 五人組頭 藤右衛門	成相町村 甚五右衛門	紙	
798	10		天保2・5	1831	譲り渡し申證文事 (下々畑18歩、金22両)	中曾根村 譲り主 与七 口入 彦吉 請人 富士太郎	成相町村 甚左衛門	紙	
1533	10		天保2・5	1831	添書議定一札之事 (追加譲り渡の証文、代金22 両)	中曾根村 譲主 間 七外2人	成相町村 甚左衛門	紙	
1063	10		天保5・3	1834	譲り渡し申田地之事 (下々田2畝12歩、代金4両2分)	譲り主 千代松外3 人	當村 喜代三郎	紙	
636	10		天保5	1834	譲渡申證文之事 (家屋敷の譲渡し)	林右衛門	甚左衛門	紙	
1109	10		天保6・12	1835	添書証文之事 (下々田7畝と花見林1ヶ所を譲 り渡したについて)	吉野村 本人 安右 衛門外1人	成相町村 甚五右衛門	紙	
1278	10		天保6・12	1835	譲り渡し申林之事 (林1ヶ所、代金1両1分にて譲 渡)	吉野村 譲り主 清 助外2人	成相町村 甚左衛門	紙	
635	10		天保6	1835	譲渡申田地之事	太七外2人	甚左衛門	紙	上田1筆

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
639	10		天保6	1835	譲渡申田地之事 (下々田2畝9分)	太七外2人	甚左衛門	紙	
1274	10		天保7・8	1836	添書一札之事 (田畑2筆、7畝15歩、代金3両にて譲渡)	吉野村 譲り主 福太郎外2人	成相町村 甚左衛門	紙	
1277	10		天保7・8	1836	質流ニ相渡申田畑証文之事	吉野村 本人 福太郎外2人	成相町村 甚五右衛門	紙	庄屋の奥書あり。
226	10		天保7・12	1836	譲り渡シ申田地之事 (中田3畝歩、分畑4斗5升)	譲り人 又次郎 口入受人 小源次 同断 佐源太	当村 太忠次	紙	
916	10		天保7・12	1836	譲渡申田地之事 (田畑16筆、金150両で譲渡)	保高組寺所村 譲り主 勝右衛門外1人	成相組成相町村 甚左衛門	紙	絵図並びに庄屋藤森與兵衛の裏書あり。
1275	10		天保7・12	1836	質地ニ入置申田地証文之事 (下々田3筆1反7畝3歩、代金40両で譲渡)	吉野村 質主 玄保外1人	成相町村 甚五右衛門	紙	
1298	10		天保7・12	1836	譲渡畑証文之事 (中畑5歩の譲渡)	下堀金村 譲渡主 武左衛門外2人	村 弥三右衛門	紙	
641	10		天保7	1836	譲渡申田地之事 (下田2筆)	成相町村 茂兵衛	当成相町村 甚左衛門	紙	
991	10		天保7カ	1836カ	乍恐願上奉口上覚 (二人の借主が出た時の解決方法)			紙	下書
931	10		天保5・12	1834	譲り渡シ申田地之事 (下々田2畝27歩<分畑2斗4升6合5勺>の土地を金4両で譲渡)	成相町村 譲り主 喜代之助外3人	當町村 甚左衛門	紙	
638	10		天保8	1837	譲り渡申田地之事 (上田3筆、2反2畝9分)	元左衛門	甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
714	10		天保9・4	1838	譲渡申家屋敷之事 (間口3間・裏が町並の家屋敷、代金8両)	譲主 林蔵外2人	成相町村 甚左衛門	紙	
932	10		天保9・10	1838	譲り渡し申御田地之事 (下田9畝9歩、代金7両3分)	成相町村 譲り主 伴右衛門外2人	当町村 甚左衛門	紙	
911	10		天保9・12	1838	譲り渡田地之事 (下々畑2畝3歩、金2両3分)	成相町村 譲主 元右衛門外2人	当町村 甚左衛門	紙	
920	10		天保10・2	1839	譲り渡し申田地之事 (田2筆分粃3石1斗9升余、15両で売買)	成相町村 譲り主 喜代松 五人組頭 牧之丞	当町村 甚左衛門	紙	裏書 茂兵衛 丸山市之助
1276	10		天保10・3・21	1839	覚 (半右衛門へ質入していた田地を金6両で請出し)	吉野村 多久次	成相村 甚左右衛門	紙	
1522	10		天保11・1	1840	譲渡申田地證文之事 (上田・下田2筆)	譲主 茂左衛門外3人	甚左衛門	紙	
1087	10		天保11・2	1840	譲り渡申家屋敷之事 (屋舗・車屋・葉小屋、屋舗地の全てを50両で譲る)	成相町村 譲り主 半重外3人	当町村 甚左衛門	紙	
914	10		天保12	1841	譲渡申田地之事 (下田1反3畝・中畑1反1畝15歩、30両で譲渡)	成相組成相町村 譲主 左門外2人	当町村 甚左衛門	紙	
915	10		天保12	1841	譲り渡申田地之事	成相町村 譲り主 富右衛門外2人	当町村 甚左衛門	紙	
782	10		天保13・3	1842	譲渡し申田地之事 (歩<分カ>粃6石2合5勺の土地5筆、代金26両)	成相町村 譲主 儀 右衛門外2人	當町邑 甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
933	10		天保13・3	1842	譲渡し申田地之事 (下田2筆、代金8両)	成相町村 譲り主 儀右衛門外2人	當町村 甚左衛門	紙	
1064	10		天保13・3	1842	譲渡申田地之事 (下田・下々田1反5畝21歩、代 金15両2分)	成相町村 譲り主 儀右衛門外2人	當町村 甚左衛門	紙	
535	10		天保14・1	1843	譲り渡し申田地之事 (田地3筆、31両にて譲渡)	譲り主 弥市外2人	當町村 甚三右衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市之助外1人
919	10		天保14・ 11	1843	譲渡申田地之事 (田畑8筆と勘左衛門堰仮井代 を含め、金100両で売買)	長尾組中萱村 譲り主 竹内市郎治 口入 竹右衛門 請人 太左衛門	成相組成相町村 甚左衛門	紙	奥書 庄屋 植原弥三右 衛門外5人
767	10		弘化元・ 12	1844	譲渡申畑之事	保高組寺所村 譲り主 清次郎外6 人	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
813	10		弘化3・4	1846	規定證文之事 (下々畑5筆譲り渡し)	保高組寺所村 譲り主 条右衛門 受入 清次郎 同断 奥右衛門	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
215	10		弘化3・12	1846	譲り渡し申田地之事 (下々田2筆8畝歩、代金28両)	成相町村 譲り主 三郎兵衛外3人	当町村 水谷甚左衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市之助・茂 兵衛
922	10		弘化3	1846	譲渡申畑地境書之事 (3ヶ所の下畑の境地の譲り渡 し)	保高組寺所村 譲主 富十外3人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	裏面に奥書 庄屋 岡 村源市郎外組頭2人
764	10		弘化4・4	1847	譲り渡し申空地原證文之事	保高組寺所村 譲り主 松蔵 請人 清次郎	成相組成相町 水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1627	10		弘化4・12	1847	譲り渡し申田地之事 (下々田2筆、代金32両)	成相町 譲り主 三郎兵衛外 2人	水谷甚左衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市之 助外1人
1453	10		弘化5・1	1848	譲り渡申家財證文之事 (間口4間・裏7間の家と立子造 作を売渡)	成相町村 当人 孫 兵衛外3人	水谷甚左衛門	紙	
94	10		嘉永2・11	1849	賣渡申證文之事 (柵杯板300束、代金6両)	保高組細萱村 勘右 衛門 松川組立足村 受人 瀧之丞	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
211	10		嘉永3・2	1850	譲り渡し申田地之事 (代金21両2分で売渡し)	成相町村 譲り主 牧之丞外2人	当町村 水谷甚左衛門	紙	裏書 庄屋 丸山平之助・藤 之丞
1167	10		嘉永3・2	1850	永代譲り渡申屋敷之事 (代金2両1分)	売主 嘉兵衛外1人	當町 新助	紙	
640	10		嘉永3	1850	譲渡シ申田地之事 (上田1反2畝24歩)	成相町村 琴治郎	当成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
30	10		嘉永4・1	1851	譲り渡申田地之事 (下田1反4畝歩、田地為代金11 両で売渡し)	譲り主 与右衛門 口入 伴右衛門 請人 庄左衛門 五人組 水谷甚左衛 門	当町村 水谷甚左衛門	紙	庄屋・組頭の裏書あ り。
912	10		嘉永4・2	1851	譲渡シ申畑林之事 (長兵衛所持の畑林を13両で譲 渡)	成相組新田町村 譲主 長兵衛外2人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
178	10		嘉永5・3	1852	円證寺松木彼仁元立帳	水谷甚三右衛門		横帳	資金を集めて買取りを した時の記録
923	10		嘉永5・8	1852	年限金譲り證文増金之事 (金子8両のうち2両受取)	成相町村 借主 牧右衛門 口入受人 亀之助	当町村 水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1155	10		嘉永5・10	1852	譲り渡申御田地之事 (下々田2畝12歩を金6両にて譲渡)	成相町村 譲主 吉右衛門外2人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
951	10		嘉永5・12	1852	質流田地証文之事 (下々田2筆1反1畝余を45両にて売買)	長尾組中萱村 本人 九郎治 請人 佐源治	成相町村 水谷甚左衛門	紙	奥書 庄屋 市兵衛外3人
157	10		嘉永6・10	1853	(包) 松立木売渡し申証文之事 (寺裏の松200本余を金100両で売渡し)	売主 法蔵寺 請人 伝宗軒	成相町 水谷甚左衛門	紙	
1324	10		安政3・5	1856	議定証文之事 (天保年間の質地証文を17年ぶりに精算するにつき)	保高組吉野村 借り主 與三郎外2人	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
1029	10		安政4・5	1857	賣渡し申一札之事 (玄米9斗、荷三駄)	本人 吉蔵外1人	水谷甚左衛門	紙	
1630	10		安政4・10	1857	証文添書之事 (4年前の証文により追加で3両借用)	借主 与右衛門外1人	水谷甚左衛門	紙	
1631	10		安政4・12	1857	譲り渡申御田地証文之事 (古証文により28両の内、10両借用)	成相町村 譲り主 半重外1人	水谷甚左衛門	紙	
1632	10		安政5・1	1858	質流相渡し申御田地之事 (下田2筆、28両受取)	成相町村 譲り主 半重外3人	水谷甚三右衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市之助外1人
906	10		安政5・9	1858	譲り渡申田地之事 (下田1反5畝15歩)	成相町村 与七衛門 受人2人 口入受人1人	水谷甚三右衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市之助 組頭 藤兵衛
606	10		安政6・1	1859	質流ニ譲り渡申畑之事 (下々畑1反3畝、25両で売買)	保高組細萱村 譲り主 吉弥外3人	成相組新田町村 六之助	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1444	10		安政7・2	1860	譲り渡し申家屋敷證文之事	成相町村 水谷甚右衛門		紙	案文不鮮明で読みとれないところが多い。
1090	10		文久3・2	1863	質流ニ相渡申畑地之事	成相町村 譲り主 与右衛門外3人	当町村 水谷甚左衛門	紙	
1086	10		元治元・3	1864	質流ニ譲り渡申田地之事 (田2筆1反5畝21歩、25両で譲る)	成相町村 譲り主 佐之助外3人	当町村 水谷甚三右衛門	紙	
1088	10		元治2・4	1865	質流ニ譲り渡し申田地之事	松本町2丁目 譲り主 祐蔵外2人	成相町 水谷甚左衛門	紙	
309	10		慶応元・12	1865	質流譲り渡し申家屋敷之事 (代金100両、町並家屋敷1軒譲り渡し)	成相町村 譲り主 佐源次後家 口入請人 常吉 同断 沖次郎	当町 水谷甚三右衛門	紙	
1089	10		慶応元・12	1865	質流譲り渡申家屋敷之事 (1反2畝の家舗地と建物全てを金100両で譲る)	成相町村 譲り主 佐源次後家外2人	当町村 水谷甚三右衛門	紙	
537	10		慶応3・4	1867	質流ニ譲り渡御田地之事 (下田1筆、代金20両)	成相町村 譲主外3人	役人	紙	
918	10		慶応3・11	1867	質流相渡申永引地証文之事 (下田4筆、3反3畝19歩を代金10両にて売買)	長尾組中萱村 譲主 竹内市郎兵衛 請人 白沢佐源治	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1322	10		明治元・12	1868	質流譲り渡空地之事 (空地110坪、金17両2分にて譲渡)	吉野村 譲り主 文左衛門外1人	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
1445	10		明治2・12	1869	槻壳渡シ證文之事 (槻1本)	執田光村 本人 十 七兵衛外2人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	文中記載の絵図面の添付はない。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
408	10		明治3・2	1870	譲り渡申証文之事 (林1ヶ所を37両にて譲渡)	柏原村年番惣代 喜左衛門 安右衛門 源左衛門 久右衛門	同村 伝左衛門	紙	裏書 名主 与一右衛門 孫 衛門 組頭2人
907	10		明治3・2	1870	質流ニ譲り渡出申証文之事	成相町村 譲り主 栄之丞 由緒受人・請人・五 人組頭	甚三右衛門	紙	奥書 名主 治兵衛
1446	10		明治4・ 6・25	1871	一札之事 (槻木代金受取の件)	執田光村 売主 十 七兵衛	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
389	10		子3月19日	—	覚 (松木150本の代金として金15 両を受取)	圓證寺世話人 茂兵 衛	水谷甚左衛門外1人	紙	虫食い
1080	10		申12月	—	覚 (金50両の受取証)	白木屋	水谷甚三右衛門	紙	
1495	10		8月4日	—	覚 (3枚貼付、金子の受取証)	新田町 丸水茂兵衛	丸水屋甚左衛門	紙	
633	10		年代不詳	—	覚 (領収証)	中村庄内	水谷甚三右衛門	紙	
1311	10		年代不詳	—	御役元覚 (金額と品名を記載した受取 証)	大黒屋寅蔵	御役元	紙	折紙2丁

11 貸借 124点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1527	11		寛政9カ	1797 カ	乍恐奉願口上之覚 (亡父の借用金について)			紙	一部欠損、過去の借用 金の示談について
461	11		享和2・ 4・6	1802	借用證文金子之事 (金3両、元金也)	長尾組中堀村 借主 藤左衛門 成相組本村 受入 善四郎	成相町 治五右衛門	紙	
441	11		享和4・1	1804	連判ニ而借用申金子之事	仙蔵外4人		紙	
738	11		文化8	1811	借用申金子之事 (金5両借用)	孫三郎	平右衛門	紙	
330	11		文化14・ 11	1817	借用申金子之事 (金4両元金也)	成相組成相町村 甚 五右衛門外10人	当町村 市郎治	紙	
213	11		文政6・1	1823	(借用証の一部分)	成相町村 本人 甚五右衛門外 4人	当組新田町村 庄屋 与兵衛	紙	破損
881	11		文政11	1828	借用申金子之事 (金8両借用)	甚三郎	市郎治	紙	
198	11		文政13・ 11・1	1830	借用致ス金子事	当町 借主 忠右衛 門 受人 長四郎	丸水屋 甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
945	11		天保2・7・10	1831	覚 (借入金受取証)	法蔵寺	甚左衛門	紙	
799	11		天保2・8	1831	借用申金子證文之事 (金3両、9月25日限り返済)	下堀金村 借主 政之丞	成相町村 甚左衛門	紙	
444	11		天保3・3	1832	借用申金子之事 (金3両)	保高組吉野村 本人 彦吉外1人	成相組成相町 甚左衛門	紙	
646	11		天保5	1834	一札之事 (1両借用)	林右衛門	甚左衛門	紙	
442	11		天保6・1	1835	差出申議定一札之事	保高組吉野村 借主 彦吉外2人	成相組成相町村 甚左衛門	紙	
697	11		天保6・1	1835	借用申金子之事	新田町村 借主 長兵衛 口入 受人	丸水屋 甚左衛門	紙	
737	11		天保6	1835	借用申金子之事 (金6両借用)	成相町村 吉右衛門	甚左衛門	紙	
443	11		天保7・4	1836	差出申議定一札之事 (元金33両)	保高組吉野村 借主 彦吉	成相組成相町 甚左衛門	紙	
1408	11		天保7・12・29	1836	覚 (金150両)	成相町村 本人 甚三右衛門	寺所村 勝右衛門	紙	借入金150両のうち50両を請取る。
321	11		天保7・12	1836	差出申議定一札之事 (金六拾兩ハ申暮元金也)	保高組吉野村 借主 彦吉 受人 億右衛門	成相町村 甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
20	11		天保7	1836	乍恐奉願口上之覚 (借用申込があったが、既に他 へ約束してある)			紙	控
101	11		天保8・1	1837	金貸帳	甚右衛門		横半	表紙に恵美須大黒天と あり。
1061	11		天保9・4	1838	借用申一札之事 (金1両、年1分ずつ返済・利足 は別)	新田町 借主 勝次 郎外2人	成相町 甚左衛門	紙	
288	11		天保10	1839	差上申済口證文之事 (文政13年ごろより金5両を借 用、その後いろいろ重ねての 争い)	成相町村 願主 甚左衛門 吉野村 願主 彦吉後家	藤森善太夫 等々力伝右衛門	紙	
536	11		天保11・ 12	1840	借用申金子之事 (2筆書入、1両借用)	借主 源之丞	成相組成相町村 甚 三右衛門	紙	
194	11		天保13・ 2・14	1842	規定證文之事 (釈迦如来御掛物の質入れ代 金)	保高組吉野村 借主 庄屋 受人 源之丞外2人	成相町 甚左衛門	紙	
311	11		天保14カ	1843 カ	借用申金子之事 (金子3両2分、勿7月迄に返す)	借主 百右衛門 口入 新太郎 同断 常吉 五人組 源治郎	成相組成相町村 甚五右衛門	紙	メモ書に天保十四卯年 吉の村義右衛門とあ る。田地の古證文書入 (担保分)
212	11		天保15・ 6・9	1844	借用申金子之事 (金5両、御上納金として)	成相町村 借主 甚三右衛門	下町 彦重郎	紙	
805	11		弘化2・ 2・25	1845	金子借用證文 (2両2分借用)	保高組 借主 儀兵衛外1人	水谷甚右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
216	11		弘化3・3	1846	質流ニ譲渡ス居屋敷證文之事	成相町村 譲り主 富右衛門後家外1人	当町村 水谷甚左右 衛門	紙	入筆あり。
1523	11		弘化3・4	1846	借用申金子之事 (柳林1ヶ所)	借主 □弥	岡村源次郎	紙	
310	11		弘化4・ 8・22	1847	金子證文之事 (金4両預け、先に2両受取り、 残り2両も完済)	本人 琴次郎 受人 亀之助	□□甚左衛門	紙	
192	11		弘化4・12	1847	借用申金子之事 (上納金として3両借用)	成相町村 借主 秀太郎 受人 武右衛門	成相町村 水谷甚左 衛門	紙	
29	11		嘉永2・4	1849	差上申一札之事	本人 林蔵躬勝太郎 請人 林右衛門 五人組頭 作右衛門	成相町村 水谷甚三 右衛門	紙	ゞて為金拾五両也 貴 殿御勘弁をもって年貢 壺石宛ニ御貸下され候
1474	11		嘉永3・2	1850	借用申金子之事 (金2両3歩)	借主 友右衛門外1 人	当町村 水谷甚三右 衛門	紙	
924	11		嘉永5・閏 2月	1852	(訴状の一部、貸借関連)			紙	下書カ
148	11		嘉永5・6	1852	借用申金子證文之事 (金11両)	借用主 法蔵寺岱誉 外1人	成相町村 水谷甚左 衛門	紙	
12	11		嘉永5	1852	乍恐奉願口上之覚 (入作分の滞納)	成相町村 願主 水 谷甚左衛門		紙	
456	11		嘉永6・2	1853	借用申金子之事 (金2両)	長尾組中萱村 借主 要蔵	成相町村 水谷甚左 衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
502	11		嘉永6・6	1853	借用申證文之事 (一金壹両ハ元金也)	借主 弥兵衛門外2 人	当町村 水谷甚左衛 門	紙	
1132	11		嘉永6・12 以降	1853	(質入証文3通送付についての 案文)			紙	文政12年9月借入分2件 と嘉永6年12月6日取替 証文都合3件についての 送付文の下書
22	11		嘉永7・12	1854	譲り渡申田地之事 (5ヶ年、入揚扱代18匁宛勘定)	成相組成相町邑 本人 興右衛門外2 人	当町村 水谷甚左衛 門	紙	
93	11		安政2・8	1855	借用申金子之事 (寅年御年貢扱5俵の代金)	長尾組下堀金村 借主 鶴松 請人 十兵衛	成相町村 水谷甚三 右衛門	紙	
290	11		安政2	1855	借用申金子証文之事 (20両の借用書)	塩尻宿 新五兵衛 新三郎	水谷甚三右衛門	紙	
473	11		安政3・4	1856	借用申金子之事 (酒造株譲請式<敷カ>金、50両 の再借用証文)	成相町村 本人 水 谷甚三右衛門	重柳村 等々力治	紙	
789	11		安政3・4	1856	預ヶ申金子之事 (酒造株代金255両の内55両前 金、差引200両)	成相町村 當人 水 谷甚三右衛門	保高組重柳村 等々 力治郎右衛門	紙	
359	11		安政3・4	1856	借用申金子之事			紙	下書、15cm×22cmの紙 片

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
500	11		安政4・2	1857	奉願口上之覚 (金30両刻菘商元手金)	願主 水谷甚三右衛門 与頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助	産物御役所	紙	
501	11		安政4・2	1857	奉拝借證文之事 (金30両刻菘元手金)	拝借人 水谷甚三右衛門外2人	産物御役所	紙	
23	11		安政4・12	1857	借用申家屋敷之事 (家1ヶ所・土蔵1ヶ所、伝馬地を借用し、年貢・家賃共年々2両2分勘定)	成相組成相町村 借主 佐源治外3人	当町村 水谷甚三右衛門	紙	
987	11		安政5・1	1858	(本人を召出し糾明してほしいという願書)	水谷甚三右衛門	藩の役所カ	紙	
159	11		安政5・9	1858	借用申金子證文之事 (拙寺惣修復入用として借用)	預り主 法蔵寺 岱 譽 請合人 伝宗軒順察	上町 水谷甚左衛門	紙	
1042	11		安政5・12	1858	借用申金子之事 (5両借用、土蔵1ヶ所書入)	熊倉村 借主 治兵衛	成相町村 水谷甚右衛門	紙	
908	11		安政6・6	1859	借用申金子之事 (1両借用、利息1割3分)	借用主 与七衛門外2人	水谷甚左衛門	紙	
291	11		安政6	1859	一札之事 (大太鼓とのぼりで2両2分2朱の借用証)	田沢村 置主 庄右衛門 受人 彦右衛門	成相町 御水屋 甚左衛門	紙	
1144	11		安政6	1859	借用申金子之事 (金2両)	借主 儀兵衛外1人	成相町 常吉	紙	
1157	11		安政7・1	1860	規定借用證文之事 (金2両2分3朱)	成相町村 借主 亀 之助外1人	当町村 水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1423	11		万延元・10	1860	借用申一札之事 (金10両)	重柳村 等々力権兵衛	水谷甚左衛門	紙	
1143	11		万延元・12・19	1860	借用申金子之事 (20両借用)	水谷甚左衛門	中屋	紙	返済滞れば造込酒で勘定する。
223	11		文久元・1	1861	差上申済口證文之事 (元利178両2分、13匁5分の処理について)	成会組成相町村 願人 水谷甚三右衛門外3人	藤森善太夫	巻紙	
603	11		万延2・2・25	1861	借用申金子之事 (金1,000両を年2割で借入)	信州安曇郡 六ヶ組荷主惣代 借主 水谷甚三右衛門外4人		紙	
1727	11		万延2・2	1861	借用申金子之事 (金15両借用)	重柳村 権兵衛	水谷甚左衛門	紙	
784	11		文久元・6・1	1861	覚 (酒造鑑札を抵当にして40両借用)	重柳村 等々力権兵衛 口入人 喜平治	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1329	11		文久元・7	1861	借用申金子之事 (3両2分)	当町村 借り主 与右衛門 請人 平右衛門	水谷甚左衛門	紙	
645	11		文久元・8	1861	添借証文之事 (金2両、更に借用)	与右衛門外1人	水谷甚左衛門	紙	
1211	11		文久元・8	1861	借用証文之事 (金50両借用)	重柳村 轟権兵衛外1人	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
562	11		文久元・10	1861	年賦証文之事 (作間稼として菘買入金6両3分借用、返済は7ヶ年賦)	田沢村 借主 佐兵衛 受人 重之助	成相町 甚左右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1285	11		万延2・11	1861	借用證文之事 (10両借用)	重柳村 本人 等々 力檀兵衛	水谷甚左衛門	紙	
783	11		文久2・6	1862	借用申金子之事 (8月元利返済期限として20両借用)	重柳村 権兵衛	成相町村 水谷甚三 右衛門	紙	
95	11		文久2・8	1862	規定證文之事 (其上米弍駄、但し9斗入、内 金2両2朱借用)	保高組矢原村 借主 今右衛門 受人 吉太郎	成相組成相町村 水 谷甚三右衛門	紙	奥書 庄屋 白井弥五右衛門 組頭 儀右衛門
788	11		文久2・11	1862	借用申金子之事 (50両の借金証書)	保高組重柳村 本人 権兵衛外1人	成相町村 水谷甚三 右衛門	紙	
830	11		文久2・11	1862	(包) 差上済口証文之事 (田多井村の道蔵は再三の督促 に応じないので、藩まで訴え た際の済口)	成相組成相町村 願主 水谷甚左衛門 外2人	長尾組田多井村 相手方 道蔵 組頭 磯右衛門 庄屋 六太郎	紙	包紙に「文久二壬十一月 田多井村道蔵出入済口」 とあり。
1103	11		文久2・11	1862	借用證文書添之事 (金13両を借りたが、来年2月 20日迄には請戻す)	成相町村 借用主 栄之助	当町村 水谷甚左衛 門	紙	
1525	11		文久3・10	1863	借用申金子之事 (10両借用)	下堀金村 借主 文 七外1人	成相町村 甚左衛門	紙	
1338	11		文久3・11	1863	拝借仕證文之事 (金120両也)	水谷甚三右衛門外5 人	産物御役所	紙	
289	11		文久3	1863	拝借奉願上候口上之覚 (金50両、葎商売の元手金とし て借りたい)	成相町村 水谷甚三 右衛門	産場御役所	紙	
229	11		元治元・9	1864	通用方差金請取 (元利メ127両1分10匁3分2厘)	水谷家カ		紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
218	11		元治元・12	1864	差出シ申年賦證文之事	成相町村 本人 佐源次外3人	藤森與兵衛	巻紙	
1480	11		慶応元・12	1865	覚 (借金証文)	成相町村 水谷甚三衛門外1人	保高組重柳村 政右衛門	紙	全面墨消
1628	11		慶応2・2	1866	乍恐奉願口上之覚 (25年前からの貸金の精算が未解決につき、困窮している)	成相町村 願主 水谷甚三右衛門	越庄屋 丸山七左衛門 庄屋 丸山市野右衛門	紙	
96	11		慶応2・3	1866	借用申金子之事 (金2両2分)	中曾根村 借主本人 廣次郎 受人 マツ	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1290	11		慶応2・4	1866	乍恐奉願上候口上之覚 (入揚糶・車屋家賃の滞納処理について)	成相町村 願人 水谷甚三衛門	庄屋 丸山七左衛門外2人	紙	
193	11		慶応3・2	1867	石灰金借用申証文之事 (石灰元手金として借りた証文)	成相組成相町村 忠左衛門外4人 受人 宅治郎	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
1450	11		慶応3・11・2	1867	覚 (金6両借用)		水谷	紙	桑名宿ニ而重柳又兵衛取替書附
605	11		慶応3・12	1867	差出シ申一札之事 (寿美治不奉公の分を加算して金4両、利足2割で来年3月20日までに返済)	大町組大平村 寿美治外3人	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
1272	11		慶応4・3・17	1868	御年貢滞金証文之事 (年貢滞納代金4両を用材で納入)	下堀金村扇町 本人 寅吉外3人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	受人齊藤常右衛門の書状同封
1532	11		慶応4・7	1868	覚 (借用金子の利子の返済・証文の扱いについて)	下堀金村 定吉	水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1158	11		明治2・ 12・29	1869	借用申金子之事 (2両2分)	成相町村 栄之丞外 1人	同町村 水谷甚左衛 門	紙	
1432	11		明治2・12	1869	永続金証文之事 (金1,000両のうち下等兵隊武 用のため250両借用)	渡辺国平外6人	水谷甚三衛	紙	大原長五郎外6人による 奥書がある。
1314	11		明治2	1869	規定証文之事 (田畑を質入し借用した金子に 更に62両借増)	成相町村 儀兵衛	水谷甚三右衛門	紙	
910	11		明治3・3	1870	増金請取申証文之事 (5か年賦で借用、更に増金を 加え借用)	成相町村 本人 伊之蔵 受人	甚三右衛門	紙	
1467	11		明治3・6	1870	差出シ申書附之事 (小作敷金2両で6俵半の田を借 りたが、その貨幣が通用禁止 になったので、改めて敷金を 入れる)	成相組本村 富士□ □	成相町村 甚三右衛 門	紙	
1407	11		明治3・ 10・3	1870	借用申金子之事 (一金五両也・一天保百五文 也)	熊倉村上手講中 置主 市三郎外1人	成相町村 甚三右衛 門	紙	
528	11		明治3	1870	借用金子之事 (借入金40両)	甚三右衛門	武兵衛	紙	写
1468	11		明治4・2	1871	規定証文之事 (96両は急々返納すべきとこ ろ、当方の事情を察し9ヶ年賦 にしていただきたい)	保高組重柳村 借用 人 浅川外1人	水谷甚三右衛門	紙	
1454	11		明治4・ 12・13	1871	借用申金子之事 (金12両2分)	筑摩郡下平瀬村 借 主 宮下桐蔵外1人		紙	下書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
203	11		寅10月	—	議定証文之事 (預っていた金20両の受取証文 を紛失したにつき、かりの受 取証文を差出す)	白木屋 治兵衛	水谷甚三右衛門	紙	
743	11		8月15日	—	(借入金控書、金1両1分借用)	中堀村 弥吉	丸水屋 甚左衛門	紙	
751	11		11月7日	—	借用之覚 (5両借用)	中村庄内	丸水御主人	紙	包紙へ大札のため故の 借用願い書き
756	11		9月7日	—	覚 (銭15両領収)	面庄 庄三郎	水谷甚三左衛門	紙	
760	11		7月14日	—	覚 (10両借用)	志賀之丞	水谷甚左衛門	紙	
820	11		10月17日	—	請取書 (覚・口演)	中村庄内	水谷甚十郎	状	10両借用の申込と受取
968	11		2月26日	—	覚 (金貳両也、利息三拾七匁五 分)	中屋勇蔵	水谷甚三右衛門	紙	
1009	11		1月2日	—	乍恐奉願口上之覚	三河屋 金右衛門	水谷甚左衛門	紙	案文
1110	11		9月13日	—	水谷若御主人様要用御返書(並 ニ受取覚) (急用の金2両を用立ててくれ た事に対する謝礼文)	中村庄内	若御主人様	紙	
1116	11		7月27日	—	一、 金五両也 (借入金受取書)	新田町村 弥市右衛門	成相町 丸水	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1301	11		11月13日	—	覚 (地所代金受取証)	新田町村 藤森与之丞	成相町村 常弥	紙	
1409	11		子11月	—	借用申金子之事 (金5両)	借主 茂兵衛外1人	水谷甚左衛門	紙	
533	11		年代不詳	—	差上申済口證文之事 (天保7年、40両借用の件)			紙	下書
628	11		年代不詳	—	未御上納分 (金額と2人の名前)	水谷甚三右衛門		その他	
629	11		年代不詳	—	申御上納 (金額と8人の氏名)	水谷甚三右衛門		横半	
630	11		年代不詳	—	覚 (金6両の借用書)	又兵衛	水谷甚三右衛門	紙	
631	11		年代不詳	—	覚 (金額と8人の氏名)			紙	
742	11		年代不詳	—	覚 (亥年暮3両借用の上、追加で1 両借用)	中堀村 弥吉	丸水屋 甚左衛門	横半	
761	11		年代不詳	—	借用申金子之事 (金8両受取)	吉野村 為右衛門外 2人		紙	
963	11		年代不詳	—	覚 (貸金の利息等の記録)			紙	覚2通、控

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1028	11		年代不詳	—	借用申證文之事 (米3石5斗と13匁6分の借用)	長尾組中堀新田内 借用主 弥兵衛外1 人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1079	11		年代不詳	—	覚 (10両の借用書)	水谷甚平衛	丸山七左衛門	紙	
1303	11		年代不詳	—	規定事 (家屋敷の貸賃・屋根修理代 等)			紙	
1313	11		年代不詳	—	(借金の約束不履行に付願出)			紙	草案 一部破損
1319	11		年代不詳	—	借入金規定證文之事 (金三拾兩御拝借)			紙	
1328	11		年代不詳	—	(貸出金人別控、部分)			紙	10人への貸金合計約400 両の個人別控
1341	11		年代不詳	—	(催促状の下書「月々催促致候 共…」)			紙	
1342	11		年代不詳	—	乍恐奉願口上書			紙	催告状の下書
1535	11		年代不詳	—	(吉の村由七衛門、天保4年10 両借用、以後の年ごとの利息)			紙	折紙1丁
1588	11		年代不詳	—	覚 (寅年から午年まで各年の借用 元金と利息)			紙	

12 質物 120点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
710	12		文化元・12	1804	敷地手形之事 (下田・中田2筆、9両借用)	吉野村 藤兵衛外6人	當村 庄屋	紙	
706	12		文化11・12	1814	譲り渡申田地之事 (上田7畝28歩、下田2畝23歩)	吉野村 譲り主 十太郎外6人	当村 吉之丞	紙	
713	12		文化11・12	1814	質入ニ仕屋敷之事 (金10両、質物は間口3間・裏が町並に面している屋敷)	久左衛門外5人	當町村 甚五右衛門	紙	
828	12		文化14・11	1817	質入仕屋敷之事 (間口3間、裏へ町並の屋敷を3年間だけ年間銀30匁で借りる)	成相組成相町村 借り主 千蔵外2人	当町村 市郎治	紙	
333	12		文政2・4	1819	質地ニ而譲り渡シ申家屋敷之事			紙	
591	12		文政3	1820	譲り渡シ申畑之事 (中畑5畝25歩)	譲り主 富右衛門外2人	甚五衛門	紙	
196	12		文政4・1	1821	借用申金子之事 (居屋敷半軒を書入、3両借用)	成相町村 借用主 市右衛門 受人 藤八外1人	成相町村 甚三郎	紙	
1207	12		文政6・1	1823	質地入置申證文之事	成相町村 口入 又三郎外2人	新田町村 与兵衛	紙	写
199	12		文政7・10	1824	借用申金子之事 (割地1ヶ所を書入、2両借用)	成相町村 借主 善太郎 受人 松兵衛	成相町村 甚三郎	紙	
1168	12		文政7・10	1824	借用申金子之事 (割地1ヶ所を書入、金2両借用)	借主 善太郎 受人 松兵衛	當町 甚三郎	紙	借主・受人の捺印あり。 No.199の正本

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
355	12		文政10・6	1827	借用申金子之事 (1両2分借用)	新田町村 本人 林右衛門	成相町村	紙	
1481	12		文政10・ 12	1827	致質地譲渡申證文之事	保高組吉野村 譲り主 岡村外5人	成相町村 甚五右衛門	紙	
748	12		文政12・3	1829	質地ニ入畑證文之事	下掘金村 置主 弥 三右衛門外2人	同村 菅右衛門	紙	
320	12		文政12・8	1829	借用申金子之事 (金貳両者元金也)	借主 龜右衛門外2 人	当町 甚左衛門	紙	
300	12		文政12	1829	質地ニ相渡シ申田地證文之事 (下田・林を質入、金42両借 用)	岡村小兵衛 五人組頭外	保高組吉野村 玄保 清四郎 良助	紙	
530	12		文政12	1829	質地ニ相渡申田地證文之事 (文政12・嘉永5・嘉永6の各年 を記す)	岡村小兵衛外2人	玄保外2人	紙	
331	12		文政13・4	1830	借用申金子之事 (金5両元金也)	成相町 借主 市右衛門	法蔵寺境内 仏宗□	紙	
702	12		文政13・7	1830	質地ニ入置申畑地之事 (下畑7歩)	吉野村 本人 定次郎外1人	成相町 甚五右衛門	紙	奥書 長百姓外4人
228	12		文政13・ 12	1830	借用申金子之事 (金10両借用)	借用主 市右衛門 受口入 藤八	当町村 甚左衛門	紙	
712	12		文政13・ 12	1830	質地ニ入置申田地之事	吉野村 庄蔵外1人	成相町村 □五右衛門	紙	奥書 長百姓 清四郎

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
197	12		文政13	1830	借用申金子之事 (金1両2分)	成相組新田町村 借主 林右衛門 受人 林蔵 八之丞	成相町村 甚左衛	紙	
871	12		天保3・3	1832	借用申金子之事 (中田1反3畝6歩・下田9畝3歩 を書入、9両借用)	借用主 市右衛門外1人	甚左衛門	紙	
790	12		天保4・4	1833	借用申金子事 (おで川原新切を書入、1両借 入)	借主 喜代之助外1 人	當町村 甚左衛門	紙	
1524	12		天保5・12	1834	借用申金子之事 (借用金20両)	かり主 □□□外2 人	藤森与兵衛	紙	下書
703	12		天保6・4	1835	質流ニ相渡申田地之事 (下田2畝歩)	吉野村 本人 善助 五人組頭 良助	成相町村 甚右衛門	紙	奥書 百姓代 清四郎 外4人
499	12		天保6・8	1835	借用申金子之事 (南原割地1ヶ所を質物にし て、金5両借用)	かり主 成相町 弥 助 口入受人 秀吉	当町 甚三右衛門	紙	
705	12		天保6・12	1835	質流ニ相渡申田地證文之事 (下田7畝歩外林1ヶ所)	吉野村 本人 安右 衛門外1人	成相町村 甚五右衛門	紙	裏面に奥書 百姓代 清四郎外4人
307	12		天保7・11	1836	質地ニ入置申田地證文之事 (下々田3筆、ノ1反7畝3歩を質 地、金40両で年季3ヶ年)	保高組吉野村 質主 其保 判頭 當次郎	成相組成相町村 甚五右衛	紙	奥書あり。 土地の絵図面(境墨引) も書かれている。
1062	12		天保9・12	1838	借用申金子之事 (家財残らず書入、借入金28 両)	熊倉村 借主 右馬吉	成相町 甚左衛門	紙	
709	12		天保12閏1 月	1841	借用申金子之事 (金6両、中田6畝歩書入)	吉野村 本人 勘重 郎外1人	成相町 甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
913	12		天保12・2	1841	借用申金子之事 (金5両、下田1反4畝27歩を書入)	成相町 かり主 弥助 受人 友右衛門	当町 甚左衛門	紙	
1482	12		天保12・6	1841	質地ニ入置申證文之事	吉野村 源口外2人	成相町村 甚五右衛門	紙	
1206	12		天保13・2	1842	質地入置田地證文之事 (下々田2筆を質地にして20両受領)	成相新田町村 借主 弥助外2人	松本伊勢町 藤長右衛門	紙	後日返済、消印
506	12		天保13・ 11・10	1842	覚 (具足を預け金5両借用)	野山忠太夫使 中村理口太	甚左衛門	紙	
195	12		天保13・ 12	1842	借用申金子之事 (家屋敷家財残らず抵当に入れ、1両借用)	保高組踏入村 借主 儀兵衛	成相組成相町村 甚口七衛門	紙	
214	12		弘化2・2	1845	借用申金子之事 (金4両借用)	成相町村 借り主 弥惣右衛門外2人	当町村 甚左衛門	紙	家財残らず入置御上納使用
812	12		弘化3・4	1846	質地入置申畑之事 (下畑5筆、ノ2畝4歩)	保高組寺所村 質地主 丈右衛門外 6人	水谷甚左衛門	紙	
762	12		弘化3	1846	質流譲渡田地之事 (下畑3筆質入、7両2分借用)	保高組寺所村 譲主 富十外32人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
659	12		弘化4・10	1847	質地入置申屋敷證文之事 (間口3間、裏に町並之屋舗1ヶ所)	借主 重右衛門 口入 龜之助	水谷甚右衛門	紙	印形墨消
354	12		弘化5・2	1848	譲り渡シ申家屋敷證文之事 (1反3畝の内、屋敷15歩)	譲り主 長蔵	南町村 忠右衛門後 家	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
210	12		嘉永4・1	1851	規定之事 (金3両2分2朱2匁1分元金也、 極月15日限元利急度御勘定)	成相町村 本人 弥 曾次郎外2人	当町村 水谷甚三右衛門	紙	
1505	12		嘉永4・12	1851	質地ニ入置申御田地事 (下田1反4畝27歩、質入)	借主 忠左衛門外2 人	水谷甚左衛門	紙	
21	12		嘉永5・3	1852	質流ニ相渡田地之事	成相組新田町村 本人 藤森与兵衛外 3人	当組成相町村 勝十	紙	裏書 庄屋 丸山市之助 組頭 茂兵衛
814	12		嘉永6・11	1853	質入申畑之事 (下畑3筆、 \sphericalangle 1畝27歩)	保高組寺所村 質地主 善衛後家す み外7人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
795	12		嘉永6・12	1853	質入申畑之事 (畑1筆質入、2両2分借用)	保高組寺所村 質地主 忠蔵外7人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
796	12		嘉永6・12	1853	議定證文之事	質地主 吉兵衛後家 すえ 受人 藤四良	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
816	12		嘉永6・12	1853	議定證文之事 (質譲り2両2分)	保高組寺所村 売主 忠蔵外1人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	見取代金2両2分のとこ ろ2両受取
766	12		嘉永7・2	1854	質入申畑之事 (下畑2筆質入、1両1分2朱借 用)	保高組寺所村 質地主 吉弥外7人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
768	12		嘉永7・4	1854	質入申畑之事 (下畑1筆・林1ヶ所)	保高組寺所村 質地主 小兵衛外7 人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
793	12		嘉永7・4	1854	譲渡申一札之事 (下畑1筆質入、3両1分借用)	保高組寺所村 本人 小兵衛外1人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西曆	史料名	出所	宛所	形態	備考
811	12		嘉永7・4	1854	質入申畑之事 (下畑2筆、 \sphericalangle 1畝3歩)	保高組寺所村 質地主 仁兵衛外7 人	水谷甚左衛門	紙	
763	12		嘉永7・6	1854	質入申畑之事 (下畑3筆質入、3両借用)	保高組寺所村 質地主 重左衛門外 6人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
815	12		嘉永7・6	1854	議定證文之事 (畑2枚、増金1両請取)	寺所村 重左衛門外1人	水谷甚左衛門	紙	
765	12		嘉永7	1854	議定證文之事 (畑2枚・荒地1ヶ所を質入)	寺所村 本人 吉弥 請人 市左衛門	成相組 水谷甚左衛門	紙	
921	12		嘉永7	1854	義定證文之事 (畑2枚質入、増金1両受取)	保高組寺所村 譲り主 仁兵衛 口入受人 房次郎	成相組成相町 水谷甚左衛門	紙	
446	12		安政2・2	1855	質地金證文之事 (田畑2筆、金7両借用)	保高組踏入村 質地主 市之丞外3 人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	裏書 庄屋 市之丞
149	12		安政2・3	1855	借用申金子之事 (金5両、箱すゞりを書入)	宝樹軒	水谷甚左衛門	紙	
817	12		安政2・3	1855	質入申畑地之事 (下畑3筆・林1ヶ所)	保高組寺所村 質地主 長弥外7人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
792	12		安政2・12	1855	規定證文之事 (林1ヶ所質入、1両借用)	保高組寺所村 借主 兵弥外2人	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
794	12		安政2・12	1855	規定證文之事 (林1ヶ所質入、1両借用)	保高組寺所村 質地主 忠蔵外1人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
818	12		安政2・12	1855	質入申林之事	保高組寺所村 質地主 忠蔵外7人	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1133	12		安政2	1855	(金子借用とその後の経過の 控)			紙	反故
711	12		安政3・12	1856	質流ニ相渡申田地之事	吉野村 本人 与三 郎外2人	水谷甚左衛門	紙	奥書 庄屋 与三衛外2 人
301	12		安政3	1856	議定証文之事 (中田・上畑を質入、金7両借 用)	市之丞	水谷甚左衛門	紙	
1629	12		安政4・12	1857	質流ニ相渡御田地証文之事 (下田1反4畝27歩を金16両で譲 り渡し)	成相町村 譲り主 忠左衛門外 3人	水谷甚三右衛門	紙	庄屋・組頭の裏書・捺 印あり。
1102	12		安政5・5	1858	質地入置申田地之事 (下々畑3筆ノ4畝7歩を質入、 金5両を借受)	成相町村 借り主 周弥外1人	水谷甚左右衛門	紙	
510	12		安政5・7	1858	質流ニ而譲り渡申田地之事	譲り主 組合受人 由緒受人	藤森岩太郎	紙	雛形
531	12		安政5	1858	質流ニ而譲り渡申田地之事 (下畑3件の譲渡)	水谷甚三右衛門	藤森岩太郎	紙	全面墨消
348	12		安政6・1	1859	質物に入置申御田地之事	成相組熊倉村 治兵衛外2人	水谷甚右衛門	紙	
607	12		安政6・1	1859	質物差入借用証文之事 (鋸突道具5挺を入質、金5両を 借用)	鋸道具職人 借主 常五郎	成相町 水谷甚左衛 門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
652	12		安政6・1	1859	預り證文之事 (道具五挺、質物に差入)	熊倉村 願主 治兵衛	成相町 水谷甚左衛門	紙	
1251	12		安政6・2	1859	借用申金子之事 (酒蔵・諸道具を書入)	成相町村 水谷甚右衛門	新田町村 藤森重郎治	紙	1金100両也
1008	12		安政6・ 9・3	1859	借用申金子之事 (金15両借用、家屋敷を書入)	借主 水谷甚三右衛 門 受人 恵門治	上野組下角影村 平右衛門	紙	
981	12		万延元・ 12	1860	増金規定證文之事 (譲り渡した下田を元金に利足 を加えて返すので、戻してほ しい)	譲主 与右衛門 受人・口入	水谷甚左衛門	紙	
642	12		万延元	1860	質流ニ相渡し申田地之事 (中田8畝3分)	成相町村 惣兵衛	当成相町村 水谷甚左衛門	紙	
643	12		万延元	1860	質流ニ相渡申田地之事 (下田2畝24歩)	成相町村 惣兵衛	水谷甚左衛門	紙	
644	12		万延元	1860	質流ニ相渡申田地之事 (5筆)	成相町村 久兵衛	水谷甚左衛門	紙	
294	12		万延2	1861	仮規定書之事 (田地と林を質入れし、それを 実行する旨の仮規定書)	願人 水谷甚左衛門 外5人	保高組吉野村 玄保	紙	
227	12		文久元・ 12	1861	借用申金子之事 (質地に入置き3両借用)	成相町村 本人 与右衛門 受人 平右衛門	当町村 水谷甚左衛門	紙	
909	12		文久2・4	1862	質流ニ譲り渡申田地證文之事 (下田1反5畝15歩をもとに借用 を重ねたが、質流れとして譲 渡したい)	成相町村 譲り主 与右衛門 由緒組合2人 口入 人	水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
505	12		文久2・5	1862	覚書 (質流残地3両受取)	保高組吉野村 本人 玄保	成相組成相町村 水谷甚左衛門	紙	
534	12		文久2・8	1862	差入申添書之事 (五社明神祭礼道具を質物にして17両借用)	本人 紋右衛門外3 人	成相町 甚左衛門	紙	
983	12		文久2・10	1862	請合証文之事 (質物として入れ置いた田地を 請け戻したい)	中曾根村 本人	水谷甚三衛門	紙	
44	12		文久2・12	1862	質流ニ譲り渡し申田地之事	成相町村 譲主 儀右衛門後家 受人 市蔵 口入受人 平右衛門 外1人	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	折紙の中に「覚」として、儀右衛門より之内譲り渡し分の小紙2枚あり。
1422	12		文久2・12	1862	日延証文之事 (書入の古証文、出入に付、日延)	細萱村 吉弥外3人	水谷甚左衛門	紙	
733	12		文久2	1862	質地証文之事 (7年季)	質地主 栄之助 請人 政之丞	水谷甚左衛門	紙	
496	12		文久3・8	1863	質流譲渡申畑之事 (下畑1反3畝)	細萱村新田町村入作 人 質流本 吉弥外2人	成相町村 水谷甚右衛門	紙	
545	12		元治元・ 12	1864	質流地家土蔵屋敷之事 (家敷と家土蔵を担保に13両を 借入)	成相町 借主 平重 外1人	同町 藤兵衛	罫紙	故証文を明治6年に写す。
42	12		慶応元・ 12	1865	質流譲り渡申家屋敷之事 (屋敷6畝間口3間裏へ町並之地、外に家1軒・葉小屋1軒、 100両にて譲渡)	成相町村 譲主 佐源次後家 組合惣代請人 常吉 口入請人 沖次郎	水谷甚三右衛門	紙	
219	12		慶応元・ 12	1865	質流譲り渡申家屋敷之事 (家敷6畝歩・葉小屋1軒、質物 として100両借用)	成相町村 譲主 佐 源次後家 口入受人 常吉 同断 沖次郎	水谷甚三左衛門	包紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
43	12		慶応2・4	1866	質流ニ譲り渡し申御田地之事	成相町村 質流譲主 儀兵衛 由緒請人 弥兵衛 口入請人 弥五右衛門 組合請人 平重	成相町村 水谷甚右衛門	紙	譲渡の地図が附されており「右墨引通畔木立境等少茂相違無之儀、為後日依而如件」と奥書あり。
207	12		慶応2・4	1866	質流譲り渡し申御田地之事	成相町村 譲り主 儀兵衛 由緒請人 弥兵衛 口入受人 弥五右衛門	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
411	12		慶応2・4	1866	質流ニ譲り渡し申家屋敷之事	成相町村 譲主 与右衛門 由緒受人 庄兵衛 口入受人 平右衛門	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	裏書 庄屋 丸山市野右衛門 元金や利息が返済できたら家屋敷を戻すとの文言あり。
46	12		慶応2・11	1866	質流譲り渡し申御田地之事	成相組新田町村 譲り主 藤森与之丞 由緒請人 笠原治兵衛 口入 平右衛門	水谷甚左衛門	紙	同文書の中に「新田町村藤森与之丞より田地譲り墨引」あり。
45	12		慶応3・2	1867	質流ニ相渡し申田地之事	成相組新田町村ヨリ 入作 譲主 藤森與之丞 口入由緒受人 栄之丞	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
1131	12		明治元・10	1868	質入申一札之事 (222石6斗分の酒造鑑札を質入、代金160両)	借用主 成相町 水 谷甚三右衛門外2人	丸山八五郎	紙	
406	12		明治元・12	1868	質地證文之事 (田畑を質入れ、金子150両借用)	成相町村 借主 儀兵衛 請人 弥五右衛門外 1人 組合惣代 音重	成相新田村 水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
398	12		明治2・1	1869	請取申金子之事 (質地として入れ、代金130両受取)	弥五右衛門	水谷甚三右衛門	紙	
204	12		明治2・4	1869	規定証文之事 (先に金171両にて質地に入れ置いたが、今度増金として50両受取った)	成相組成相町村 借主 儀兵衛 請人 弥五右衛門 由緒惣代 勘兵衛	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
205	12		明治2・4	1869	規定証文之事	成相組成相町村 借主 儀兵衛 請人 弥五右衛門 平右衛門 由緒総代 勘兵衛	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
1433	12		明治2・4	1869	規定証文之事 (田畑5筆を質地、増金55両借用)	借用 儀兵衛外3人	同町 水谷甚三衛	紙	
206	12		明治2・6	1869	質地証文之事	成相組成相町村 借用主 儀兵衛 口 入請人 平右衛門 弥五右衛門 由緒請人 弥兵衛 組合惣代 音重	水谷甚之右衛門	紙	奥書 丸山七左衛門 笠原治兵衛
208	12		明治2・6	1869	規定証文之事 (再三金銭借用の上、上納金にあててきたが、この上は請戻しはしない)	成相組成相町村 本人 儀兵衛 請人 平右衛門外1人 由緒 弥兵衛 組合 音重	水谷甚三右衛門	紙	
222	12		明治2・6	1869	質地証文之事 (家屋敷1ヶ所、金15両借用)	成相町村 借用主 徳市郎外2人	小松孝兵衛	紙	奥書 笠原治兵衛 水谷甚五右衛門
295	12		明治2	1869	質地証文之事 (金252両借用、田畑を質入)	儀兵衛	水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
734	12		明治3・1	1870	質地証文之事 (6年季)	質地主 猪蔵 受人 五人組頭	甚三右衛門	紙	名主・与頭の裏書あり。
561	12		明治3・3	1870	書添議定証文之事 (松木林1ヶ所金32両にて質地)	柏原村 本人 伝左 衛門 証人 忠蔵	成相町村 甚左右衛門	紙	
735	12		明治3・3	1870	質地証文之事	質地主 宗兵衛 由緒惣代 受人 口 入受人 五人組頭	甚左衛門	紙	名主・組頭の裏書あり。
740	12		明治3・3	1870	質地証文之事 (5ヶ年季)	質地主 里う外由緒 受人・口入受人・五 人組頭	甚三右衛門	紙	名主・組頭の裏書あり。
904	12		明治3・3	1870	質地証文之事 (下田2反1畝歩、5ヶ年季)	質主 真次左衛門外 組合由緒受人 口入 受人	甚左衛門	紙	名主・組頭の裏書あり。
221	12		明治3・10	1870	借用申金子之事 (酒造蔵1ヶ所を引当てに、金 40両を借用)			紙	
704	12		明治4・4	1871	質地証文之事 (下畑・下々畑2筆)	吉野村 質主 丸山 槁作郎外2人	成相町村 水谷甚三	紙	奥書 名主 岡村與一 郎外2人
1424	12		明治4・9	1871	質入申一札之事 (酒造鑑札・居宅・蔵を質入)	水谷甚兵衛外1人	横田町 丸山八五郎	紙	
627	12		明治4	1871	奉御窺口上之覚 (天保9年に吉野村彦吉後家よ り譲受け地所についての争い)	水谷甚五右衛門外1 人	松本藩御役所	綴	
746	12		4月28日	—	口上ニ而奉申上候 (質物の取扱について)			紙	下書、No.747とNo.748の 包紙に使用

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1420	12		亥5月26日	—	書付之事 (入質した3品について受出し できない場合には、差出すこ とに異義はない)	光村 佐三郎	丸水屋甚左衛門	紙	
308	12		年代不詳	—	質地證書之事 (下田・下々田2筆)			紙	下書カ
387	12		年代不詳	—	差上申済口証文之事 (吉野村玄保へ貸した金が元利 共78両2分13文5分につき)			紙	未完成、下書
400	12		年代不詳	—	(上田・林を質入れ、貸出金の 催促)			紙	案文
1626	12		年代不詳	—	(訴状の案文の一部) (御神前の村幟を質物に、金10 両を借受けたいと申込まれた につき)			紙	

15 交通 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
841	15		文久2・3	1862	差上申手札一札之事 (箱根御関所宛)	江戸小網町3丁目家 主 清兵衛	御関所御役人衆中	紙	
1325	15		年代不詳	—	取定之事 (道中筋牛方切手口銭について 差纏れ、談合の上取定めた一 件)	荷主 誰 牛宿 誰		紙	下書

18 運輸 9点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
999	18		文政12・5	1829	御尋ニ付奉差上口上書之覚 (犀川通船は生活に難渋をきたすので、許可しないようにという願書)	成相町村 問屋 市 右衛門外2人 新田町村 問屋 新 之進外1人	藤森善太夫	紙	
1634	18		文政12	1829	書簡 (訴訟が籠訴に及んだため、在郷の同志各村へ宛てた書状)	松平丹波守御領所 信州筑摩郡上生坂村 外四拾ヶ村惣代 潮沢村年寄 清兵衛 長崎村 六郎治	同御領分 同州同郷 松本町 源五左衛門 外廿ヶ村三拾九人	紙	犀川通船に関わる訴訟
1081	18		文久3	1863	差出申一札之事 (苧荷送りに支障があり、それに反論)	橋爪村 □蔵外4人	喜平次外5人	紙	
285	18		元治元	1864	村定規定之事 (麻荷物の取扱〈駄継〉について)	成相町村 判頭 水 谷甚三右衛門外6人	庄屋 組頭 長百姓	紙	
972	18		11月3日	—	覚 (塩100俵請取)		塩役所 新田町村役 人	紙	切紙、捺印あり。
385	18		年代不詳	—	差上申一札之事 (米・大麦・小麦・大豆等産物の附送り)			紙	成相新田から松本・飯田・上田外国内外各地への里程が記されている。 未完成の下書
658	18		年代不詳	—	(苧荷輸送と中馬訴訟について)			紙	案文
889	18		年代不詳	—	覚 (南京米の運賃)			綴	取扱物品・金額等の記録

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1461	18		年代不詳	—	乍恐以書付御訴詔奉申上候 (松本葺問屋6人が扱っている 中馬荷物送りに関する口銭等 の訴え)	松平丹波守御領所信 州筑摩郡上生坂村は じめ四拾ヶ村 惣代 潮村年寄 清 兵衛外	不法出入同御領分 松本本町 家持 弥 五七郎外40人	紙	下書

19 通信 20点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
267	19		元和8・ 1・15	1622	(武田公から頂戴した証文老通 外を預ったにつき)			紙	
969	19		安政7・1	1860	書簡 (借用金子証文之事)	姥貝兜一郎	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	文泉堂紋弥殿宛の借用 証文
381	19		12月1日	—	書簡 (無事御帰国被遊恐悦奉存候)	水谷甚十郎	水谷甚三右衛門	紙	
382	19		12月16日	—	書簡 (私所持の品を尊君の国表へ御 持参下さい)		水谷甚三右衛門	紙	虫食い
383	19		6月1日	—	書簡 (酒造関係の相談)	等々力	水谷	紙	
632	19		12月23日	—	書簡 (御礼文)			紙	
741	19		10月17日	—	書簡	中村庄内	水谷甚十郎	紙	
754	19		7月9日	—	(役所へ招請の通知)	岡村□今次郎	成相町村 庄屋中	紙	
1203	19		8月23日	—	書簡 (水谷伴七医業を止め薬店をし たい件)	藤森善三	成相町村 丸水屋	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1291	19		9月26日	—	書簡 (藤八病気で御用立難しく、丸谷の義取揚げられたが、庄屋に掛合うことなく直に掛りへ仰立下さるようお頼みしたい)	中村庄司	藤森善太夫	状	包紙あり。
1326	19		12月9日	—	書状 (水谷甚三右衛門の御賞の相談があるので、11日に産物所へおいで下さい)	喜多村勝十郎	急御用 成相町村庄屋・組頭中	状	
360	19		年代不詳	—	書簡	松本 中村外	水谷甚左衛門外	状	14通
634	19		年代不詳	—	口演(書翰) (松本氏が公用人同道で来訪されるにつき、進物を考えたい)	中村庄内	甚左衛門 又兵衛	紙	
867	19		年代不詳	—	書簡	□□菴	桜井藤次郎	状	私信、虫食い
1067	19		年代不詳	—	書簡 (要用)	中村庄内外		状	8通
1095	19		年代不詳	—	書簡 (書を以て申入れたことにつき、明朝訪ねたい)	庄内	甚三右衛門 又兵衛	紙	
1169	19		年代不詳	—	覚 (廻状の控 飯米の引渡について)	中村庄内	御蔵	紙	
1208	19		年代不詳	—	書簡 (春になっての御機嫌伺い挨拶状)	貞よ里	恋しき御方様	状	
1478	19		年代不詳	—	書簡 (礼状)	等々力権兵衛	水谷甚左衛門	状	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1500	19		年代不詳	—	(添翰のとおり返答書申上げる)	惣代 水谷甚左衛門 外2人		紙	亀山城守様宛の返答書

21 農業 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
183	21		弘化3・10	1846	田畑種卸帳 (弘化3年～明治34年)			横帳	覚書(日付・種を用いる 場所・種の量等の記載)
424	21		弘化4・ 8・14～安 政3・9	1847 ～ 1856	稲核貸覚控	丸水屋見世		横半	月日・氏名・数量・金 額・代金受取日が書か れている。
283	21		明治2	1869	覚 (菘作立方6ヶ組分を報告)	小穴源四郎 浅川又 兵衛 水谷甚三衛門	産物方御役所	紙	菘についての作高・金 額の概要報告
595	21		年代不詳	—	覚 (各村の入作高)			紙	控、折紙1枚中堀村外

23 農村 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
986	23		嘉永2カ	1849 カ	(入作地の滞納について)	水谷カ		紙	下書

24 小作 8点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
864	24		嘉永5・10	1852	差上申内済一札之事 (下作年貢米不足につき、村役人が仲介内済)	成相町村 願人 水谷甚三右衛門 与頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助 長尾組中堀新田村 相手方 岩太郎 由太郎 栄蔵	藤森善大夫 丸山左右衛門	紙	
403	24		嘉永5	1852	乍恐奉願上口上之覚 (長尾組下中萱村入作の水谷甚三右衛門が自分の所持する田地を下作に出したが、小作料等が入ってこないで訴え出した内容)	成相組成相町村 願主 水谷甚三右衛門	庄屋 丸山市之助 組頭 茂兵衛	紙	
529	24		安政5	1858	下作証文之事	水谷甚三右衛門	藤森岩太郎	紙	絵図面の通り、田地・林共に右預ヶ方39俵とある(本件に含まれる図面と同一かどうかは不明)。
732	24		文久元・8	1861	下作証文之事 (下作4人の義務履行について)	田多井村 下作 東右衛門外6人	水谷甚左衛門	紙	庄屋・組頭の裏書あり。
312	24		元治元・9	1864	下作証文之事 (米10俵2斗5升)	長尾組田多井村 願主 庄右衛門 受人 辰太郎 同断 藤吉	成相組成相町 水谷甚三左衛門	紙	奥書 庄屋 六太郎 組頭 磯右衛門
402	24		慶応2・4	1866	乍恐奉願上候口上之覚 (土地等を貸したのに上納米外勘定をしないので訴え出した内容)	成相町村 願人 水谷甚三右衛門	庄屋 丸山七左衛門 丸山市野右衛門 長百姓 國弥	紙	下書
556	24		慶応3	1867	覚 (土地所持高及び小作料)			紙	裏に吉右衛門・彦吉地所とある。 年貢入揚米等の記録があるが1枚のみで詳細不明

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
509	24		年代不詳	—	下作証文之事	下作人 水谷甚左衛門外3人	藤森岩太郎	紙	雛形

27 林業 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
539	27		天保6・12	1835	木代請取証文之事	吉野村 安右衛門外1人	成相町村 甚五右衛門	紙	
108	27		明治3・1	1870	執田光村槻木品調帳	水谷		横帳	
555	27		6月21日	—	御用竹送り (松本藩へ送る御用竹)	池田町村役人	保高町村御役人	紙	伝馬により宿継ぎしたもの。送り状11枚を継ぎ合わせてある。
990	27		年代不詳	—	(切抜代金を28両に定め、斧立て・付け出しの作業の進行と共に払う)	執田光村 売主 十七蔵		紙	

31 醸造 20点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
787	31		寛政3・8	1791	差入申證文之事 (酒造株及び道具借用のため、 所有地3ヶ所を書入)	成相組成相新田村 水谷甚三右衛門	重柳村 等々力治郎右衛門	紙	奥書 庄屋 丸山市之助 与頭 茂兵衛
840	31		安政2・2	1855	乍恐以書付奉願上候 (上神林村の組頭野口庄三郎 が、酒造米35石で株を譲り請 たい)	成相組成相町村 願人 水谷甚三右衛 門外2人		紙	
477	31		安政3・8	1856	酒造道具借用之事 (酒造用具93品目の借用証文)	成相組成相町村 水谷甚左衛門	保高組重柳村 等々力次郎右衛門	巻紙	返済不可の場合は、別 紙記載の地所を渡す旨 約定
829	31		安政3・4	1856	奉願口上之覚 (酒造米高122石6斗を以て、 等々力治郎右衛門より譲渡を 受けたい)	成相組成相町村 願主 水谷甚三右衛 門	庄屋 丸山市之助 組頭 茂兵衛 經由 藤森善太夫	紙	
1104	31		安政3・4	1856	預り申金子之事	成相町村 当 人 水 谷甚三右衛門	重柳村 等々力治良右衛門	紙	等々力家の酒造株を譲 り受けるに当たり、株 代金200両・利足20両・ 道具損料10両 ^ノ 230両が 未払金 庄屋の奥書あり。
1286	31		安政3・8	1856	酒造道具借用之事 (道具の品目と借用期間)	成相町村 水谷甚三右衛門	重柳村 等々力治郎左衛門	紙	
953	31		安政3	1856	差入申證文之事 (下々田3反9畝12歩を書入、酒 造株と道具を借用)	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	重柳村 等々力文右衛門	紙	
1137	31		文久3・11	1863	規定一札之事 (酒造鑑札願)	水谷甚左衛門外1人	重柳村 権兵衛母	紙	
224	31		文久3・12	1863	規定一札之事 (酒造鑑札について)	成相組成相町村 水 谷甚三右衛門 毘平 治	保高組重柳邑 権兵 衛殿母	紙	酒造鑑札預り金360両 也、取替1割利足

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1460	31		明治元年カ	1868カ	乍恐奉歎願口上之覺 (御一新の变革に伴う酒造の鑑札・改株等の規則についての願書)			紙	一部欠損
1283	31		明治4・7	1871	譲渡申酒造株證文之事 (酒造米高222石6斗、鑑札・酒造道具譲渡し)	重柳村 讓主 等々 力文吾外1人	成相町村 水谷甚兵衛	紙	
1085	31		5月14日	—	書簡 (前々から交渉中の酒造株譲渡の件について、今もって沙汰がないので当惑している)	等々力文右衛門	水谷甚左衛門	紙	
1118	31		9月2日	—	覚 (上酒壺本)	本村役元	丸水 御店衆中	紙	
1142	31		4月1日	—	覚 (酒造鑑札の内金の請取)	やま八	水谷	紙	包紙あり。90両と利息11両30歩
91	31		年代不詳	—	酒造道具扣覚 (諸道具等相渡し代金式百貳拾兩のうち、手金として拾兩請取)	大足村 太郎七外1人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	道具34種類
388	31		年代不詳	—	差入申證文之事 (酒造株入手と土地借用)	成相町村 水谷甚左衛門	重柳村 等々力文右衛門	紙	
757	31		年代不詳	—	(焼酎の販売記録)			紙	日付・金額・量
895	31		年代不詳	—	記 (酒造御願、2枚)			紙	醸酒高119石
952	31		年代不詳	—	奉願口上之覺 (酒造米高222石6斗の酒造鑑札を重柳等々力次左衛門より入手したいにつき)	成相町村 願主 水谷甚左衛門	庄屋 組頭	紙	案文

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1201	31		年代不詳	—	酒造道具 (一覧表)			紙	道具数34点

34 商業 24点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
179	34		安政5・10・1	1858	産物御用刻菘中札控			横帳	取引の手紙の控と取引の記録
511	34		万延元・1	1860	割荷物送調	成相宿 水谷甚三右衛門	倉賀野宿 田口	横半	10枚綴
722	34		万延元・10	1860	乍恐口上之覚 (菘問屋の取決め)	六ヶ村行司 惣代 宗兵衛、水谷甚三右衛門、望月忠蔵外4人		紙	8項目の控文書
1332	34		万延元・10	1860	為取替規定書之事 (菘売捌の御会所の取究め)	六ヶ組菘行司惣代 鶴山村 宗兵衛外3人		紙	菘行司惣代は鶴山村・小泉村・重柳村・成相町村から各1人
1315	34		万延元	1860	乍恐口上之覚 (菘組合の仲間で申合せ)	六ヶ組 菘行司惣代 宗兵衛外6人		紙	
1316	34		万延元	1860	奉願上口上之覚 (刻菘之議)	池田組行司 孫兵衛外5人 保高組行司 喜平次外4人 成相組行司 水谷甚三右衛門外3人		紙	
569	34		文久元・2	1861	乍恐奉願口上之覚 (菘を三州吉田御領分へ売り捌きについて訴訟)	菘師惣代 細野村周左衛門 6ヶ組菘行司惣代6人	産物御役所	紙	
238	34		文久元	1861	入荷金出通帳(入費) 取替金并品貸代金調帳	水谷とのみ		横帳	文久元年～明治6年間の記録 列帳綴(横半帳1冊・横帳5冊)

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
774	34		文久2	1862	東都・市中刻小売人別 (たばこの掛売先の帳簿)	水谷		綴	
50	34		文久3・9	1863	乍恐奉願上口上之覚 (江戸表矢ノ倉御会所より前金2千両拝借し、江戸送蓑師へ人別割したが、滞っているにつき訴え出る)	六ヶ組行司 惣代 喜平次 宗兵衛 重吉 水谷甚左右衛門	産物御役所	紙	
1130	34		文久3・10	1863	借用申證文之事 (出入1件、雑用金借用金受取)	信州松本安曇郡6ヶ組蓑行司		紙	
220	34		慶応2・9	1866	為取替規定一札之事 (煙草荷についての申出書)	上州倉賀野河岸 船問屋 田口五兵衛	信州松本御領分 六ヶ組煙草御行司惣代 水谷甚左衛門外5人	紙	
651	34		明治2・6	1869	覚 (産物所へ取調の報告書)	水谷甚三右衛門	産物所御役所	横帳	
479	34		子12月21日	—	(子12月21日種油3升…)			紙	控
559	34		5月28日	—	覚 (品物13品の金額領収証)	久萬屋文四郎	丸水御店	紙	
563	34		午3月11日	—	覚 (金42両の内、10両の受領証)	柏原村 伝左衛門 忠蔵	成相町村 甚三右衛門	紙	
1071	34		10月27日	—	書簡 (生坂の間屋仲間が入札等に関して記した御案内の手紙)	生坂問屋 行事		紙	半切紙3枚

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1156	34		未10月20日	—	覚 (金銭受領証)	下角影村 宮嶋平右衛門	水谷甚右衛門	紙	
944	34		年代不詳	—	乍恐奉願口上之覚 (苧の会所と借用のこと)			紙	下書
1096	34		年代不詳	—	定 (葉苧について産物御役所より申合せ)			紙	
1317	34		年代不詳	—	差出し申證文之事 (苧行司)	六ヶ組苧行司 喜平次外4人		紙	
1320	34		年代不詳	—	御窺奉申上口上書之覚 (苧問屋出荷と焼印付木札について)			紙	
1427	34		年代不詳	—	乍恐奉願上口上之覚 (苧会所、前金20両借用)			紙	一部破損
1580	34		年代不詳	—	御窺書之覚 (刻苧行司)			紙	控

35 商人 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
233	35		万延2・1	1861	萬乾物青物之通	米屋受五郎	丸水屋甚左衛門	横半	丸水屋は水谷家の屋号
34	35		慶応元・11	1865	奉願上口上之覚 (葎商い許認願)	葎行司 水野甚左衛門 門外庄屋2人与頭1人	産物御役所	紙	願人 長尾組下堀金村 善吉
1598	35		11月7日	—	覚 (酒・ろうそく等の代金)		御連中	紙	

36 水利 11点 (1)願書 2点 (3)堰普請割・堰普請人足等 3点 (4)堰普請入用 4点 (6)堰掛り等 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
503	36	1	享保21・3	1736	吉野村より用水堰分口之儀願 上申候ニ付難儀之趣申上候得者 書付差上候様ニ被仰付口上之覚	成相組新田町 庄屋 新之丞外2人	水崎左次兵衛	紙	奥書 藤森善兵衛
324	36	1	明治2・3	1869	(包) 乍恐奉御窺口上書之覚	川世話役 水谷甚三 右衛門	藤森善兵衛	紙	
134	36	3	明治3・2	1870	拾箇堰普請人足割帳 井口分 合割控(拾ヶ堰役人会と金子調 達)	水谷甚三衛		横帳	
133	36	3	明治3・ 5・21	1870	拾ヶ堰横堀普請人足割合控帳	拾ヶ堰世話 甚三右 衛門		横帳	
891	36	3	年代不詳	—	「十ヶ新堰井口吉野村百名 口」			綴	堰の修理のための材 木・出人足の数を書留 めたもの
284	36	4	明治3・ 4・26	1870	拾ヶ村新堰五ヶ年人足諸木入 用調并午年横堰人足割合扣	堰年番 甚三右衛門		横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1134	36	4	明治4	1871	乍恐奉願口上書	安曇郡成相町村 願人 水谷甚三郎	名主 笠原治平	縦帳	
1135	36	4	明治4	1871	乍恐御願奉申上口上書 (拾ヶ堰入用金調達に協力した 玄米売渡代金未払いにつき)	安曇郡成相町村 願 人 水谷甚三郎	名主 笠原治平	縦帳	
275	36	4	年代不詳	—	(川筋に伴う堰普請の時の人足 の割当・諸材の割当等の記録)			横半	
332	36	6	文政2・4	1819	三ヶ年仮規定之事 (十ヶ堰の人足賃分担規定)	保高組惣代 狐嶋村庄屋 村次外 各村惣代8人	金井糸右衛門外3人	紙	
1122	36	6	明治4・3	1871	記 (水車鑑札の写)	丸山國江外1人		紙	水尺経9尺・白3柄

37 土建 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
225	37		天保9・3	1838	引受申證文之事 (板屋敷1ヶ所、引受代金11両)	保高組牧村 引受大 工 政治郎 受人 十郎治	新田町村 甚三右衛 門	紙	
728	37		安政5・12	1858	瓦請負一札之事 (屋根瓦を請け負うことについて)	田沢村請主 勘重郎 当町請人 儀重郎 田沢村同断 権兵衛	水谷甚三右衛門	紙	
1531	37		年代不詳	—	(人足代書帳・出勤状況)			紙	折紙2丁

38 治安 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
942	38		文政13・ 12	1830	乍恐奉願口上之覚 (入牢者の赦免の願)	成相町村 由緒 新 左衛門外2人	庄屋 市之助外1人	紙	
701	38		明治3・11	1870	差出シ申規定之事 (出入の成就の礼金150両)	惣代 橋次郎外11人	都筑隆之進	紙	
1031	38		11月22日	—	(幟り盗取り等、3人の不行跡 について)	濱右衛門外1人		紙	
571	38		年代不詳	—	乍恐奉願上候口上之覚 (田地と水車屋の賃料について 訴訟の記録)			紙	
1082	38		年代不詳	—	済口一札之事 (薪山にて争いに決着)	文治外1人	三人宛(氏名なし)	紙	
1491	38		年代不詳	—	聴与御檢察被下置度奉存候 (新城町荷問屋三太夫の苺荷物 差押えの件の御吟味について)			紙	下書、途中で中断して いる。

39 軍事 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
265	39		天文10・8・3	1541	(武田信玄からの出陣命令書)	信玄 高坂弾正奉之	水谷兵部外4人	紙	上田ヶ原合戦の先陣を申付る。
266	39		天文10・8	1541	(戦功恩賞状)	信玄 高坂弾正奉之	水谷兵部	紙	穴山郷に於いて永十貫文を加増せしめる。

40 宗教 27点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
350	40		文化5	1808	五重御中拝禮帳	方丈		横半	行水唱言弥陀身水沐心得
154	40		文政2・11・21	1819	覚 (本尊前修堂金として、金15両を寺納)	法蔵寺 未誉 伝宗軒 順察	成相町村 甚五右衛門 門舩 甚三郎	紙	虫食い
262	40		文政2・11	1819	永代證文之事 (修堂金を寄附したので、戒名に新しく文字を加えることを永代にわたり保証)	菩提所 法蔵寺 現主 未誉外1人	成相町 甚五右衛門 舩 甚三郎 孫 甚左衛門	紙	
40	40		天保2・12・25	1831	音信請納帳	俗名 甚五右衛門		横帳	一部破損
902	40		天保2	1831	信濃国一宮上社御神楽殿再建	講之引受 亀屋長右 衛門外世話人4人	水谷甚三郎	紙	1両の寄附
261	40		天保5・1	1834	(包) 書添證文之事 (これまでは比丘・法尼号を授與してきたが、今後は居士・大姉号に改める)	菩提所 法蔵寺廿四 主 全誉 伝宗所 順察	成相町住 甚左衛門	紙	包紙に「寄附證文菩提所法蔵寺」

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
855	40		弘化3	1846	弘化三丙午年十月朔日より始 (浄土宗、六字発起と七字発起 について)			紙	
160	40		嘉永5・1	1852	証書之事 (墓地東西3間4尺、南北7尺5寸 の永代地代として金20両を受 納)	法蔵寺廿五世 岱誉	水谷甚左衛門	紙	
362	40		嘉永5・ 6・23	1852	法事仏事覚 (大法事の献立外)	水谷家義		横帳	
128	40		嘉永5・ 6・24	1852	(包) 覚 (永代々小児法名料として金3 両を本尊前へ寄附)	法蔵寺 廿五世岱誉	成相町 水谷甚左衛門	紙	包紙に「奉納金請取書」 とあり。
70	40		嘉永5・6	1852	(包) 授与(戒名)	法蔵寺 岱誉	水谷甚右衛門	紙	捺印と花押あり。
120	40		嘉永5・6	1852	永代々書附之事 (院号の授与)	法蔵寺廿五世 岱誉 外1人	成相町村 水谷甚左衛門	紙	格別の寄進により先祖 代々院号を授與する。
121	40		嘉永5・6	1852	覚 (永代々の法名料として金10両 を隨に受取った領収書)	傳宗軒 清誉順 花 押	水谷甚左衛門	紙	包紙「永代々書附」法 蔵寺
123	40		嘉永5・6	1852	覚 (金20両を奉納したので、永々 代院号を授與する)	法蔵寺 岱誉	水谷甚左衛門	紙	
151	40		嘉永5・6	1852	(包) 授與 (法名<戒名>13人分の書上)	法蔵寺 廿五世岱誉	成相町住 水谷甚左衛門	紙	
152	40		嘉永5・6	1852	(包) 永代添書之事 (小児の場合、2歳以上には 「誉号」入6文字に加え、善の 字を入れて7字にする)	法蔵寺 廿五世岱誉 伝宗軒 順察		紙	包紙に「永代別書 法 蔵寺」とあり。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
155	40		嘉永6カ 12・31	1853 カ	覚 (金30両の受取書)	法蔵寺	水谷甚左衛門	紙	
129	40		安政5・12	1858	永代々証状之事 (これ迄も度々寄進され、この 度はまた格別の助力があった ので、今後永代にわたって法 名に蓮社号を授與)	法蔵寺 廿五世岱誉 傳宗軒 順察	成相町村 水谷甚左 衛門	紙	
158	40		安政5・12	1858	(包) 授與 (法名<戒名>7人の書上)	法蔵寺廿五主 岱誉	水谷甚左衛門	紙	
498	40		安政6・8	1859	證文之事 (供養のため、白米5石但し10 両寄附)	前山寺 白岩	水谷甚三右衛門	紙	嶺応山前山寺(金松寺末 寺)上野組寺家
1289	40		明治3・12	1870	差上申済口證文一札之事 (産土神社の社地社木の訴訟)	成相町村 七拾耆人 惣代訴願方 丸山市 蔵外19人	松本藩御役所	縦帳	
122	40		明治4・1	1871	奉願口上書 (御趣旨に基づいて、一家を挙 げて神葬祭へ改宗したい)	組頭 水□□□□	松本藩御役所	紙	
264	40		明治4・1	1871	奉願口上之覚 (神葬祭に改宗したい旨の口上 書)		笠原治兵衛 水谷甚五右衛門	紙	下書
1503	40		明治	—	舊法蔵寺館地作徳記 (地番と高の列記)			紙	
156	40		12月29日	—	覚 (金20両の領収書)	法蔵寺	水谷甚左衛門	紙	
1019	40		子2月19日	—	証状 (念佛講喜捨志寄特金)	信州善光寺 御堂会 所	松本成相町 甚左衛 門	紙	銀三匁 法名二躰料

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1141	40		年代不詳	—	(水谷兵部・水谷玄應の戒名)			紙	元和3年・元和10年の年代の記載と、紙片の添書「秀忠公日光御社参元和八」あり。

41 凶災 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1146	41		天保2・10・30	1831	乍恐以書附奉願上口上之覚 (火災の後、落文が届けられたが、差出し人不明・内容も不確かであるので、よろしくとりなしてほしい)	成相町村 願人 一 志敬秀	庄屋 市之助 与頭 定七	紙	下書
460	41		年代不詳	—	当町火事 (宝暦2年・天明4年の火災の記録)			紙	

43 身分 11点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
575	43		文政13・12	1830	乍恐奉願口上之覚 (組合の富士郎は心ばえがよくなく2回目の入牢となってしまったが、母が気の毒なので、お許し頂きたい)	成相町村 由緒 新右衛門 組合 吉右衛門 五人組頭 甚三右衛門	庄屋 市之助 与頭 定七	紙	
541	43		天保7	1836	奉願口上之覚 (久離により除帳)			紙	案文
474	43		天保9・12	1838	奉公人請状之事 (成相町村平四郎盼喜代松が1ヶ年の奉公に出るにつき、2両受取。本人は法蔵寺の壇家で身元は確かである)	成相村置主 奉公人 喜代松 受人 三代蔵 口入 秀吉	当町村 甚三右衛門	紙	
574	43		天保12・4	1841	奉願口上之覚 (伴右衛門の二人の盼が欠落したので、久離の扱いにしてほしい)	成相町村 親 伴衛門 由緒 半重		紙	
604	43		嘉永2・1・2	1849	奉公人請状之事	長尾組下堀金村 弥忠治外2人	成相町村 水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
610	43		嘉永7・12	1854	奉公人請状之事 (塚原村其吉が金6両で、1年間 水谷家へ奉公)	奉公人 其吉 口入人 要助 請人 清右衛門	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
875	43		万延元・ 12	1860	奉公人請状之事 (1ヶ年季、御切米金5両)	大町組大平邑 奉公人 定右衛門 置主 幸重 受人 初右衛門	水谷甚三右衛門	紙	
504	43		文久2・12	1862	奉公人請状之事 (1年季ニ相定御切米と金三両三 分受取)	保高組細萱村 奉公人 綱吉 置主 梅吉 受人 吉弥	成相組成相町村 水谷甚三右衛門	紙	
41	43		慶応元・ 12	1865	奉公人請状之事 (切窪村喜太郎母もよ、1ヶ年 季5両にて奉公)	大町組切窪村 奉公 人もよ 置主 喜太郎 請人口入 吉弥	成相町 水谷甚三右衛門	紙	
1074	43		3月10日	—	書簡 (20石加増されたことへの礼 状)	野々山忠左衛門内 惣次郎	成相町 甚左衛門	紙	包紙あり。
1140	43		12月20日	—	(6人の人別書上げ)		水谷甚左衛門	紙	

44 家 8点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
747	44		文政4・ 8・26	1821	屋敷不都合故雪隠地所借用証 文之事	下堀金村 借主 源 助外2人	村 弥兵衛	紙	
447	44		天保9・4	1838	差上申一札之事 (養子縁組)	新田町村 長右衛門 外2人	組合惣代 弥助	紙	
723	44		嘉永2・4	1849	乍恐奉願口上之覚 (兄に対する財産分与の願)	下鳥羽村 願人 長 蔵	庄屋 丸山七之丞 細田安右衛門	巻紙	
344	44		年代不詳	—	(元禄～天明、成相町新田の歩 行<あるき>屋敷の消息)			紙	折紙1枚、10の事例
357	44		年代不詳	—	「慶長十三戊申…」 (系譜の下書)			紙	折紙1枚、慶長～宝暦
887	44		年代不詳	—	永代家銘相続遺言 (家のあり様について)			紙	
890	44		年代不詳	—	(「御高目百石以上之百姓ニ而 支…」) (家憲の草案)			紙	家事について申し送りの文
1431	44		年代不詳	—	定 (庭訓4ヶ条)			紙	

45 飲食 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1091	45		年代不詳	—	(正月の料理等の書留)			紙	

46 習俗 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1497	46		文久3・11	1863	(相撲の番附表、版元神田三河屋治衛門)			紙	
279	46		文久3	1863	三河講諸雑用勘定帳			横帳	関係者の氏名と経費の記載
384	46		年代不詳	—	口上 (3月4日に御七夜をするからおいで下さい)	宮坂常吉	中堀村 石河弥市郎	紙	
893	46		年代不詳	—	表・定(12条の心得) 裏・正月の献立書			紙	
930	46		年代不詳	—	(訴状についての経緯)			紙	墓所の立木処理の勘定相違
1075	46		年代不詳	—	(「歎心ニ而警導」博奕のこと)			紙	破損

47 学芸 7点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
364	47		享保19	1734	覚 (法蔵寺の中興・倭国のおこり外)	庄屋 勘兵衛 三郎 兵衛		横帳	
188	47		文久2	1862	(見聞記、三州吉田・同岡崎・同牛久保・同新城)			横半	所用を兼ねての旅行とその状況の記録
277	47		年代不詳	—	(覚書帳、煙草・薬・歴史事項等)			横半	
476	47		年代不詳	—	高砂相生松略記			紙	
493	47		年代不詳	—	庭訓 (和書・往来物)			綴	一部破損
546	47		年代不詳	—	古刀銘盡大全 卷之四 後鳥羽院御番鍛冶之次第			冊子	古刀の流派・系統別の名鑑 名物古刀の由来・刀匠の銘・刻印等古刀全般にわたる説明書
674	47		年代不詳	—	阿蘭陀南蛮一切口和			縦帳	色彩・道具・人体・病腫等六つに分けて、原語と日本語を対照して記載

49 通史 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1287	49		年代不詳	—	永正元～ 松本深瀬御城御代々御城主	水谷主		横半	「覚」永正元年～享保 12年までの松本城主 代々の記録

52 絵図 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1302	52		天保3・5	1832	地所絵図	本人 源次郎外2人	成相町村 甚左衛門	絵図	「別紙ニテ右絵図面之 通り相違無御座候 以 上」と添書あり。
532	52		天保8	1837	絵図面 (田畑の略図)			絵図	寺所・勝右衛門より買 取ル、代金150両とあ る。
478	52		年代不詳	—	(土地の形状・面積の記載)			巻紙	日によって異なるが同 一人物と思われる人 名・屋号等12人の記載
721	52		年代不詳	—	成相町村の地図			絵図	村内の道について、距 離を細かく記入
785	52		年代不詳	—	絵図 (土地の形・面積を記載)			絵図	継紙(37cm×18cm)6.7m
1419	52		年代不詳	—	(地図作成のための雛形)			絵図	

近現代

B 戸口 26点 イ 人口 1点 ロ 戸数 2点 ハ 戸籍 20点 ニ 地勢一般 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
347	B	イ	年代不詳	—	(名前が242人列記してあるのみ)			横半	
111	B	ロ	明治32・8	1899	成相町上中下組戸数調帳			横帳	総木戸数153戸5分
770	B	ロ	年代不詳	—	(成相町村内の住宅の間口寸法の書上)			綴	折紙3丁
1459	B	ハ	明治6・7	1873	(寄留届の書式)	第16区3小区安曇郡成相町村		罫紙	下書
873	B	ハ	明治8・1・20	1875	奉公人状之事 (川上与七の年季奉公)	置主 川上政吉外3人	水谷甚十郎	罫紙	
874	B	ハ	明治8・1	1875	奉公人請状之事	奉公人 宮沢八十吉外2人	水谷甚十郎	罫紙	明治8・1・20～明治8・9・19迄、給金22円
876	B	ハ	明治8・1	1875	雇人請合證書	料布村田尻耕地 宮沢今朝次郎二男 雇人 宮沢八十吉		紙	明治8・1・20～明治8・9・19迄、給料22円
1449	B	ハ	明治11・3・1	1878	雇人請状証 (雇人の身元保証状)	牛丸松之助之長男 農 牛丸升吉	牛丸平助	紙	
99	B	ハ	明治13・1・24	1880	雇人受状証 (明治13年1月24日～明治14年1月13日迄の雇人請書)	雇人 泉折蔵外4人	水谷甚十郎	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
993	B	ハ	明治16	1883	雇人請状証 (給金は1年間で43円)	本人 鈴木宇伝治外 2人		罫紙	
566	B	ハ	明治27～ 明治34	1894 ～ 1901	雇人請状証	本人と置主 受(請)人	水谷甚十郎	綴	明治27年(1894)～明治 34年(1901)の12冊を紙 袋に入れてある。
140	B	ハ	明治33	1900	雇人請状証	本人 辻本与七妻き ん外3人	水谷甚十郎	罫紙	
802	B	ハ	明治34・ 3・23	1901	戸籍謄本写	水谷四郎		綴	
165	B	ハ	明治36・1	1903	雇人請状	浅川ふと(雇人は三 女けさ江)	水谷甚二	罫紙	
163	B	ハ	明治37・ 1・4	1904	雇人請状	赤沢留吉(雇人は長 女いま江)		罫紙	
162	B	ハ	明治37・ 1・11	1904	雇人請状 (契約証、年給金17円50銭)	浅川浅蔵 (雇人は娘四女満寿 江)	水谷甚二	罫紙	
1261	B	ハ	明治38・ 6・19	1905	印鑑証明願	水谷甚二	豊科村長 藤森馥太 郎	罫紙	
166	B	ハ	明治39・ 1・7	1906	雇人契約証	長崎彦十(雇人は長 女はつ江)	水谷甚二	紙	
161	B	ハ	明治39・ 3・18	1906	雇人取極証書 (年給金18円)	肩山源三(雇人は源 三二女はる)	水谷甚二	罫紙	No.161～174迄は袋に 入っている(雇人証書 入)。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
167	B	ハ	明治44	1911	雇人契約証書	千野くみ(雇人は本人)	水谷甚三	罫紙	
164	B	ハ	大正3・ 8・5	1914	雇人請状	浅尾善一(雇人は妹 浅尾クラ)	水谷甚二	罫紙	
1406	B	ハ	卯1月26日	—	覚 (年季奉公の年季内の増給)	飯田桜町 実親 殿 岡屋 兼介 女房 てふ	成相町 水谷甚左衛門	紙	
1065	B	ハ	年代不詳	—	(成相町村63人の氏名)			綴	罫紙5丁の綴
718	B	ニ	明治6・ 9・15	1873	安曇郡第十六区三小区 成相 町村 (成相町村の諸元書上)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	御巡回先 赤羽重春	紙	
1363	B	ニ	明治6・9	1873	記 (村内の除地の取調報告)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	赤羽重春	紙	
1145	B	ニ	明治6・ 11・3	1873	官林公有地管所取調書上 (社地の面積と立木の申告)	副戸長 水谷甚十郎 笠原治平	永山盛輝	紙	

C 政治 179点 イ 法規 15点 ロ 人事 12点 ニ 選挙 4点 ホ 財政 103点 ヘ 地籍 15点 ト 町・村勢 2点 リ 町会・村会・区会 15点 ヌ 郡政・町政・村政・区政 10点 ル 各種綴 :

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
731	C	イ	明治6・7・20	1873	御布告書	副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	触書は汚さず早く回して返却することを約し、全戸の署名と印を押した判取帳を付してある。
1045	C	イ	明治6・7・20	1873	奉願口上書 (判取帳の提出遅れにつき猶予願)	水谷甚十郎	筑摩県御庁	罫紙	
1299	C	イ	明治6	1873	布達 (村々の巡廻について)			罫紙	
869	C	イ	明治6～	1873～	(筑摩県布達及書式)	村戸長・副戸長	筑摩県権令 永山盛輝	綴	雑税金稼入上納仕訳書・新税稼職訳書・休業税金免除願書等書式あり。
937	C	イ	明治7・1・5	1874	(御布告の解説と趣意の柄奉體の請印)			綴	成相町村水谷玄一外、記名と捺印
1610	C	イ	明治7・1・8	1874	御布告 写 (醸造の免許鑑札・酒税の規則)	大蔵卿 大隈重信	丸山七門外8人(酒造取締人)	綴	罫紙3枚
418	C	イ	明治7・12・21	1874	記 (毎月五ノ日を会合日とすること)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎 笠原治平	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
1066	C	イ	明治15・10・26	1882	銃砲御願下 (西洋製施條銃壱挺)	水谷甚十郎		罫紙	
77	C	イ	明治26・4	1893	出版法・著作権法 合綴			綴	出版法(明治26・4、法律第15号) 著作権法(条文の写)

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
253	C	イ	明治32・ 1・22	1899	農民諸君に警告す	地租増徴反対同盟會 発行人 末永純一郎		紙	
1054	C	イ	明治32・ 9・10	1899	支拂命令	松本区裁判所	債務者	罫紙	
1485	C	イ	明治38・ 11・7	1905	支払命令 (元金・利子・損害金・督促手 続費用)	松本区裁判所	債務者	罫紙	
82	C	イ	6月26日	—	御直書之寫 (有能な人材の推薦について)			紙	
1034	C	イ	2月28日	—	記 (御布告書34通の納品票)	本村役人	成相町村御役人	紙	
882	C	イ	年代不詳	—	(明治維新後の諸心得)			綴	7枚綴(罫紙)
1510	C	ロ	明治6・6	1873	耕作并諸職人日雇扣	水谷		横帳	人足の出勤記録
255	C	ロ	明治6・ 7・20	1873	記 (履歴書カ)	筑摩縣管轄第十區第 三小區 信濃国安曇郡成相町 村310番屋敷居住 飯沼順司		罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
259	C	口	明治6・7・20	1873	記 (履歴書カ)	水谷有海	筑摩縣權令 永山盛輝	罫紙	
1511	C	口	明治24・10	1891	小作粃勘定帳 (小作人別・納粃の状況)	水谷		横帳	
107	C	口	明治27・11	1894	普請日用勘定帳 (普請の日当)	水谷		横帳	
184	C	口	明治27	1894	諸職人日雇覚帳 (日雇先・日付・金額等の覚書)	丸山滝次郎		横帳	
437	C	口	明治28・1・9～明治29・1・27	1895～1896	代人雇入日当取替金表			綴	
439	C	口	明治28・1・8～明治29・1・27	1895～1896	季節ニヨリ日当支払表			綴	
244	C	口	明治38・1	1905	明治三十八年 雇人勘定帳 (雇人別勤務実績記録)			冊子	
1372	C	口	大正9・6・29	1920	抽籤総代人出頭方通知 (本年度の徴兵抽籤人に選定されたので、徴兵署へ出頭され度)	松本聯隊区徴兵官	豊科町 水谷千駟郎	罫紙	
318	C	口	昭和7・1	1932	給金覚 (雇人の給与支払覚)			横半	
465	C	口	年代不詳	—	(袋) (公職ニ関スル証書)			袋	袋のみ

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
810	C	二	明治33・4・7	1900	撰挙用紙 (投票用紙と開票結果)			綴	投票済用紙64枚、大惣代1人・墓地管理者1人・新田堰守1人の選挙
337	C	二	明治40・4・1	1907	乙第七二四號告知書 (豊科村会二級議員当選)	選挙掛長 豊科村長 代理助役 丸山斧藏	水谷甚二	罫紙	
338	C	二	明治40・12・9	1907	乙第三〇八四號告知書 (伝染病院組合会豊科村選出議員に当選)	豊科村村長 藤森馥太郎	水谷甚二	罫紙	
691	C	二	年代不詳	—	成相村惣代選挙用紙			紙	選挙人46人分の投票済の用紙、14cm×9.5cm
423	C	ホ	明治2	1869	御年貢役銭通 (明治4～5年の年貢)	成相町村 丸水		横半	内容は明治4年高反別取調と明治5年蔵勘定
363	C	ホ	明治4カ	1871カ	信濃国安曇郡成相町村 田畑屋敷其外一筆限代價地引帳	信濃国安曇郡第68区 成相町区		横帳	
105	C	ホ	明治5・9	1872	成相町村所持地	新田町村 藤森篤実	成相町村 御役元	綴	
346	C	ホ	明治5・10	1872	當申租税上納割賦帳 (反別34町9反2畝10歩)	成相町村 戸長 副戸長 惣百姓	筑摩県参事 永山盛輝	綴	
1334	C	ホ	明治5	1872	(袋) 他村高調書入 (成相町村吉野村の入作・拾ヶ堰掛りの記録)	水谷		袋	横半折の綴と紙袋

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1534	C	ホ	明治5	1872	記 (明治3年～明治5年迄諸事合計金額)			罫紙	
600	C	ホ	明治6・2・15	1873	(地理誌編輯・地券証作成の調査資料)	筑摩県参事 永山盛輝	村々 戸長 副戸長	綴	
313	C	ホ	明治6・2	1873	(地券取調が延滞しているの で、別紙の「地券調日勤録」を 怠りなく作成の事)	筑摩県参事 永山盛輝		綴	地券調日勤録の書式を 添付 罫紙4丁の綴
1288	C	ホ	明治6・2	1873	地券調日勤録 (地券取調べの条文と調査記 録)	成相町村		縦帳	和綴の冊子
488	C	ホ	明治6・4・14	1873	奉差上御請書 (地券・地引絵図面の未提出に ついて)	水谷甚十郎		罫紙	
1038	C	ホ	明治6・4	1873	信濃國安曇郡成相町村一筆限 代価地引帳 (馬繕原の御蔵屋敷7畝10歩の 取調べ)	第六拾八区 成相町村 副戸長 水谷甚十郎外1人	筑摩県権令 永山盛輝	横帳	
1293	C	ホ	明治6・4	1873	奉差上御請書 (地券地引絵図面の作成の日延 べについて)	水谷甚十郎		罫紙	
483	C	ホ	明治6・5・14	1873	記 (石代の上納)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
484	C	ホ	明治6・5・15	1873	記 (上知寺領上納)	副戸長 水谷甚十郎 外1人		罫紙	
482	C	ホ	明治6・5	1873	壬申貢上納差出し	成相町村 納入副戸 長 水谷甚十郎	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
994	C	ホ	明治6・7	1873	御布告書拾物代価差出シ (代価金を差上げるの証)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎		罫紙	
86	C	ホ	明治6・ 8・22	1873	差上申御請書之事 (地引帳・総図面を来る9月10 日迄に検査の上提出)	第十大区三小区成相 町村 副戸長 水谷甚十郎 外4人	筑摩縣大属 柴田敬恭	罫紙	
84	C	ホ	明治6・8	1873	田畑作徳初代價仕出帳	第十大区三小区安曇 郡成相町村 副戸長 水谷甚一郎 外1人	筑摩縣大属 柴田敬恭	罫紙	
85	C	ホ	明治6・8	1873	記 (旧法蔵寺除地外屋敷免につき 面積・実価・作徳記載)	右村 副戸長 水谷 甚十郎外1人	筑摩縣大属 柴田敬恭	罫紙	
450	C	ホ	明治6・8	1873	記 (鑑札税)	安曇郡村々 丸山新 四良外1人	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
1297	C	ホ	明治6・8	1873	記 (田畑売買値段書上・報告)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎外1人	筑摩県大属 柴田敬恭	綴	
1609	C	ホ	明治6・8	1873	(判取帳の印税納付について)	筑摩県御庁	成相村 願人 水谷 甚三郎	罫紙	一部欠損
720	C	ホ	明治6・ 9・15	1873	記 第十六大区三小区安曇郡 成相町村 (村内の除地の書上)	副戸長 水谷甚十郎 外1人		紙	調査官庁への報告書の 写
573	C	ホ	明治6・9	1873	記 (5筆除地の報告)	成相 副戸長 水谷 甚十郎 笠原治平	筑摩県権参事 高木惟矩	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1295	C	ホ	明治6・10・20	1873	貢上納差出 (租税145円の上納を示す)	成相町村	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
1618	C	ホ	明治6・10・20	1873	除地田畑取調書 (田4筆・屋敷2筆)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権令 永山盛輝	綴	切図添付
1488	C	ホ	明治6・11・13	1873	記 (金1円、猟銃税の受取証)	納人 成相町村 笠 原常衛	筑摩縣廳	紙	
274	C	ホ	明治6・11	1873	記 (地番・広さ・氏名の調査の記録)			横半	横半帳を2冊綴(列帖綴)
110	C	ホ	明治6・12・14	1873	新田堰掛り畑田成斗代上り取 調書上帳	安曇郡成相町村	筑摩縣権令 永山盛輝	横帳	堰代米廃止に付、畑田 成取調べ
548	C	ホ	明治6・12・22	1873	畑田成并開墾地調帳	副戸長 水谷甚十郎 外1人		綴	折紙3丁
543	C	ホ	明治6	1873	記 (元検地帳一筆一号ノ地ニ而…)			綴	地券状発行前に行っ た、土地の一筆ごとの 確認調査の書式雛形
87	C	ホ	明治6カ	1873 カ	記 (田地調査)			罫紙	
88	C	ホ	明治6カ	1873 カ	相渡シ申田地之事 (定七が宝暦4年霜月に、屋敷 地を善六に売渡したことを証 する)	売主 定七外3人	善六	罫紙	
1462	C	ホ	明治9・1・28	1876	分地合意文書 (図面付証文)	水谷兵一外1人		綴	豊科村4889、4890、 4891番地を分地

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
248	C	ホ	明治10・2	1877	明治十年二月 租税并ニ夫錢通 西保高村入作	水谷甚十郎		横半	記載は第1ページに1行 のみ 全10丁
1489	C	ホ	明治10	1877	地券			その他	地券260枚
31	C	ホ	明治12・ 1・1	1879	耕地反別代價記載帳	横帳		横帳	
79	C	ホ	明治12・8	1879	地租金受取之通	豊科村 戸長役場 水谷甚十郎		罫紙	
791	C	ホ	明治16	1883	豊科村明治十六年度 営業税雑種税中等別臨時村會 議案			綴	
186	C	ホ	明治18	1885	(人名・地番・田畑別買入代金 等の記載)			綴	折紙3枚の綴
147	C	ホ	明治21・ 1・22	1888	地所売渡證書	売渡人 浅川嘉忠治	水谷甚十郎	罫紙	牧村地所登記第七拾八 号
678	C	ホ	明治19・1	1886	持地反別代價記載帳	水(谷)均親		横帳	
1513	C	ホ	明治21・3	1888	地所賣買地券書換願	水谷甚十郎	南安曇郡長 小坂善之助	罫紙	
992	C	ホ	明治21	1888	地所売買ニ付地券書換願	水谷甚十郎	南安曇郡長 小坂善之助	罫紙	地券の裏書について

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
35	C	ホ	明治24・8	1891	持地反別地価記載帳	水谷		横帳	裏表紙破損
89	C	ホ	明治26カ	1893カ	南安曇郡豊科村明治廿七年度 村歳出豫算表・歳入豫算表			罫紙	収入役給金月俸6円・雇 給金月俸4円50銭・雇人 日当12銭5厘
653	C	ホ	明治27・ 5・10	1894	開墾班六年期明地可(価カ)修 正願カ	豊科村 水谷甚十郎	長野県知事 浅田徳 則	罫紙	
136	C	ホ	明治27	1894	明治27年度課税戸数割課率変 更成議書 (等級別税割付額一覧)			綴	豊科村役場用 罫紙13枚
522	C	ホ	明治28	1895	明治28年度 豊科村歳出追加 予算表			綴	追加予算額15,000円
958	C	ホ	明治29・ 1・10	1896	地所売渡証 (田9筆1町1反8畝18歩を1500円 で売買、明治34・1・25迄に買 戻す)	売主 水谷甚十郎 保証人 黒岩嘉円次	黒岩小文治	罫紙	
957	C	ホ	明治29・ 2・12	1896	(土地売買関係書類の包)	水谷甚十郎	黒岩小文治 黒岩宗一	包紙	
1007	C	ホ	明治29・ 2・12	1896	地所登記願	売主 水谷甚十郎 買主 黒岩宗一		縦半	登記料を折半した際に 作成したとみられる文 書の下書の最後の部 分カ
54	C	ホ	明治29	1896	牧村地代勘定			横帳	控
1254	C	ホ	明治29	1896	南安曇郡豊科村明治29年度歳 出予算表			綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
76	C	ホ	明治30・ 12・20	1897	(明治廿九年度村税収支總計決算表)	豊科村収入役 井口九十次	豊科村長 藤森篤實	綴	村長宛に提出した決算書
141	C	ホ	明治31・ 3・9	1898	明治三十一年度南安曇郡豊科村歳出豫算表	南安曇郡豊科村長 藤森篤實		綴	罫紙4枚綴
142	C	ホ	明治31・ 3・9	1898	南安曇郡豊科村財産明細表	南安曇郡豊科村長 藤森篤實		綴	罫紙4枚綴
393	C	ホ	明治31・ 3・9	1898	明治三十一年度南安曇郡豊科村歳出豫算表	豊科村長 藤森篤實		綴	罫紙4枚
392	C	ホ	明治31	1898	(明治三十一年度豊科村等級戸数表外)			綴	明治31年南安曇郡豊科村歳出豫算成議書添付
997	C	ホ	明治31	1898	明治卅一年度村税等級表(戸数792戸)			罫紙	
1256	C	ホ	明治31	1898	明治三十一年度南安曇郡豊科村歳入予算表			罫紙	罫紙1枚、前年度と本年度の予算額記載
1625	C	ホ	明治31	1898	明治卅一年度 村税等級表(等級と一人負担額の一覧表)			綴	
32	C	ホ	明治32	1899	(年貢払通、人別に納付・不足の書上)			横帳	
345	C	ホ	明治32	1899	(袋) 納税告知書	成相町 惣代	水谷甚十郎	紙	告知書13枚 明治32年度～明治34年度拾ヶ堰地價割戸数割用水費等

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
391	C	ホ	明治32	1899	明治三十二年度豊科村等級戸数表			綴	
1043	C	ホ	明治32	1899	(増租反対の大会の通知状)			紙	
1053	C	ホ	明治32	1899	支拂命令 (元金残額・利子・損害金)	松本区裁判所	債務者	罫紙	仮執行の宣告
298	C	ホ	明治33	1900	明治三十三年度 豊科村税歳 入出総計豫算表	豊科村長 藤森篤実		綴	罫紙7枚
299	C	ホ	明治33	1900	明治三十一年度 豊科村等級 戸数表			綴	罫紙18枚
135	C	ホ	明治34・ 6・3	1901	持地反別実地調査控	水谷		横帳	
1439	C	ホ	明治34・ 10・2	1901	(豊科村役場発行の地目変更届 承認書)	水谷四郎	長野県知事 押川則吉	罫紙	
353	C	ホ	明治34	1901	土地分割届	水谷四郎	松本税務管理署長 飯塚忠成	綴	水谷四郎4冊(届書・区 画図)
807	C	ホ	明治34～ 明治35	1901 ～ 1902	収税領収書(袋入)	豊科村収入役 井口 九十次外	各納税者宛	紙	耕地費・地租・水利組 合費等
1463	C	ホ	明治34～ 明治42	1901 ～ 1909	所有権以外登記書 (明治34年～明治42年迄の39 通)	水谷四郎外	松本区裁判所豊科出 張所外	罫紙	地債増減申請並に登記 謄本・貸金証書等

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
490	C	ホ	明治35・ 2・17	1902	土地基帳謄本	豊科税務署	所有者 水谷四郎	紙	
489	C	ホ	明治35・ 2・18	1902	土地基帳謄本	豊科税務署		紙	所有者 水谷四郎 13枚
305	C	ホ	明治35	1902	明治卅五年 豊科村外三ヶ村 学校組合費歳入出総計予算表	豊科村 村長 藤森 篤実		綴	歳入4,105円57銭
146	C	ホ	明治41・ 9・1	1908	四十一年前半期決算書	成相町耕地総代		紙	
57	C	ホ	明治41	1908	金銭出納帳 (耕地会計)	成相町耕地惣代		縦半	罫紙の和綴じ帳
955	C	ホ	明治42・ 10・4	1909	土地登記簿謄本	松本区裁判所豊科出 張所 裁判所書記		綴	豊科村字熊倉道下4229 番地の謄本(現在でも有 効)
66	C	ホ	明治	—	記 (地字・地番・面積・地價)			横帳	
102	C	ホ	明治	—	記 (地字・面積・地価)			綴	
842	C	ホ	明治	—	(下畑外6筆の高・代金・地番 を記す)			紙	持主 伊藤太平 水谷 兵一 下書
1159	C	ホ	明治	—	地租研究會々則 (会則と会員承諾書)			紙	未記入の用紙

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
432	C	ホ	明治カ	—	(753人の氏名のみを等級別<一等~廿三等>に分けて記載した名簿)			綴	納税額順カ
859	C	ホ	2月20日	—	用事の件々左に申入候 (領収書印紙の扱い外9項目)	水谷生		紙	
28	C	ホ	年代不詳	—	(田畑の地番・面積)			罫紙	
106	C	ホ	年代不詳	—	(畑方・面積・木立の代金)			綴	
181	C	ホ	年代不詳	—	覚 (土地<畑>について番号・地の名前・面積・所有者名等の記載)			綴	
185	C	ホ	年代不詳	—	(土地に関する覚、図面に坪数・間数を記入)			綴	折紙と横半帳を合わせて綴る。
237	C	ホ	年代不詳	—	(所持地所、一筆ごと地番と形状の切図)			綴	列帳綴3冊(横帳1冊・横半2冊)
316	C	ホ	年代不詳	—	(成相町村の名寄帳 各百姓の持地の地字・面積・分取高を記載)			横帳	
326	C	ホ	年代不詳	—	記 (金5両と7人の氏名)			罫紙	
431	C	ホ	年代不詳	—	(地番・金額の書出し138筆分)			綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
453	C	ホ	年代不詳	—	借地証			罫紙	雛形
467	C	ホ	年代不詳	—	請求ノ要項 (土地価格の変更)			綴	
480	C	ホ	年代不詳	—	登記面ニ據ル賣渡坪数 (鉄道々敷坪数)	水谷真茅		罫紙	
594	C	ホ	年代不詳	—	何国何郡何村田畑山林其外一 等限代価地引帳	第何区何村	筑摩	横帳	帳面書き方の雛形
677	C	ホ	年代不詳	—	(田畑面積帳)			横帳	田畑の反畝歩を坪で表示してあるが、人名等無記名
699	C	ホ	年代不詳	—	田畑耆筆限り地引帳 (地勢一斉調査に先立って渡された調査並びに報告書の雛形)			罫紙	美濃内山紙のいずれかを横帳にして書き綴るようにと記されている。
884	C	ホ	年代不詳	—	(田畑の収穫高と金額の換算)			横帳	
985	C	ホ	年代不詳	—	村地調 (地番帳)			罫紙	
1018	C	ホ	年代不詳	—	(田の反畝歩訂正の書上)			紙	半切紙1枚
687	C	へ	明治6・ 4・6	1873	御請書 (地券に関わる調査)	副戸長 水谷甚十郎	県権令 永山盛輝	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
686	C	へ	明治6・7	1873	差出シ申内済規定之事 (文久年より質地に関わる問題 の和解)	願人 丸山市郎治外 1人	副戸長 水谷甚十郎	罫紙	
872	C	へ	大正3・11	1914	鐵道々敷實測圖			綴	
611	C	へ	年代不詳	—	(切図 地番・面積・地価)			紙	
626	C	へ	年代不詳	—	切図(田畑と堰)			綴	11枚
663	C	へ	年代不詳	—	抵当地明細図・案内略図 (切図3枚)			綴	
696	C	へ	年代不詳	—	除地反別四反六歩 (地藏堂)	水谷甚十郎		罫紙	
708	C	へ	年代不詳	—	(切図、坪数・周囲間数)			紙	
1107	C	へ	年代不詳	—	旧法蔵寺持小松町分除作・高 作仕分ヶ略図			綴	法蔵寺の除地を示す略 図カ 附 墓地北の林から切 り出した松外雑木の数 量
1123	C	へ	年代不詳	—	除地田畑取調書 (田4筆)	支配人 笠原治平外 2人		紙	
1259	C	へ	年代不詳	—	飛地図 (飛地の氏名・面積)			紙	切図3枚

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1458	C	へ	年代不詳	—	切図 (拾ヶ堰・松本往来道の周辺)			紙	全紙12枚へ記入
1496	C	へ	年代不詳	—	(土地の切図・坪数・木代の記載)			紙	新切カ
1587	C	へ	年代不詳	—	切図 (4区画の図)			紙	熊倉道周辺、面積(坪数)を記入
1599	C	へ	年代不詳	—	切図 (田畑地番・等級・持主)			綴	料紙14枚
1438	C	ト	明治6・3	1873	第68区安曇郡成相町村地理表	副戸長 水谷甚十郎 同 笠原治平	筑摩権令 永山盛輝	綴	明治新政府が行った町村ごとの地誌調査
249	C	ト	明治36	1903	坐右漫録 明治三十六年八月以降			冊子	記録内容は多方面にわたる。経済動向から軍事記事・新聞スクラップ・片仮名用語の意味・家敷の境のこと等
745	C	リ	明治12・6・28	1879	乙第百二号 (町村會規則)	長野県令 檜崎寛直 代理		綴	
306	C	リ	明治13	1880	豊科村々會議案 (道路等の修繕費等)			綴	
666	C	リ	明治15	1882	甲第壹号議案 (豊科村明治15年度協議議案各種)			綴	
395	C	リ	明治29・6・24	1896	号外 (尋常小学校建築の件で素立が済み、検分のため緊急會議を開くので出頭してほしい)	豊科村長 藤森篤実	水谷玄十郎	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1258	C	リ	明治31	1898	明治三十一年一月一日以后二月末日迄新規営業者税額議定議案 (対象者の氏名及び金額)			罫紙	
1530	C	リ	明治31	1898	明治三十一年度南安曇郡豊科村歳入豫算表			罫紙	科目・前年度・本年度の数値記載
1504	C	リ	明治33・1・30	1900	卅二年度 耕地内覚書			綴	十ヶ水利組合の水費外
1257	C	リ	明治33・3・28	1900	(議事録)	豊科村長 藤森篤實		綴	(賞典・土地売却・任命等)
1255	C	リ	明治33・8・30	1900	・ 傳染病豫防救治ニ従事スル者ノ手當金支給ニ関スル規定 ・ 明治卅二年度南安曇郡豊科村税歳入決算表 ・ 明治卅三年度豊科村歳入決算明細表	豊科村長 藤森篤實		綴	活版印刷
683	C	リ	明治40・4・10	1907	豊科村会議事書類一束	水谷手扣		冊子	町・県税戸数割、物品販売業等級等
675	C	リ	明治41・1	1908	豊科村々会議事書類	水谷 手扣		冊子	明治41年の事務報告・歳入歳出予算等
428	C	リ	明治41	1908	耕地費原帳 明治四十一年前半期	成相町耕地惣代		縦帳	地所掛(拾ヶ堰水利組合費外諸費用) 戸数掛(衛生・清潔法に付、種痘の際などの人件費用)

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
587	C	リ	明治42・1	1909	豊科村々會議事書類 水谷手控 (明治41年度豊科村歳入出追加予算表、「明治42年度飲食店業等級表」外)			綴	
367	C	リ	明治カ	—	村寄			紙	田畑の面積・地価・収穫高等、村の概況を記している。
1125	C	リ	年代不詳	—	豊科村々會議事規則 (第一条～第四十四条)			冊子	活版刷り小型綴10丁
542	C	ヌ	明治6・12・5	1873	奉願口上書 (鉄砲所持鑑札について)	願人 笠原常衛外1人	筑摩縣権令 永山盛輝	紙	
1292	C	ヌ	明治6・12・16	1873	産物書上 (成相町村)	成相町村 伍人組頭 15人 学校世話係 副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権少属 杉浦義方	綴	
903	C	ヌ	明治16・4・11	1883	南安曇郡第〇番学区會規則	長野県令 大野誠		綴	
1051	C	ヌ	明治32・8・14	1899	書出し控へ (公共の諸経費の明細)	丸水	成相町總代	罫紙	
319	C	ヌ	明治40・12・9	1907	上申書 (豊科遊郭設置許可申請書について)	丸山福市外23人	長野県知事 大山綱昌	綴	
1161	C	ヌ	明治	—	(袋) 官庁認可書入			袋	袋のみ

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
849	C	ヌ	申4月15日	—	(戸長外官吏の職務と報酬について)			紙	
1097	C	ヌ	年代不詳	—	(記・傳馬覚等の記録控の綴)			綴	折紙(大・小)へ各種覚書
1124	C	ヌ	年代不詳	—	南安曇郡第壱二二番学区 学校学区会議案 乙第一号			綴	
1590	C	ヌ	年代不詳	—	「上押野村 源左衛門…」			紙	村名と10ヶ村と名の記入
622	C	ル	明治6・8	1873	以書付奉伺候 (新田町村郷蔵屋敷と成相町村 塩蔵屋敷の来歴と今般不要と なった蔵屋敷の進退伺い)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩縣権令 永山盛 輝	罫紙	
245	C	ル	明治42・ 1・30	1909	豊科税務署 舎宅大修繕決算 帳	成相町共有財産管理	笠原久吉外13人	冊子	明治41年3月9日～明治 42年1月25日
18	C	ル	年代不詳	—	請願書 (遊郭設置の願)		閣下	冊子	豊科駅に公娼設置の請願

D 農業 80点 イ 米 15点 ハ 雑穀 1点 ホ 特用作物 4点 チ 畜産 1点 リ 蚕業 6点 ヌ 肥料 1点 フ 小作 47点 ワ 病虫・獣・凍霜害 5点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
429	D	イ	明治9・6	1876	稼穡入用収獲調簿 (所有地の農作物の収入と支出 費用の明細書)	水谷		横帳	稼穡→穀物の植えつけ と取りいれ
182	D	イ	明治9	1876	花種帳 (日付・価格・売先の人名を記 載)	水谷		横半	
430	D	イ	明治10・5	1877	稼穡入用収獲簿 (農業に関する支出費用・取揚 粃・諸上納等の明細書)	水谷		横帳	
580	D	イ	明治11・ 1・1	1878	稼穡収獲入用簿 (農業に関する支出と収獲の明 細書)	水谷		横帳	
180	D	イ	明治15	1882	稼穡入用帳 (田植粃等)	水谷均		横帳	
190	D	イ	明治16	1883	玄米仕切通 (米の移動に付記録)	松本本町 棒田	新田町 水谷	横半	
67	D	イ	明治26・ 10	1893	稼穡費用収獲控帳	水谷		横帳	粃その他収獲量記載
682	D	イ	明治34・ 10	1901	米売上帳	水谷		冊子	明治34年10月～明治43 年までの記録
1591	D	イ	明治34	1901	(農事作業人別就労簿)			横帳	高橋瀧次郎外
589	D	イ	明治36	1903	廿六年度 定期米相場 (明治36年1月～12月の毎日の 米相場)			縦帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1350	D	イ	明治39・ 3・25	1906	飯米搗上覚			横半	
508	D	イ	8月24日	—	覚 (納粃312俵)	囿穀蔵セ話役	成相町村 御役人衆 中	紙	
239	D	イ	年代不詳	—	(日別に玄米・白米等の石数を 記録)			綴	折紙(横長)3枚に記載
276	D	イ	年代不詳	—	記 (主として玄米の入荷<駄数・ 吠数による>の記録)			紙	
366	D	イ	年代不詳	—	田畑作徳粃并預ヶ石数記 (預ヶ田畑の石数)			綴	
365	D	ハ	年代不詳	—	(大麦・小麦・大豆・粟等の収 穫の記録)			綴	
844	D	ホ	9月14日	—	積附覚 (刻苧30個を船にて出荷)	内田官四郎	水谷甚左衛門 浅川又兵衛	紙	大徳丸新兵衛の船
858	D	ホ	年代不詳	—	(苧荷物の差留・訴訟の草稿 文)			紙	折紙2丁、未完の下書
1340	D	ホ	年代不詳	—	(訴訟に関わる返答書の一部 分)			紙	下書カ
1455	D	ホ	年代不詳	—	乍恐口上書以奉歎願候 (苧の商いで難渋)			紙	下書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
417	D	チ	明治6・12・21	1873	記 (伝染病牛の有無の報告)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権令 永山盛輝	罨紙	
9	D	リ	明治6・5	1873	記 (生糸製造人と繭売買人の届)	副戸長 水谷甚十郎	筑摩県権令 永山盛輝	罨紙	
1385	D	リ	明治6・8	1873	記 (生糸売買御鑑札を所有者が1枚ずつ受取)	笠原輝吉外9人		罨紙	
880	D	リ	明治7・11・11	1874	記 (桑苗賣渡し証書、50本代金5円)	賣主 丸山勇外2人	成相町耕地 水谷甚重郎	罨紙	
143	D	リ	明治9・3・11	1876	(繭屑蚕種中買小売商営業許可)	水谷甚二方江寄留人 和田廣吉	豊科村外二ヶ村戸長 百瀬謙之	罨紙	
65	D	リ	明治9	1876	繭生糸代調 (売買の代金記録)	水谷		横半	
680	D	リ	明治40・7	1907	養蚕日誌	水谷 扣		冊子	稚蚕より上簇までの育生日誌
1521	D	ヌ	明治37・5	1904	肥料資金貸付帳			縦帳	
668	D	ヲ	明治5・11	1872	小作証書	成相町村 下作人 三原広三郎外1人	水谷甚重郎	罨紙	
694	D	ヲ	明治6・7	1873	奉願口上書 (質地代金と約定)	願人 丸山市郎	副戸長 水谷甚十郎	罨紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
527	D	ヲ	明治6	1873	小作證書之事			紙	案文
36	D	ヲ	明治11	1878	小作取立簿 小作勘定帳	水谷編口		横帳	横帳7冊を連帳綴り 明治17年裏ページ破損 あり。
771	D	ヲ	明治18・ 10	1885	小作勘定帳	水谷家均		横帳	
1016	D	ヲ	明治18～ 明治27	1885 ～ 1894	小作証書 (他人の土地を借用して小作す る場合、地主との間で取交す 証文)	小作人名 豊科村 吉本藤太郎 受人名 丸山参重 郎	水谷甚十郎	罫紙	24通
772	D	ヲ	明治19・ 10	1886	小作勘定帳	水谷		横帳	小作料(年貢)台帳
71	D	ヲ	明治20・ 10	1887	小作勘定帳 (小作人97人分の記録)	水谷		横帳	
409	D	ヲ	明治21・ 2・1	1888	小作証書 (小作人が地主に出した耕地小 作証文)	小作人 浅川嘉忠口 外1人	水谷甚十郎	綴	罫紙10枚綴
68	D	ヲ	明治21・ 10	1888	小作勘定帳 (出来高)	水谷		横帳	
144	D	ヲ	明治21	1888	小作証 (田6ヶ所の小作)			罫紙	氏名等なし、地籍のみ 記入
410	D	ヲ	明治24・ 4・2～	1891 ～	小作証書	豊科村 小作人 中 村善十外	水谷甚十	綴	罫紙

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
671	D	ヲ	明治24	1891	(小作人別・年貢・賃貸料の書上げ)			横帳	横帳綴3冊(列帳綴)
576	D	ヲ	明治25・10	1892	小作租勘定帳	水谷		横帳	小作租がどのように納入されたかの記録
779	D	ヲ	明治26・10	1893	小作租勘定帳	水谷		横帳	小作租台帳(個人別受取明細書上)
373	D	ヲ	明治27・1	1894	耕地小作証文 (田3筆、5年の小作)			罫紙	
14	D	ヲ	明治27・5・1	1894	耕地小作証文 (田1筆、5年間)	豊科村小作人		罫紙	添紙に4石2斗5升吉野・岩田清助とあり。
327	D	ヲ	明治27・5・1	1894	耕地小作証文 (5ヶ年間の小作改定)			綴	
16	D	ヲ	明治27・7・1	1894	耕地小作証文 (田1筆)			罫紙	添紙に1石5斗小塚有信とあり。
372	D	ヲ	明治27・7・1	1894	耕地小作証文 (田5筆、5年の小作)			罫紙	
13	D	ヲ	明治27・8・1	1894	耕地小作証文 (田畑2筆、5年間)	豊科村 小作人		罫紙	控 添紙に8石6斗丸山口蔵とあり。
454	D	ヲ	明治27・8・1	1894	耕地小作証文	小林猶次郎		罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
778	D	ヲ	明治27・10	1894	小作勦勘定帳	水谷		横帳	小作料(勦)台帳(この年の小作人数144人)
524	D	ヲ	明治27	1894	耕地小作証文			罫紙	小作料などの記載
525	D	ヲ	明治27	1894	耕地小作証文			罫紙	貼紙があり中沢梅三郎と4石5斗/3石とある。
15	D	ヲ	明治28・4・20	1895	耕地小作証文(田1筆)			罫紙	添紙に3石2斗5升文弥とあり。
370	D	ヲ	明治28・4・20	1895	耕地小作証文(畑1筆、5年の小作)			罫紙	
369	D	ヲ	明治28・4・22	1895	耕地小作証文(4筆の田畑、4年間の小作)			罫紙	
371	D	ヲ	明治28・4・22	1895	耕地小作証文(畑1筆、5年間の小作)			罫紙	
328	D	ヲ	明治28・4	1895	耕地小作証文(5ヶ年間の小作約定)	伊寿太		罫紙	
115	D	ヲ	明治28・10	1895	小作勦勘定帳(小作人別・田ごと収穫量)	水谷		横帳	
582	D	ヲ	明治28・10	1895	小作勦勘定帳(小作人9人、27石5斗5升)	水谷真茅		横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
526	D	ヲ	明治28	1895	耕地小作証文			罫紙	梅八と1石6斗5升の記載あり。
583	D	ヲ	明治29・10	1896	小作勸定帳 (小作人9人宛27石5斗5升)	水谷		横帳	
676	D	ヲ	明治29・12	1896	小作勸定帳	水谷		横帳	小作人個々に関わる小作料や反畝
69	D	ヲ	明治30・10	1897	小作勸定帳 (出来高)	水谷		横帳	
584	D	ヲ	明治30・10	1897	小作勸定帳 (小作人9人宛27石5斗5升)	水谷真茅		横帳	
74	D	ヲ	明治31・10	1898	小作勸定帳	水谷		横帳	
585	D	ヲ	明治31・10	1898	小作勸定帳 (小作人9人宛27石5斗5升)	水谷真茅		横帳	
114	D	ヲ	明治32・10	1899	小作勸定帳 (小作人別・田ごとの収穫量)	水谷		横帳	
131	D	ヲ	明治32・10	1899	小作勸定帳	水谷眞芳		横帳	
1418	D	ヲ	明治38・2・10	1905	小作証 (明治38年より明治42年)	豊科村 相野田音弥	全郡全村 水谷よう	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1486	D	ヲ	明治38・ 2・12	1905	小作証 (明治38年より明治40年まで)	豊科村 本人 中沢 徳之外1人	全郡全村 水谷よう	罫紙	
1417	D	ヲ	明治38・ 2・17	1905	小作証書 (明治38年より明治40年まで)	豊科村 本人 細川 今朝市外1人	全郡全村 水谷よう	罫紙	
83	D	ヲ	年代不詳	—	(田畑の面積・実価・作徳の記入)			横帳	横帳10丁
865	D	ヲ	年代不詳	—	上(成相町村小作反別帳)	安曇郡成相町村		横帳	個人別小作について検地帳より抜書
1048	D	ヲ	年代不詳	—	小作証書 (田耕地2筆、小作粃6石)			罫紙	下書
625	D	ワ	明治6・ 11・5	1873	奉願口上書 (銃炮御鑑札願<農間職獵渡世>)	願人 笠原常衛外1 人	筑摩縣権令 永山盛輝	罫紙	
1508	D	ワ	昭和2・ 8・23	1927	誓約書 (霜害救済資金の借用)	宮澤正一外13人	豊科町 水谷甚二	綴	
1429	D	ワ	昭和4	1929	記 (霜害救済資金、金155円44銭の期限払込金)	(株)長野農工銀行 松本支店 (株)六十三銀行 豊 科支店	宮下政一郎外16人	紙	3銭の印紙貼付
1529	D	ワ	昭和4	1929	経過覚書 (霜害救済)			綴	罫紙3丁
1507	D	ワ	年代不詳	—	規約書 (霜害救済資金借入について)			綴	管理者 和田今朝重外 13人

E 林業 5点 イ 官公私有林 2点 ロ 入会 1点 ハ 原野 1点 ホ 林産業 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
621	E	イ	明治6・11・4	1873	記 (烏川官林の險阻地の山手税)	字烏川公有地 地元 岩原村外22ヶ村		綴	野山手税書上ヶ扣
263	E	イ	年代不詳	—	乍恐口上書 (梓川流木の取得に関する上申書 の書出し)			紙	下書
11	E	ロ	明治6・5・31	1873	記 (烏川御官山への入会村の野山 手税)	安曇郡入会村 惣代 副戸長 植原 喜太郎外2人 岩原村 戸長 山口 庫吉	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
1121	E	ハ	明治12・4	1879	山林原野地價附上申ニ付捺印ニ 付ル高写	惣代 本山清九良外 5人		紙	
1466	E	ホ	明治41・4・1	1908	税務署普請用 材木見積控			横半	建築用材の書出し

G 鉱工業 24点 ハ 製材 3点 ニ 食料品 20点 ヘ 会社 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
73	G	ハ	明治27・31	1894	住宅普請用材控帳 (材料・量目・金額等)	田多井 青柳藤三郎		横帳	
1355	G	ハ	明治41・3・20	1908	税務署取擴普請控 (柱・壁土等の記録)			横半	
852	G	ハ	3月31日	—	証書預書 (栗材の預ヶ置について)	常盤村柿之木 古畑亀久男	三田村多々井 猿田森蔵	紙	
449	G	ニ	明治5・3カ	1872	記 (酒造御願高320石)	水谷甚三郎		紙	
1435	G	ニ	明治6・8・17	1873	廻章 (清酒醬油醸造税・許可税等の課税根拠についての廻状)	酒造取締 水谷甚三衛門	丸山七門外9人	状	
1360	G	ニ	明治6・8・25	1873	記 (鑑札免許税・醸造税の申告)	酒造人 藤森與平	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
97	G	ニ	明治6・8	1873	記 (御免許高七拾石九斗)	取締 水谷甚三衛	筑摩縣権令 永山盛輝	罫紙	
669	G	ニ	明治6・8	1873	記 (酒税と御鑑札税)	下鳥羽村 丸山哲次郎	庄屋 水谷甚三衛	罫紙	
1515	G	ニ	明治6・8	1873	記 (御鑑札税、金5円)	水谷甚兵衛	筑摩縣権令 永山盛輝	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
901	G	二	明治6	1873	記 (生酒50石6斗、鑑札税)	宮沢喜十 水谷甚兵衛	筑摩縣権令 永山盛輝	罫紙	
47	G	二	明治22・ 3・20	1889	自家用量醤油諸味現在高届 (醤油と諸味の計、1石7斗4升5合)		松本税務管理局長	綴	
17	G	二	明治34・ 10・1	1901	契約書 (信濃酒造株)	信濃酒造株式会社	契約者	罫紙	
426	G	二	明治35・ 10	1902	粃倉出入帳 ひきやの覺			縦帳	倉入/部は明治35年～明治38年迄、倉出/部は明治35年～明治43年迄の記録 別冊で「ひきやの覺」が添付されている。
422	G	二	明治43・ 11・26～ 明治44・ 8・11	1910 ～ 1911	明治四拾参年度 挽ヤノ控	本水谷		縦帳	
116	G	二	11月17日	—	記 (粃・貫匁・日別人別書上)			横帳	11月17日～2月1日間
847	G	二	3月	—	記 (清酒造高願)	役人 名主	筑摩郡 篠田歛一	縦半	
1117	G	二	4月9日	—	一、酒壺本 一、極上酒五升	戸田惣兵衛方	丸水	紙	4月9日、8月23日 注文書2通

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1436	G	二	3月10日	—	書簡 (酒造税納付についての問合せ)	丸山七門	酒造取締 水谷甚三衛門	状	
98	G	二	年代不詳	—	覚 (酒造高9月～申2月迄清酒80石、桶ごとの内訳)	水谷甚三衛		紙	
445	G	二	年代不詳	—	奉願口上之覚 (酒造稼鑑札譲受けの件)			紙	一部破損
870	G	二	年代不詳	—	御勘定所(酒造米高報告)	松平丹波守領分 信濃国安曇郡成相町村 百姓 甚三右衛門		紙	酒造米高式百式拾式石6斗但元米掛米糶共
1094	G	二	年代不詳	—	玄米商典確定之事			紙	
1434	G	二	年代不詳	—	記 (生酒5分税、10人分)	水谷甚三衛		紙	
1506	G	へ	年代不詳	—	彰眞社株主住所姓名株数表			紙	活版印刷一覧表

H 商業 50点 イ 商店 20点 ロ 商品 29点 ハ 団体・会社 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
775	H	イ	明治3～明治19	1870～1886	(大福帳)			横半	表紙なし 横半帳の列帖綴(厚さ15cm) 仕入・売掛・支払・入金を発生順・各個別に記載
588	H	イ	明治6・7	1873	判取 (明治6年7月ヨリ)	水谷甚十郎		横半	帳面の印税納済み証印あり。
1047	H	イ	明治17・6・20	1884	(質屋営業の鑑札願書の提出について)	水谷甚十郎	丸山寿吉外	罫紙	3通
572	H	イ	明治18・5・2	1885	人銘表 (松本と糸魚川の商人の名前・屋号・商売印17人分)			綴	
512	H	イ	明治18・5	1885	稼穡費用収獲調簿 (農業収獲物調査簿)	水谷		横帳	
1612	H	イ	明治18・9・28	1885	質屋営業人名	野本清四郎外10人		綴	11人署名捺印、第一管宛の報告の控
2	H	イ	明治20・1	1887	当座帳	水谷		横帳	
1359	H	イ	明治25・1・1	1892	当座帳			横帳	
959	H	イ	明治29・1・25	1896	記 (領収証)	水谷甚十郎	黒岩嘉圓治	罫紙	金220円を売買代金1,500円の内金として受取

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
960	H	イ	明治29・ 2・8	1896	記 (土地買戻しに付、地代金の返 戻・受取)	水谷甚十郎	黒岩小文治	罫紙	金105円を売買代金 1,500円の内金として受 取
470	H	イ	明治32・ 2・28	1899	第五八号 領収證 (4円90銭の領収)	信濃廣告合資会社 (信濃松本仲町)	寺村	紙	
769	H	イ	明治34	1901	明治参拾四年内 諸税領収証 及諸種受取証			紙	同年の領収書106枚と1 通は継紙の掛買い通 い、計107通
856	H	イ	明治35	1902	覚外4点			横半	
314	H	イ	明治40・ 12・23～ 明治42・ 2・1	1907 ～ 1909	半田商店取引書類・帳簿	東京市日本橋区坂本 町 半田庸太郎商店	水谷甚二	綴	注文請等の商取引内容 を記した小手紙を多数 綴ったもの 袋へ一括封入
202	H	イ	明治40・ 12以降	1907	取引口々明細帳 (半田商店分)			縦帳	「記帳ノ方針」が最初の ページに記されている。
201	H	イ	明治42・1	1909	貸借総計現在早見帳(小布施商 店分)			冊子	「本帳記入ノ方針」の 記述あり。
843	H	イ	明治	—	大福帳 (裏表紙「信濃酒造株式会 社」)	水谷家		横半	横半帳8冊分の列帖綴 (厚さ11cm)
684	H	イ	3月26日	—	記 (塩代金預証)	花口月	丸水	紙	
38	H	イ	年代不詳	—	(大福帳)			横半	横半帳13冊を列帖綴 り、麻縄で括ってある (厚さ19cm)。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
804	H	イ	年代不詳	—	(判取帳の見積)			罫紙	控
60	H	ロ	明治8・8	1875	花種売買控	水谷		横半	
39	H	ロ	明治10・11・1	1877	附込帳第二号 (日別に品代・人名・代金回収日の記録)	水谷甚十郎		縦帳	大判縦帳(31.2cm×20.5cm)
75	H	ロ	明治11・1	1878	米賣買勘定帳			横半	表紙破損 明治11年より明治33年12月まで記入 横半帳を18冊連帳に綴込み
1304	H	ロ	明治23・8・31	1890	屏風売渡証 (売渡代金百拾円也)	売渡人 分部□郎 受人 赤羽規次□	水谷甚十郎	罫紙	
1004	H	ロ	明治29・2・7	1896	受取証 (地所代金1,500円の内金400円の受領記)	水谷甚十郎	黒岩宗一	罫紙	
1166	H	ロ	明治29・2	1896	記 (領収証)	本人 水谷甚十郎	黒岩小文治	罫紙	金130円を1,500円の内金として受取る。
1583	H	ロ	明治29・10・1	1896	證 (金30円の代金、領収)	伊藤末蔵	水谷甚十郎	紙	
649	H	ロ	明治33～明治36年	1900～1903	笠原清一ニ対スル送金書類	笠原清一	水谷甚二	紙	受領証書・手紙・葉書等48通、紙袋内に一括封入
1584	H	ロ	明治34・4・22	1901	(袋) 等々力弥八勘定書入			袋	金銭出納の記録
史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考

1073	H	口	明治34・ 12・14	1901	約束手形 (金400円、満期日明治35年2月 28日)	振出人 水谷甚二	名宛人 株式会社 梓橋銀行	紙	
1594	H	口	明治35・ 3・21	1902	キ (金銭出納記録)			綴	折紙2丁
103	H	口	明治35	1902	覚 (取引先別勘定帳)			横半	表紙破損
145	H	口	明治38	1905	(領収書綴14枚)		水谷甚二	紙	安曇電気(株)点火料外
1585	H	口	明治41	1908	差引計算書類 (半田庸太郎商店外)		水谷甚二	綴	
58	H	口	明治	—	記 (商品売捌、焼鯛等)			横帳	
280	H	口	明治カ	—	記 (建築材の売捌きの記録)			綴	折紙3枚の綴
1471	H	口	大正2・ 12・11	1913	記 (月日と個数記入)			横半	代金78銭正ニ受取候也
92	H	口	4月26日	—	(「右御引合物差送り申候処御 受取被下候…」)	太郎七	甚左衛門	紙	包紙に「小足 太郎七 書附」とメモ、外1枚あ り。
234	H	口	9月17日	—	覚 (商売用の書留)	松本忠蔵		紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
848	H	口	10月21日	—	仕切之覚	清郎	水谷甚三右衛門外1人	綴	
860	H	口	7月7日	—	覚	外村弥治兵衛外1人	丸水屋甚太郎	紙	
247	H	口	年代不詳	—	取引口別帳			横帳	個人別取引内容日別記帳
252	H	口	年代不詳	—	(取引先別米穀・金銭記録帳)			横半	横半8冊が一括で綴じられている。厚さ6cm
281	H	口	年代不詳	—	覚 (諸々の金銭の出入の記録)			綴	折紙・切紙の綴
514	H	口	年代不詳	—	覚 (商品売上記録)	水谷		横半	破損
854	H	口	年代不詳	—	(納品に関わる添票)	東京市日本橋区兜町 小布施第二商店	水谷甚二	紙	「別紙の通り相整ひ候に付右報告差上申候」
1330	H	口	年代不詳	—	(領収証2通)	東京日本橋 駿河町 三井呉服店	水谷甚二	紙	現銀座三越への支払42円29銭の受取
1509	H	口	年代不詳	—	記 (商品代金の出納の記録)			紙	
1595	H	口	年代不詳	—	(金銭の受取の記録)			綴	折紙2丁

史料番号	分類	枝番	年月日	西曆	史料名	出所	宛所	形態	備考
618	H	ハ	明治22・3	1889	彰眞社 (株主総会参加要請通知)	彰眞社	水谷甚十郎	紙	

I 経済 11点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1154	I		明治6・11・22	1873	差上申御請書 (盗物の質物について)	成相町村 笠原輝吉 外2人	筑摩縣權令 永山盛輝	罫紙	
1362	I		明治23	1890	記 七平勘定 (家賃と小作料)	七平の父		綴	
1514	I		明治31	1898	明治二十二年より全三十一年ニ 至ル満十ヶ年間 東京会所米相場表			綴	年月別相場平均と自分 賣りの値段を記す。
516	I		明治33・1 ～明治 34・12	1900 ～ 1901	借金現計帳			冊子	
565	I		明治33・4・30	1900	債権売渡証書	笠原清一	水谷甚二	罫紙	三ヶ村組合高等小学校 の敷地料としての靱、 この債権を3氏から贈与 され、それを更に売渡 し、代金を請取った。
52	I		明治35・1	1902	経常費分類帳 (日別・項目・費用の書上げ)	水谷帳場		冊子	罫紙の和綴じ帳
379	I		明治35・3	1902	諸扣書入 23通	水谷甚十郎外	松本税務署管理局外	紙	土地売渡証書・借入金 証書・不動産抵当定期 償還借入請求書外、主 として土地に関わるもの
515	I		明治35・10～明治 36・9	1902 ～ 1903	費用類記帳			冊子	
517	I		明治36・9 ～	1903	決算期計算原帳			冊子	破損

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1263	I		明治42・ 9・20	1909	定期取引報告書 (日本郵船株式売買報告)	小布施新三郎	水谷甚二	紙	
455	I		年代不詳	—	記 (金2,046円38銭7厘の支出の内 訳)			罫紙	

J 金融 135点 イ 無尽・貸借・売買 124点 ロ 銀行・貨幣 11点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1404	J	イ	明治5・2	1872	借用申金子之事 (金20両)	成相町村 借主 水 谷甚三衛外1人	藤森善平	紙	
200	J	イ	明治5・ 3・16	1872	記 (借金返済の約束)	浅川又喜	成相町 水谷甚三〇	紙	表題横に朱書にて「明 治九年第九百四十号」 とある。
550	J	イ	明治5・11	1872	済口規定之事	安曇郡成相町村 訴 訟方 水谷甚三郎外 1人	副戸長 小穴島三郎 外2人	紙	
544	J	イ	明治5・11	1872	無尽帳・記(当番名簿)	発起 高橋敬十郎		綴	
620	J	イ	明治6・1	1873	乍恐奉御願口上書 (庄内村平出の庄三郎への貸金 100両と、利息17両を皆済する よう仰付け願いたい)	68区安曇郡成相町村 願人 水谷甚三郎	笠原治平	縦帳	奥書 筑摩縣参事 永 山盛輝
1027	J	イ	明治6・ 2・22	1873	記 (金銭授受の記録、金60両のう ち30両を預り置き)			紙	
1011	J	イ	明治6・6	1873	約定証 (田を質地に5ヶ年季で金262両 貸渡し)	成相町村 水谷甚十郎		その他	写
609	J	イ	明治6・7	1873	差出し申内済規定之事	成相町村 願人 丸 山市郎次外1人	副戸長 水谷甚十郎	罫紙	
547	J	イ	明治6	1873	乍恐奉願口上之覚 (田畑と林を質地に10両借りた 与右衛門が返し渋っているの で、解決をお願いしたい)	安曇郡成相町村 願 人 水谷甚兵衛外1 人	筑摩県令 永山盛輝	罫紙	
1405	J	イ	明治7・3	1874	證文質入一札之事	新田町村 清水宣蔵	水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1369	J	イ	明治7・12	1874	借用申証書之事 (年貢用粃2石借用)	第拾大區三小區安曇 郡豊科村本村耕地 借主 丸山靄之外1 人	同村成相耕地 水谷甚十郎	罨紙	
448	J	イ	明治8・ 3・19	1875	地所売渡之内金請取証書 (一金15円也)	成相町耕地 村惣代 伍長 小沢平衛外1 人	水谷甚重郎	紙	
538	J	イ	明治8・ 9・21	1875	田地売渡証書 (学校新築金入費のため売渡)	成相町耕地 村方惣 代 小澤平衛外2人	当村 水谷甚十郎	紙	
758	J	イ	明治9・2	1876	借入金証 (金65円)	科布村 青柳代次郎		罨紙	全面墨消
24	J	イ	明治9・ 4・24	1876	田地売渡証	売渡人 丸山定七	水谷甚十郎	綴	奥書 藤森善平
396	J	イ	明治9・ 7・19	1876	畑地売渡証書	安曇郡豊科村 売渡 人 信楽松樹外1人	水谷甚十郎	罨紙	
1448	J	イ	明治9・ 12・5	1876	記 (金3円、足袋裏を質入して借 用)	成相耕地 等々力衛 七	水谷甚十	紙	
1037	J	イ	明治11・ 5・23	1878	田耕地賣渡証 (5ヶ所の田耕地、3反7畝6歩、 129円70銭で売却)	安曇郡豊科村 水谷甚十郎 笠原栄 之	伊藤伊三郎	罨紙	
1040	J	イ	明治11・ 5・23	1878	田耕地売渡之証	売渡人 伊藤力太郎 外1人	藤森善平	綴	
1202	J	イ	明治11・ 5・23	1878	約定証 (田地5筆譲渡代金129円70銭の 件)	豊科村 本人 伊藤 伊三郎 受人 伊藤力太郎	水谷甚十郎	罨紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1447	J	イ	明治11・ 10・10	1878	借入金証 (金161円50銭)	豊科村 本人 中澤 喜四郎	水谷甚十郎	罫紙	
302	J	イ	明治12・ 1・20	1879	(先年)不動産所有権書類		水谷甚十郎	紙	地所賣渡証外10通在中
1039	J	イ	明治12・ 2・4	1879	地所賣買証書 (林4畝9歩、田耕地2反3畝14 歩)	豊科村 売主 丸山 喜十外1人	当村 水谷甚十郎	罫紙	下書 戸長藤森善平の追書あり。
826	J	イ	明治12・ 2・19	1879	地所売渡証(5通)	岡村利平	水谷甚十郎	綴	印紙・押印・所轄官庁 印のある正式証書
80	J	イ	明治12・ 2・28	1879	地所賣渡証書 (田耕地2筆)	右賣渡人 岡村良寿 外1人	水谷甚十郎	罫紙	
1517	J	イ	明治12・ 12・20	1879	地所賣渡証書 (田耕地7畝6歩)	売渡人 佐々木豊次 郎外1人	水谷甚十郎	綴	奥書 戸長 藤森善平
1721	J	イ	明治12	1879	地所売買渡シ証	売渡人 中澤楠三郎	水谷甚十郎	綴	
394	J	イ	明治13・2	1880	地所賣渡証 (畑・田、2筆)	売渡人 浅川八五郎 外1人	水谷兵一	罫紙	奥書 戸長 藤森喜平
37	J	イ	明治14・ 6・22	1881	質物明細帳 (食品・雑貨売掛の記録)	水谷甚十郎		縦帳	
292	J	イ	明治14・ 12・27	1881	証書裏書訴 (袋中 借用証書外2枚)	水谷甚十郎		袋	貸付金が返済されない ので、松本裁判所に訴 え出た。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
472	J	イ	明治15・4・7	1882	約定證 (作間地の契約内容の変更と承諾)	南安曇郡豊科村 本人 小松宗十外1人	同郡同村 水谷甚十郎	罨紙	
438	J	イ	明治16・3・20	1883	借用申金子之事 (金7円利子2割、返済日7月25日)	借用人 藤森寿平 受人 藤森玉三	水谷甚十郎	紙	
662	J	イ	明治16・12・13	1883	借用證書 (分署新築資金、金200円)	分署新築世話係 有志惣永 借用主 小沢国蔵外11人	同村 笠井豊三	罨紙	
664	J	イ	明治16・12・13	1883	約定証 (分署敷地として買請け、証書にて200円借用)	分署新築掛有志惣代 小沢平衛外5人	同村 笠井豊三	罨紙	
1614	J	イ	明治17・6・2	1884	地所売渡証書 (田3反23歩)	売主 細萱徳太郎外 証人1人	水谷甚十郎	罨紙	奥書 穂高村戸長 小穴五郎
1013	J	イ	明治17・7・9	1884	(書類訂正願<鑑札下付願の番地の間違い>)	明盛村質屋営業 塚田茂平太		罨紙	
672	J	イ	明治17・9	1884	借用証書	丸山市三	水谷甚十郎	罨紙	
665	J	イ	明治17・10・4	1884	借用證書 (分署新築資金5円)	分署新築惣代 借主 赤羽金平	水谷甚十	紙	
1041	J	イ	明治17・12・30	1884	借入金証 (分署新築のため借用25円)	豊科分署新築世話掛惣代 山本重平外3人	同郡同村 水谷甚十郎	罨紙	
236	J	イ	明治18・1	1885	地所賣渡之証書 (合計反別1町8反8畝4歩)	売渡人 丸山市之外 1人	同郡同村 水谷甚十郎	綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1616	J	イ	明治18・1	1885	地所売渡シ證 (田1反5畝29歩)	売渡シ人 宮澤茂久 外保証人1人	水谷甚十郎	罨紙	奥書人 穂高村戸長 小穴五郎
1370	J	イ	明治18・ 2・18	1885	借入金証 (金150円、利足年1割5分、抵 当物件田3筆)	豊科村 借主 水谷 甚十郎外1人	高家村 飯田嘉一郎	罨紙	墨消し
1371	J	イ	明治18・ 2・18	1885	借入金証 (金200円、年利1割5分、抵当 物件田畑5筆)	豊科村 借主 水谷 甚十郎外1人	高家村 飯田嘉一郎	罨紙	墨消し
257	J	イ	明治18・ 4・4	1885	地所賣渡シ証	南安曇郡豊科村 本 人 小川榮太郎外1 人	水谷甚十郎	罨紙	南穂高村所在の畑地3筆 の売渡証文
376	J	イ	明治18・ 4・29	1885	地所売渡シ証書 (畑壹反余)	南穂高村 岡村阜一	水谷甚十郎	罨紙	
378	J	イ	明治18・4	1885	地所売渡シ証書 (畑8畝余)	岡村富士郎	水谷甚十郎	罨紙	
377	J	イ	明治18・ 10・31	1885	地所売渡証 (田2反9畝余)	牧村 寺嶋就吉	水谷甚十郎	罨紙	
341	J	イ	明治19・ 2・17	1886	・畑地売渡手金受取証(畑・林 の2筆、代金100円) ・記(残金受取)	本人 中澤梅三郎外 1人	水谷甚十郎	罨紙	
343	J	イ	明治19・2	1886	地所売渡証 (田畑9筆、代価346円81銭7厘)	持主 中島兼次郎	水谷甚十郎	綴	
413	J	イ	明治19・2	1886	地所売渡証	柏原村 売渡人 等々力孫門外1人	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	奥書 柏原村戸長 森 本元芽

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1516	J	イ	明治20・1・20	1887	地所賣渡証 (田・山林・耕地)	笠原治平外1人	水谷甚十郎	罨紙	
90	J	イ	明治20・1・21	1887	地所賣渡し證書 (田2筆)	南安曇郡豊科村 賣渡人 丸山國江外 1人	同郡同村 水谷甚十郎	罨紙	
1055	J	イ	明治20・1・28	1887	地所賣渡証 (田・畑の2筆)	売渡人 水谷兵一外 1人	水谷甚十郎	罨紙	
1164	J	イ	明治20・1・28	1887	地所分裂賣渡証 (宅地・田・畑の代金60円)	売渡人 水谷兵一外 1人	水谷甚十郎	綴	罨紙2枚
51	J	イ	明治20・1	1887	金銭出入簿 (貸借の記録)	水谷		横半	
1519	J	イ	明治20・2・14	1887	地所賣渡シ證書 (田6畝23歩)	売渡人 丸山七五郎 外1人	水谷甚十郎	罨紙	
1520	J	イ	明治20・2・16	1887	地所賣渡シ證書 (田3反9畝歩)	売渡人 小澤俊次郎 外1人	水谷甚十郎	罨紙	
936	J	イ	明治20・5・2	1887	地所賣渡証 (田5畝7歩)	売渡人 畠山寿一郎 外1人	水谷甚十郎	紙	
375	J	イ	明治20・5・30	1887	地所賣渡証	売渡人 高橋鍬作 丸山市三	水谷甚十郎	罨紙	
340	J	イ	明治20・5	1887	地所売買証 (畑・林・田の3筆、代金195円)	売渡人 中澤梅三郎	水谷甚十郎	罨紙	「地所売買証」2通

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1593	J	イ	明治20	1887	(人別・金銭の貸借記録帳)			横帳	
1012	J	イ	明治21・ 1・20	1888	借入金証書 (金15円)	南安曇郡牧村 借主 増田安次郎 受人 藤原喜代太郎	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	
415	J	イ	明治21・ 1・22	1888	地所売渡証書	牧村 売渡人 浅川 団蔵外1人	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	
436	J	イ	明治21・ 1・25	1888	地所売渡証書 (田2筆・林1筆を45円で売買)	牧村 藤原四郎治	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	
1017	J	イ	明治21・1	1888	地所売渡証 (各葉登記済)	牧村 売渡人 浅川 長十郎外	水谷甚十郎	罨紙	15組の売渡証の綴
434	J	イ	明治21・ 3・7	1888	地所売渡証書	牧村 高山弥一	水谷甚十郎	罨紙	牧村で畑1反歩金4円
1083	J	イ	明治21・3	1888	地所賣買ニ付登記願	代人 中沢助次郎外 1人		紙	売渡人 水谷甚十郎 買受人 藤原四郎治
435	J	イ	明治21・ 4・25	1888	地所売渡証 (田1反1畝11分外を売買)	牧村 藤原嘉吉	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	
878	J	イ	明治21・ 5・14	1888	地所賣渡証書 (牧村地番の田3筆・畑3筆の賣 渡代金98円50銭)	寺島元作	水谷甚十郎	罨紙	重要書類と書かれた袋 に入っている。
412	J	イ	明治21・ 8・7	1888	地所売渡証書	南穂高村 売渡人 岡村阜一	豊科村 水谷甚十郎	罨紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
797	J	イ	明治21	1888	日延証書 (借入金返済の日延願)	セハ係借主 水谷甚十郎外8人	同村 笠井甚蔵	罫紙	
1615	J	イ	明治22・ 1・22	1889	地所賣渡記 (牧村の林9反歩)	売渡人 古幡太忠治	水谷甚十郎	罫紙	
342	J	イ	明治22・ 2・5	1889	地所売渡証 (畑1筆、代金8円60銭)	売渡人 寺嶋牧弥	豊科村 水谷甚十郎	罫紙	
1015	J	イ	明治22・ 9・30	1889	記 (地所売金受取証)	豊科村 岡村利平 死亡跡相続 岡村亀吉	豊科村 岡村源四郎	紙	
1451	J	イ	明治22	1889	地所売渡證書	売渡人及び保証人	水谷甚十郎	綴	26通、署名・捺印・印紙貼付
660	J	イ	明治23・ 2・6	1890	記 (金百円也)	豊科村 笠井豊蔵	水谷甚十郎	罫紙	明治16年豊科分署新築時の借入金
1441	J	イ	明治23・ 9・11	1890	掛物売渡証 (掛物二品)	寺寫元吉	豊科村 水谷甚十郎	紙	佐久間象山 書幅 壺軸 西郷南州 書幅 壺軸
661	J	イ	明治24・ 10・29	1891	御説諭願 (13人の世話人の費用負担について)	豊科村 水谷甚十郎	豊科警察署長 警部 戸田元	綴	
929	J	イ	明治24・ 10・30	1891	約定書 (松本裁判所豊科出張所に於ける債権回収の約定)	豊科村 小澤俊次郎 外7人	同郡同村 水谷甚十郎	罫紙	印紙添付
1388	J	イ	明治26・ 7・17	1893	(売渡証)	売主 水谷甚十郎	西穂高村 寺嶋与喜蔵	紙	売渡代金288円

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
64	J	イ	明治26・9	1893	金銭出入帳 (貸出・回収の記録帳)			横半	
304	J	イ	明治27	1894	半田商店取引権利書類 (明治27年頃～明治37年頃迄の 取引の計算書)	半田商店(東京)	水谷甚二	紙	袋入り 数十枚に亘る取引(約 定)書
1005	J	イ	明治29・ 2・3	1896	地所売買約定書 (田15筆、売買代金1,480円に て買戻す)	売主 水谷甚十郎 受人 水谷兵一	黒岩宗一	綴	
1006	J	イ	明治29・ 2・10	1896	(土地10筆買戻し約定と代金受 取)	売渡人 水谷甚十郎	黒岩小文治	綴	田9筆、1町1反8畝18歩 を金1,490円で売渡す。
581	J	イ	明治32	1899	(明治32年の1ヶ年にわたる日 付ごとの金銭の授受内訳の記 録簿)			横帳	表紙破損 厚さ3cmの綴帳で正式文 書にする以前の覚書
1270	J	イ	明治34・ 1・1	1901	担保差入証 (建家・土造各1棟担保として 登記)	南安曇郡豊科村 水谷兵一	全郡全村 水谷甚二	罫紙	
1415	J	イ	明治34・ 1・1	1901	借入金証書	豊科村 水谷兵一外 1人	全郡全村 丸山英一郎	罫紙	
168	J	イ	明治34・ 1・10	1901	借入金証書 (金8円)	内川谷五郎	水谷甚三	罫紙	
866	J	イ	明治34・ 4・22	1901	(袋) 伊藤登市勘定書入	伊藤登市		紙	
171	J	イ	明治35・ 1・22	1902	借入金証書 (金13円50銭)	寿沢きさ		罫紙	全面墨消

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
416	J	イ	明治35・5	1902	覚帳 (貸付金等の覚)	水谷帳場		縦半	
466	J	イ	明治35・5	1902	(袋) 肥料資金貸付書類			袋	袋のみ
170	J	イ	明治35・ 12・9	1902	借入金証書 (金44円)	山崎定蔵	水谷四郎	罫紙	
1613	J	イ	明治35	1902	借金利子取調書			綴	綴内に「三十五年度小作 粃数調」「予算表」添付
1416	J	イ	明治36・ 5・20	1903	借入金証 (金200円借用)	豊科村 借主 水谷 甚二 保証人 水谷四郎	全郡全村 丸山晟	罫紙	
173	J	イ	明治36・ 9・17	1903	請取証 (金4円)	浅川喜三太	水谷甚二	罫紙	
1413	J	イ	明治38・ 2・1	1905	借入金証書 (500円借用)	豊科村 水谷よし 保証人 水谷兵一	烏川村 曾山東太郎	綴	
1268	J	イ	明治38・ 2・2	1905	第1号覚書 第2号覚書 第3号 覚書 (250円の貸金の詳細)		曾山東太郎	紙	
172	J	イ	明治38・ 10・8	1905	借金証 (金10円)	浅川浅蔵	水谷甚二	紙	
380	J	イ	明治38・ 11・30	1905	金圓貸借契約証 (肥料買入に用いるため抵当権 を設定し、700円借受け)	水谷甚二外10人	株式会社長野農工銀 行 頭取 小出八郎右衛 門	綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1269	J	イ	明治39・ 8・29	1906	貸金請取証 (土地3筆抵当に入れる)	南安曇郡烏川村 曾山東太郎	全郡豊科村 水谷よう	紙	
519	J	イ	明治39・ 12・29	1906	地所賣渡証書 (地所3筆売渡)	地主 水谷四郎	佐々木節三	綴	切図添付
935	J	イ	明治40・ 4・9	1907	地所売捌証書 (畑9畝20歩)	細萱運一外1人	水谷甚十郎	罫紙	
1412	J	イ	明治40・ 12・28	1907	証書	豊科村 水谷四郎	全郡全村 水谷兵一 水谷よう	罫紙	
518	J	イ	明治41・7	1908	無盡掛金原簿 (七月轉記)			冊子	
169	J	イ	明治41・ 9・28	1908	借入金証 (金20円30銭)	中嶋久七郎	水谷甚二	罫紙	
1494	J	イ	明治41・ 10・15	1908	報告書 (鐘淵紡績株式外買代金)	日本橋 半田商店	水谷甚二	紙	12枚、半田商店は公債 株式現物問屋
1414	J	イ	明治41・ 12・28	1908	貸金受取証書 (抵当権の設定、500円借用)	烏川村 曾山東太郎	豊科村 水谷よう	紙	
174	J	イ	明治43・ 8・6	1910	受取証 (金6円)	稲田なほ	中村政十	紙	
1386	J	イ	明治	—	乍恐奉御願口上書 (米代の内、手金の返済)			紙	一部(2枚目)欠落

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1483	J	イ	明治	—	賣渡し申屋敷地證文之事 (面積1反15歩、地價31円50銭)			紙	書きかけの文
1403	J	イ	明治～大正	—	(袋) 抹消証書入			袋	袋の中に、抹消済債権証書類等154通あり。
988	J	イ	大正12	1923	借地証	和田よう	水谷甚二	罫紙	下書 綴2丁
217	J	イ	12月28日	—	(包) 覚(金10両請取)	塩尻宿 小野新五兵衛	水谷甚三衛門	紙	包紙の表題は「證文」、切紙同封
459	J	イ	11月14日	—	覚 (2通 一金廿両・一金三拾兩 借入れ)	塩原官四郎	丸水屋甚左衛門	紙	
568	J	イ	5月9日	—	書簡 (金銭の貸借について)	赤羽規次郎	水谷つぎ	紙	2枚
596	J	イ	11月16日	—	口上 (借入金願)	かくや	甚左衛門	紙	
750	J	イ	4月6日	—	(借入金受取の「覚」4枚)		丸水 甚左衛門	紙	各々紙片へ署名と捺印
1120	J	イ	1月29日	—	お保へ (1両2分)	藤善	満る水御店(丸水)	紙	
1260	J	イ	11月	—	覚 (7両2分借用)	青柳喜平	水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
258	J	イ	年代不詳	—	(未完成、反故紙カ)			罫紙	
260	J	イ	年代不詳	—	借地證(付箋に「理髮屋ノ証書」とあり)		南安曇郡豊科村 水谷甚二	罫紙	2筆分土地60坪、借地代 1ヶ年分金
469	J	イ	年代不詳	—	金圓借用証書			罫紙	書きかけカ
487	J	イ	年代不詳	—	金子借入誓約書			紙	草案
1044	J	ロ	明治5・ 6・5	1872	覚 (金本位制による両替25両)	藤吉	丸水御帳場	紙	
806	J	ロ	明治5・ 10・17	1872	覚 (5両、金本位制による両替)	彦座	丸水	紙	
458	J	ロ	明治5	1872	記 (金本位制「両」から「円貨」 に切替の受取書)	藤森善平	水谷甚十郎	紙	3枚
803	J	ロ	明治10・ 4・6	1877	覚 (金本位制による両替10両)	二郎次	甚右衛門	紙	
1262	J	ロ	明治22・ 8・15	1889	(銀行の株券の交付についての 書状)	信濃銀行	水谷甚十郎	紙	
948	J	ロ	明治32・ 12・31	1899	通知書 (利子の入金後、記帳につき通 知)	株式会社 豊科銀行	水谷甚二外7人	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
949	J	口	明治33・ 6・20	1900	(入金後の利子の記帳を済ませたにつき)	豊科銀行	水谷甚二	紙	
61	J	口	明治35・1	1902	貸借現計帳 (貸借先別の記録)	水谷帳場		縦帳	個人・銀行・法人等
1411	J	口	明治37・ 4・6	1904	借入金證書 (金260円也)	豊科村 借主 水谷 兵一外1人	株式会社 南安銀行	紙	
679	J	口	明治41・7	1908	有價証券帳			冊子	有価証券と額面拂込記録
1264	J	口	明治41・ 12・23	1908	振替貯金受拂通知票	郵便為替貯金管理所	水谷甚二	綴	51枚

K 生活 85点 □ 食 4点 ハ 住 1点 ヘ 物価 34点 ト 生活全般 46点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
246	K	□	年代不詳	—	雑収入帳			横帳	品名「みそ」多
270	K	□	年代不詳	—	(酒の有効有害の咄)			紙	酒は百薬の長ではあるが、分量過ぎる時は有害一方ならず等
851	K	□	年代不詳	—	定 (正月料理の材料と品書き)			紙	
845	K	□	年代不詳	—	献立 (上等ノ部 普通ノ部)			綴	
293	K	ハ	明治27	1894	廿七年度大屋根分記 (建物の改築材についての記録)			横帳	
1101	K	ヘ	明□5・4	—	記 (帳場たんす1本)	神田材木町31番地 伊勢や専吉	水谷甚十郎	紙	
495	K	ヘ	明治15・ 4・7	1882	金子請取并規定書 (受取金100円)	本人 小松宗十外1 人	水谷甚十郎	罫紙	
1347	K	ヘ	明治22・ 8・26	1889	金請取書 (信楽栄への貸金の内50円)	上川手村 高橋	豊科村 水谷甚十郎	紙	
1365	K	ヘ	明治23・ 2・28	1890	金子請取證	豊科村 鳥羽歳治郎	全郡全村 水谷甚一	罫紙	証券印紙壹銭
1364	K	ヘ	明治23・ 10・3	1890	掛物譲渡之証	北安曇郡池田町村 塩原長八	豊科町 水谷甚重郎	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1345	K	〱	明治24・ 1・1	1891	記 (受取証)	高家村 飯田福次郎	水谷甚十郎	紙	証券印紙(老銭)貼付
1346	K	〱	明治24・ 1・1	1891	記 (受取証)	高家村 飯田福次郎	水谷甚十郎	紙	証券印紙(老銭)貼付
1348	K	〱	明治24・ 1・27	1891	賣渡証 (屏風1双・掛物1幅、金45円)	東筑摩郡松本町 邑井正平	南安曇郡豊科町 水谷甚十郎	罫紙	証券印紙老銭
1344	K	〱	明治24・ 2・2	1891	記 (大雅堂、画代金)	小松茂夫	水谷甚十郎	紙	証券印紙(老銭)貼付
1099	K	〱	明治24・ 6・30	1891	記 (書卷1巻の代金領収)	高遠町 小松卯八	水谷甚十郎	罫紙	
1056	K	〱	明治24・ 7・17	1891	売渡シ證 (屏風外、代金30円)	倭村 降簀貞太郎	豊科村 水谷甚十郎	罫紙	
1098	K	〱	明治24・ 8・9	1891	記 (漢詩一翰代として金150円受領)	下谷御徒町 戸田肇	豊科村 水谷甚十郎	罫紙	
1136	K	〱	明治24・ 10・15	1891	記 (利足受取証)	豊科町 西澤利兵衛	豊科町 水谷甚十郎	紙	明治23年の利子受取証 (115円98銭5厘)
1252	K	〱	明治25・ 3・19	1892	記 (屏風2双、代金の内金の領収)	松本町 笹井正平	水谷甚十郎	紙	
1057	K	〱	明治25・ 4・18	1892	記 (老軸、金13円で売渡)	南小谷村石坂耕地 細野寅次郎外1人	水谷甚十郎	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1100	K	〱	明治25・7・8	1892	記 (書画代金の領収)	上野國吾妻郡大戸邨 加部晋三郎	豊科町 水谷甚十郎	罫紙	
491	K	〱	明治25～	1892～	(袋) 動産所有權ニ関スル証書入 (国債・品物美術品購入の領収書42点)	神野溪水外	水谷甚十郎	袋	
1001	K	〱	明治29・1・11	1896	受取証 (金15円を1,500円の内金として受領)	水谷甚十郎	黒岩小文治	罫紙	
1002	K	〱	明治29・2・1	1896	記 (領収証)	本人 水谷甚十郎	受人 黒岩加圓治	罫紙	地所売買代金1,500円の内金として300円を受取
648	K	〱	明治32・2・26	1899	記(紙代金領収証)	信濃廣告合資会社	寺村	紙	
1605	K	〱	明治36・1	1903	(袋) 諸領収書		水谷甚二	袋	明治36年1月より12月迄
1487	K	〱	明治38・1	1905	諸領収書入 (各種領収書類12束)			袋	明治38年1月より12月迄
846	K	〱	明治39・7	1906	領収証	須田実外	成相町 氏子総代外	紙	
1606	K	〱	明治40	1907	明治四十年 諸領収書		丸水	袋	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
650	K	へ	明治41	1908	明治四十一年度諸領収書			袋	253通、村税・郵便局・牛乳店等の領収書
1059	K	へ	10月29日	—	記 (九谷の大花瓶の代金として3 円20銭受領)	中屋重吉	水谷	紙	
1060	K	へ	6月25日	—	記 (品代金の領収)	東京下谷竹町 小林東江	水谷	紙	
1148	K	へ	8月16日	—	記 (鉄瓶・筆洗代金の領収)	中屋重吉	上	紙	
1149	K	へ	丑12月23 日	—	記 (火鉢1ヶ代金領収書)	水上伊三郎	水谷	紙	
1150	K	へ	11月4日	—	記 (紫豆台1ヶ代金の領収)	中屋重吉	水谷	紙	
1151	K	へ	10月8日	—	記 (銅瓶掛代金の領収)	中屋重吉	水谷	紙	
1337	K	へ	1月11日	—	覚 (椀物品代領収書)	松本中町 角田利兵衛	丸水 甚左衛門	紙	
1058	K	へ	年代不詳	—	記 (小鉢等代金の領収)	松本今町 沢本勝□	丸水	紙	鉄風呂小鉢3ヶ・楽焼茶 碗3ヶ
1367	K	へ	年代不詳	—	地所賣渡手金受取証 (田3反23歩の取引)			罫紙	下書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
59	K	ト	明治6・10	1873	金穀出入簿 (種々の品の購入・販売の記録)	水谷甚十郎		横帳	
1162	K	ト	明治6・ 11・10	1873	遺失物賠償金	細川藤吉	副戸長 水谷甚十郎	罫紙	
425	K	ト	明治6	1873	明治六年 判取 (金銭・品物の授受の内容の覚)	成相町村 世話人		横半	
72	K	ト	明治18・5	1885	金銀出入帳 (金銭出納帳)	水谷		横帳	
586	K	ト	明治18・ 6・25	1885	金銭諸物品通帳	水谷甚十郎	曾根原啓一郎	横半	
62	K	ト	明治21・1	1888	當座帳	水谷		横帳	破損
1000	K	ト	明治22・ 9・30	1889	(借入金について裁判所へ申立て)	岡村利平死亡跡相続 岡村亀吉外1人	松本裁判所豊科出張所	罫紙	
1361	K	ト	明治23	1890	記 (明治23年より日常生活における出費の記録)			綴	
1077	K	ト	明治31・1	1898	委任状 (写・裁判所登記願の件)			罫紙	
150	K	ト	明治32・3	1899	取替金覚 (日別の納入及び支払の記録)			横半	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
272	K	ト	明治32	1899	三十二年前半期現金出入帳 (金額・氏名等)			横半	
1452	K	ト	明治34・3	1901	家督相続ニ付名義書替申請書 扣へ	豊科村 水谷四郎		綴	地租の詳細な書上
349	K	ト	明治34・ 9・18	1901	土地家督相續ニ付登記申請副本 (明治34年9月16日登記済み)	亡水谷甚十郎家督相 續人 水谷四郎 代理人 安川三寿弥	松本区裁判所 豊科出張所御中	綴	土地價格合計150円 相 續税合計1円6銭
776	K	ト	明治34・ 12	1901	(袋) 家督相續・土地所有権保存登 記書	水谷四郎外	松本区裁判所 豊科 出張所外	綴	袋に登記提出控書とあ り。 遺産相續関係の控文書 とその書式雛形
104	K	ト	明治35	1902	雑取引口別帳			横半	表紙欠損
724	K	ト	明治35	1902	三十五年日附 諸領収証入(29 点)			袋	
681	K	ト	明治36・ 10・1～明 治37・9・ 30	1903 ～ 1904	生計費分類帳 (金銭出納簿)	水谷		冊子	
118	K	ト	明治37・ 10～明治 38・9	1904 ～ 1905	年内収支分類帳 (各勘定を日別に記録)			縦帳	
590	K	ト	明治39・ 4・1	1906	貯金箱 (受入・払出の記録)			縦帳	
53	K	ト	明治39	1906	家計一覽帳 (自明治39年10月～至明治40年 9月末日)			冊子	罫紙和綴じ帳

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
273	K	ト	明治40	1907	玄米通 (代金入払いの記録)	吉野耕地 岡村福十	水谷甚二	横半	
243	K	ト	明治40・ 10・1～明 治41・9	1907 ～ 1908	明治四十年 家計一覽帳 (公租・賄費・交際費等22項目 別に支出内訳記載)			冊子	
1352	K	ト	明治41・1	1908	金銭出入覚	豊科謡会		横半	
1353	K	ト	明治41・ 3・1	1908	金銭支払帳			横半	
497	K	ト	大正12～ 13	1923 ～ 1924	坐右雑記 (勘定書・和歌の師匠等・生活 雑記帳)			縦帳	
268	K	ト	4月3日	—	口上 (水谷家の出自乃至由緒につい て)		水谷	紙	
1308	K	ト	7月29日	—	死亡届	成相町村 副戸長 笠原治平	中萱村 詞掌 中山 義制	紙	写
1108	K	ト	10月18日	—	覚 (印影の控)	水谷甚左衛門		紙	
1250	K	ト	11月	—	覚 (1文3分3朱受取)	新橋 油屋	丸水	紙	
100	K	ト	年代不詳	—	奉願口上書外 (医業を休業し、薬種商業致し たい)	水谷有海		紙	雑記帳

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
189	K	ト	年代不詳	—	覚			綴	種々の事のメモ書き、折紙2丁の綴
232	K	ト	年代不詳	—	(紙片2枚)			紙	
235	K	ト	年代不詳	—	家内 (由緒書の一部)			紙	一部破損
250	K	ト	年代不詳	—	(個人別金銭記録帳)			綴	
656	K	ト	年代不詳	—	覚 (結納・結婚の義について)			紙	
773	K	ト	年代不詳	—	(万出入帳)			横帳	
777	K	ト	年代不詳	—	(雑出納簿)			横帳	貸金・負債・被服費・食費等
823	K	ト	年代不詳	—	(印鑑7種の印影)			紙	
877	K	ト	年代不詳	—	諸領収書 (豊科郵便電信局為替金額領収證外36枚)	豊科郵便電信局長外	水谷甚十郎外	紙	袋入り
1078	K	ト	年代不詳	—	地租研究会組織運動費 (日付と使用金額とその内容)			罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1092	K	ト	年代不詳	—	(金子についての覚書3通)			紙	切紙3枚に記入
1093	K	ト	年代不詳	—	覚 (2通の紙片)	上條虎吉		紙	
1267	K	ト	年代不詳	—	(袋) 新書関係書類入			袋	資料番号1268～1270、 1411～1418、1486在中
1310	K	ト	年代不詳	—	(金銭出納の控書)			紙	
1351	K	ト	年代不詳	—	金銭出入帳	本科第1年生 水谷 志づ		横半	子供の金銭出入帳
1357	K	ト	年代不詳	—	(鶏卵の代金・金銭出納簿)			横半	

L 経済関係諸団体 4点 イ 産業組合 2点 ロ 農業会 1点 ハ 農会 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
256	L	イ	5月10日	—	(非増租同志大会開催案内)	非増租有志會		紙	非増租同志大懇親会会場 豊科大黒屋
736	L	イ	年代不詳	—	書簡(菘行司)	山田又之丞	菘行司衆中	紙	虫食い
1358	L	ロ	明治41・3	1908	金銭出入仮帳 (鍵役手当外)	成相共有財産部		横半	
1253	L	ハ	年代不詳	—	(袋) 耕地内書類			袋	中身なし、袋の裏面に 地区の記載あり。

M 経済関係諸団体 37点 □ 水利 30点 ハ 耕地整理 7点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1611	M	□	明治5・4	1872	奉願口上之覚 (用水堰の普請負担割合)	新田町村 与頭 藤 森芳衛外1人 成相町村 与頭 水 谷甚十郎外1人	筑摩県御役所	綴	吉野村・成相町村・新 田町村の3ヶ村
485	M	□	明治6・4	1873	(堰代上納の損免について)	副戸長 笠原治平	筑摩縣權令 永山盛輝	罫紙	
486	M	□	明治6・4	1873	堰代御上納取調書上 (拾ヶ堰代の上納)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎外1人	筑摩県權令 永山盛輝	綴	
879	M	□	明治6・ 5・22	1873	拾ヶ堰料懸り反畝歩調書 (2ヶ所 26丁2反6畝7歩)	成相町村 水谷甚十 良外1人		罫紙	重要書類と書かれた袋 に入っている。
1620	M	□	明治6・ 5・22	1873	拾ヶ堰井懸り現今反畝歩取調	成相町村 水谷甚十 郎		紙	拾ヶ堰懸反畝歩調書控
8	M	□	明治6・ 6・14	1873	記 (三ヶ村用水堰の利水割合につ いて)	新田町村 戸長 藤 森善平 成相町村 副戸長 水谷甚十郎	筑摩県權令 永山盛輝	罫紙	
689	M	□	明治6・6	1873	記 (用水堰の各村分配金と示談)	新田町村 藤森口外 2人		罫紙	
1296	M	□	明治6・7	1873	以書付奉願上候 (用水堰の水不足の対応)	吉野村・成相町村・ 新田町村三村の村方 惣代・副戸長計10人 戸長 藤森善平	筑摩県權令 永山盛輝	綴	控
1165	M	□	明治19・ 11・20	1886	拾箇堰守及総代投票	豊科村 藤森善平外 52人		綴	拾箇堰堰守・大総代・ 耕地総代等の氏名連記

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1036	M	口	明治19カ	1886 カ	拾ヶ堰井懸り規約書	井懸り人民一同		綴	
176	M	口	明治20・3	1887	拾ヶ堰諸事扣簿 (拾ヶ堰に関わる記録)	成相□□惣代		横帳	虫食い
137	M	口	明治20	1887	明治二十年度拾ヶ堰諸事協議案			綴	十ヶ堰の各規定案(1～15条) 罫紙4枚
1052	M	口	明治33・1	1900	三十二年前期仮割覚書 (新田堰水門修理費等の経費の明細)	水谷	成相町總代	綴	
946	M	口	明治33・5・12	1900	送達書 督促状	拾ヶ堰普通水利組合 管理者 南安曇郡烏川村長	受取人 水谷四郎	紙	
947	M	口	明治33・5・12	1900	督促状	拾ヶ堰普通水利組合 管理者 南安曇郡烏川村長	成相町惣代	紙	明治32年度拾ヶ堰普通水利組合村税
853	M	口	明治35・1・5	1902	賦課令書・領収証書 (拾ヶ堰普通水利組合費合賦課額)	烏川村長 石川半十郎	豊科村収入役 井口九十次	紙	
351	M	口	明治38・2・5	1905	報告書 (十ヶ堰下水利の異議申立てと裁決)	十ヶ堰水利組合		罫紙	
4	M	口	明治38・3・9	1905	訴願書 (拾ヶ堰水利組合改選の人事)	訴願人惣代 水谷甚二 松澤甚十 折井才市	南安曇郡参事会 南安曇郡長 黒川光徳	罫紙	
5	M	口	明治38・3・9	1905	委任状 (拾ヶ堰水利組合議員の選挙)	水谷甚二外訴願人		罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
759	M	口	明治39・ 2・28	1906	報告書 (訴訟の経過)	訴願人総代 水谷甚 二外1人	土地所有者15人	綴	
1473	M	口	明治39・ 2・28	1906	報告書・不服の要点 (拾ヶ堰水利組合内の水利費の 訴訟の経過)	訴願人総代 水谷甚 二 折井方市		綴	綴2冊
1356	M	口	明治41・ 3・25	1908	耕地鍵役覚 (鍵役当番の記録)			横半	
81	M	口	明治42・ 7・6	1909	受領書 (熊倉耕地熊倉用水堰自営工事 に対する寄附金)	南安曇郡高家村熊倉 耕地惣代 丸山三一郎外2人	全郡豊科村成相耕地 惣代	罫紙	
1720	M	口	明治	—	(十ヶ堰の人足賃外)			綴	折紙3丁
368	M	口	年代不詳	—	南安曇郡拾ヶ堰普通水利組合 規約案			綴	32ヶ条にわたる規約
655	M	口	年代不詳	—	(水利組合訴事却下に関する 控)			罫紙	
688	M	口	年代不詳	—	土管理設箇所 (3ヶ所5本)			罫紙	
730	M	口	年代不詳	—	以書付奉願上候 (用水堰早魃のため古堰の再 掘)			罫紙	残り1枚欠損
1152	M	口	年代不詳	—	奉願上候ヶ條書 (拾ヶ堰の水路掘替をしたく、 下平瀬村の理解を得たい)			罫紙	下書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1384	M	口	年代不詳	—	奉願口上之覚 (拾ヶ堰の水を安定させるため、下平瀬村で掘替したくご許容いただきたい)			罫紙	下書
1050	M	ハ	明治6・ 9・22	1873	記 (地引帳の相違と検査)	副戸長 水谷甚十郎	縣権令 永山盛輝	罫紙	
112	M	ハ	明治32	1899	耕地費類別割原簿 成相町耕地 (新田堰費・総地価割・拾ヶ堰費・戸数費)	成相町耕地		横帳	
1024	M	ハ	明治35	1902	三十五年日附諸税耕地費領収証入	耕地総代外	水谷	袋	袋の中に約30枚ある。
132	M	ハ	明治41	1908	耕地費徴収原簿 (各戸の負担金徴収)	成相町総代		冊子	徴収日に惣代印の割印
1349	M	ハ	明治	—	切図 (5筆、面積1346坪6歩)			綴	小川久七が地主、小作人3人
322	M	ハ	年代不詳	—	土地測量図 (吉野宮近郊の土地図)			巻紙	
323	M	ハ	年代不詳	—	(藤森竹次郎組分土地測量図)			横半	一部欠損

N 経済関係諸問題 6点 イ 労働争議 2点 ロ 農地改革 3点 ハ 災害 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1105	N	イ	明治4・12・16	1871	内済示談証文之事 (米取引の手附金精算について、相方に行違いがあったが解決したにつき)	保高村 伊藤弥平 成相町村 水谷甚三 衛	保高村 名主 橋本 武平外1人	罫紙	
440	N	イ	明治34・10・30	1901	預り証 (小作証書・借用証書各1通預り)	唐澤弁護士事務所	水谷四郎	紙	
1425	N	ロ	明治5・8	1872	演舌書 (田畑1筆限り地引帳添付、地代・地券のこと)			綴	地引帳は明治5年8月、成相組本村作成
468	N	ロ	明治32・2	1899	(地租研究会へ参会の呼びかけ)	板花孫蔵外23人		紙	配布文書、活版印刷
727	N	ロ	明治33カ	1900カ	松本平ニ於ケル鉄道開通ノ米価ニ及ボス影響			罫紙	下書、当主水谷氏の作カ
1387	N	ハ	明治29・6・29	1896	(暴風により新校舎が圧倒したので、村会を開きたいという呼出し状)	豊科村長 藤森篤実	村会議員 水谷甚十郎	罫紙	

P 交通・通信 85点 イ 道路橋梁 12点 ロ 鉄道 7点 ハ 交通機関 5点 ホ 通信 2点 ヘ 郵便 59点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
608	P	イ	明治6・9・22	1873	(成相町村から隣接他村に至る間の道路営繕人足数の概算見込書)	成相町村副戸長 水谷甚十郎外1人	筑摩県権令 永山盛輝	綴	罫紙4丁綴
390	P	イ	明治32・12・1	1899	契約書 (熊倉道の拡幅)	藤森篤実 水谷甚十郎外4人		綴	熊倉道を拡幅するに当たっては、公共・私利用に拘らずその必要分を寄附する。
1294	P	イ	明治33・1	1900	道路運動勘定書 (袋の表書)	成相町耕地		袋	袋のみ
1492	P	イ	明治33	1900	道路運動費寄付金簿 (道路運動費整理奥記・出入決算書)	成相町耕地		冊子	
433	P	イ	明治40・2・11	1907	道路運動公借金整理決算書 (寄附金納入者名と寄附金額)	道路運動費整理委員会		紙	活字刷り
271	P	イ	明治40	1907	道路運動費寄附金収入手覚 (金額と寄附者の氏名)	水谷		横半	
1209	P	イ	明治41・1・31	1908	寄附金感謝状 (熊倉街道を田沢停車場に通ずる県道編入のための寄附について)	道路運動費整理委員会		紙	
240	P	イ	年代不詳	—	安曇郡成相町村村高331石5斗6升5合9勺外=6石2斗8升1合旧寺領			綴	書控、未完成文書 飛騨街道・小倉道・松本道・十ヶ堰・三ヶ村堰・道修繕費の未記入の文書
427	P	イ	年代不詳	—	(旧松本道につながる地図の一部)			横半	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1129	P	イ	年代不詳	—	御窺書 (道路開鑿請願と上納金について)			罫紙	4通、下書
1443	P	イ	年代不詳	—	差出し申一札之事 (砂沙渡往来道巾道替の件)			紙	後半欠損
1624	P	イ	年代不詳	—	切図 (廢道の処、反別2畝7歩外1ヶ所)			紙	廢道部分の面積の算出
452	P	ロ	大正3・ 11・9	1914	請求/要項 (鉄道用地の残地の補償)	地主 水谷真芳外2 人	信濃鉄道株式会社	綴	
1076	P	ロ	大正3	1914	契約書 (鉄道用地売買ニ付会社と地主 代理人<水谷>の契約)	信濃鉄道株式会社	水谷甚二	罫紙	
471	P	ロ	6月6日	—	書簡	中嶋角平	水谷甚二	紙	
729	P	ロ	年代不詳	—	鉄道敷地の仕事 (鉄道建設に関わる出費)			横半	
809	P	ロ	年代不詳	—	(鉄道敷地の買収、地番・反 別・地價)			綴	大正4年、信濃鉄道着工 罫紙2枚、2名分
996	P	ロ	年代不詳	—	登記面ニ抛ル売渡坪数 水谷四 郎分 (鉄道敷地坪数とその地番)			罫紙	
1014	P	ロ	年代不詳	—	鉄道敷地坪数調			罫紙	外の綴からとれたもの で1枚のみ

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1305	P	ハ	明治25・10・21	1892	人力車賃銭規則 (国・村道等)	南安曇郡豊科村 取 締人 等々力□□	松本警察署長 警部 加藤泰儀	紙	
25	P	ハ	明治33・1	1900	道路運動支拂覚 (各地への車代外)			綴	
251	P	ハ	明治33	1900	(袋) 三十三年道路運動勘定書入		耕地総代 水谷甚次	紙	経費(主として飲食関係・交通費関係)の領収証各紙 紙片30枚手製紙袋一括封入
1309	P	ハ	明治	—	(各街道里程表)			綴	安曇郡内・松本・県内外の街道里程
457	P	ハ	年代不詳	—	乍恐返答書下 (苧の生産と販路)			紙	一部破損
254	P	ホ	明治32・11・13	1899	電報送達紙	コフ(略号)発信局東京	トヨシナムラ ミヅ タニジンニ	紙	
1719	P	ホ	9月13日	—	書簡 「先日、御願置候靉俵、此者へ御渡し下され候」	成相新田 源七	丸水	紙	紙片
297	P	ハ	12月23日	—	書簡 (借入金願)	中村庄内	新井弥次左衛門	紙	
1032	P	ハ	明治10・4・26	1877	書簡 (上京し松沢氏と面談)	水谷兄公		紙	
1046	P	ハ	明治23・11・6	1890	書簡	(株)直江津商業銀行 外	水谷甚十郎	紙	封書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1381	P	〓	明治24・ 4・20	1891	書簡 (為替金80円受取)	東京麹町区 小西皆也	水谷甚十郎	紙	
1266	P	〓	明治24・ 4・22	1891	書簡 (金子受取の礼状)	岩代国会津若松栄町 清水屋方止宿	水谷甚十郎	紙	
1383	P	〓	明治24・4	1891	書簡 (金子調達について)	東京麹町区 小西府吉	水谷甚十郎	紙	
1284	P	〓	明治24・ 8・29	1891	書簡 (病気のため援助をお願いしたい)	穂高 中村庄内	水谷甚三右衛門	紙	
1382	P	〓	明治24	1891	書簡 (挨拶中心の書簡)	東京麹町区 小西皆也	水谷甚十郎	紙	
475	P	〓	明治34	1901	私信類		水谷甚二	葉書	葉書26通・封書13通 袋に「借入金返済書入」と表書があるが、中味の私信とは一致しない。
1472	P	〓	明治37・ 8・28	1904	封筒・写真1枚	日本橋区 青野様方 岡本たか	豊科成相町 赤羽良一	写真	
1582	P	〓	明治40	1907	書簡	甲府市 神野正作外	水谷甚二	葉書	葉書10通
1607	P	〓	明治	—	(袋) (メモ、書き留め類の紙片)			袋	反故紙による袋

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
119	P	へ	12月20日	—	書簡 (近茂屋便について)	水谷甚左衛門外4人	浅川崑兵治外3人	紙	下書
462	P	へ	4月3日	—	書簡	牧村 十郎次	丸水屋甚左衛門	紙	
612	P	へ	10月28日	—	書簡 (「覚」酒の所望)	水谷甚左衛門	奥御殿	紙	
614	P	へ	7月9日	—	書簡 (蚕で家内多忙)	舎所より 丸山源五郎	救院御世話方 水谷甚左衛門	紙	
657	P	へ	5月5日	—	書簡(私信)	桃井、桃口	口甚作	紙	
690	P	へ	6月20日	—	書簡 (書面へ連印の依頼)		水谷甚十郎	罫紙	
749	P	へ	12月10日	—	書簡	松平丹波方上屋敷 中印	久保田屋ニ而又兵衛	紙	
753	P	へ	2月28日	—	書簡	等々力拝	水谷	紙	
755	P	へ	3月12日	—	書簡(私信)	小西皆雲	水谷藤十郎	紙	
926	P	へ	11月22日	—	書簡	中村口左ノ内	水谷甚左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
964	P	へ	申10月1日	—	書簡 (煙草の入札と支払)	堀富組 菘問屋行司	御番所	紙	
967	P	へ	4月13日	—	書簡 (無尽の会合)	近藤三左衛門方ニ而 野田兵三郎	水谷甚左衛門	紙	
970	P	へ	7月13日	—	書簡 (送られた酒を受取ったにつ き)	坂井優補	水谷甚左衛門様当用 御直披	紙	
971	P	へ	7月1日	—	書簡	堀藤為之口	水谷甚左衛門	紙	包紙内に2通
973	P	へ	8月15日	—	書簡	松田甚兵衛外2人	水谷甚左衛門	紙	
974	P	へ	12月29日	—	書簡 (無尽元金の送付)	小野彦治郎	水谷甚十郎	紙	
975	P	へ	7月16日	—	書簡	松田甚兵衛	水谷甚三右衛門	紙	
976	P	へ	7月8日	—	書簡 (銘酒の礼)	堀為之口	成相町村 水谷甚左衛門	紙	
977	P	へ	12月大晦 日	—	書簡 (金子借用について)		水谷甚左衛門	紙	
978	P	へ	12月5日	—	書簡 (酒販売に関わる仕入につい て)	新町三軒屋 安保政 右衛門	新田町酒屋 水谷甚三右衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
979	P	へ	4月9日	—	書簡 (金子の延引について)	藤森	丸水御帳場	紙	
980	P	へ	10月8日	—	書簡	坂井順次	水谷甚左衛門	紙	
1033	P	へ	4月10日	—	書簡	中村	水谷君	紙	
1069	P	へ	11月9日	—	書簡 (行司ニ而御目ニ掛度候)	行司中	白金村 望月忠蔵	紙	
1111	P	へ	3月29日	—	書簡	清水 坂井優補	成相新田町 水谷甚三右衛門	紙	
1112	P	へ	1月27日	—	書簡 (無尽会合)	塩尻 小野彦治郎	水谷甚十郎	紙	
1113	P	へ	6月22日	—	書簡 (酒の注文)	杉竹良右衛門	水谷甚左衛門	紙	
1114	P	へ	7月15日	—	書簡	藤森	まる水	紙	
1115	P	へ	7月24日	—	書簡	三河屋	成相町 水谷甚三右衛門	紙	
1205	P	へ	2月9日	—	書簡 (書面にてお願いした金子の催促)	藤兵衛	成相町村 丸水屋	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1265	P	へ	6月21日	—	書簡 (質屋営業の鑑札の下付願書)	飯田嘉一郎	質屋取締 水谷甚十郎	紙	
1282	P	へ	2月22日	—	書簡	中村庄内	水谷甚三右衛門	紙	
1343	P	へ	4月19日	—	書簡 (酒造について)	等々力文右衛門	水谷甚左衛門	紙	
1389	P	へ	丑4月16日	—	書簡	水谷甚逸		紙	
1392	P	へ	9月27日	—	書簡		水谷御氏	紙	東京より
1394	P	へ	11月28日	—	書簡 (大小刀と鏢の注文)	田原屋	水谷	紙	
1442	P	へ	9月12日	—	書簡 (借入金金の申込)	柳町 中村庄内	水谷若主人	紙	包紙あり。
1477	P	へ	5月20日	—	書簡 (相場の変更により延引の依頼)	等々力文左衛門	水谷甚左衛門	紙	
647	P	へ	年代不詳	—	書簡 (出頭命令の雛形)			紙	
654	P	へ	年代不詳	—	書簡(金子借用についての私信)			紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
961	P	へ	年代不詳	—	書簡 (救院諸入用・道中桐原へ到着等、3通)	救院所掛り 丸山源五郎外1人	水谷甚左衛門外	紙	全紙2枚、切紙1枚、虫食い
966	P	へ	年代不詳	—	書簡 (金銭受取りについての覚)			紙	
1084	P	へ	年代不詳	—	書簡 (貸借・経理事務など)			紙	
1119	P	へ	年代不詳	—	書簡	宮坂□□	丸水屋	紙	下書
1393	P	へ	年代不詳	—	書簡	成相町 水谷甚左衛門	中村藤兵衛	紙	下書
1456	P	へ	年代不詳	—	書簡2通 (覚・記)	御殿	水谷甚左衛門	紙	奥御殿への酒を納めた覚書・金銭授受の控
1469	P	へ	年代不詳	—	書簡 ・出府の際、万事心配いただいた件への御礼 ・印鑑製作依頼の控			紙	1枚の罫紙に全く別の用件2題の下書が記されている。

Q 宗教 17点 □ 神社 2点 ハ 仏閣 4点 ニ 社寺 11点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
419	Q	□	明治5・10	1872	(寺社除地等報告)	成相町村 副戸長 水谷甚十郎外1人	筑摩県御役所	横帳	
821	Q	□	明治32	1899	三十二年度 村方証書入 (枯損木払下願外7件)	信徒総代 水谷甚二 外	南安曇郡長 芥川忠蔵外	紙	八坂神社に関わる枯損 木の払下げ領収書等
7	Q	ハ	明治6・6	1873	除地についての届 (成相の地藏堂と法蔵寺の除地 について)	副戸長 水谷甚十郎 笠原治平	筑摩県権令 永山盛輝	綴	
1306	Q	ハ	明治6・7	1873	差上申御請書之事 (廃寺の跡地の利用と税納の 件)	下鳥羽村副戸長 丸 山惣平外3人	筑摩県権令 永山盛輝	紙	新田町村 法蔵寺・円 證寺 成相町村 地藏 堂 本村 大日堂 下鳥羽 村 地藏堂・日光寺
719	Q	ハ	明治6・ 10・21	1873	(神田廃寺の除地は、従来地藏 免として扱われていたという 答弁書)	安曇郡成相村 副戸 長 水谷甚十郎外1 人	御巡々先 野瀬道任	罫紙	控
1617	Q	ハ	明治6・ 10・21	1873	廃寺田畑取調書 (田畑4筆)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	筑摩県権令 永山盛輝	綴	切図添付
374	Q	ニ	明治6・ 8・5	1873	以書付奉願上候 (本村・成相町村の村祭日を早 魘のため延期して執行したい)	成相町村 笠原治平 本村 副戸長 丸山 十一 中萱村祠堂	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1391	Q	二	明治7・9	1874	神風講社世話掛申付候事	祭主大教正三條西季知	成相町村 水谷甚十郎	紙	
1402	Q	二	明治25・ 1・19	1892	香奠受納帳			横帳	俗名 水谷は寿
153	Q	二	明治31カ	1898 カ	移墓記 (水谷家の墓を法蔵寺境内墓地 へ移した際に作られた由緒書)	北溟 多田清	水谷甚十郎	紙	
209	Q	二	明治41・ 11・17	1908	記 (神饌料、金15円)	成相町耕地 総代 水谷甚二 西村栄一		紙	
1493	Q	二	明治	—	(墓石建設図)			紙	山辺石・カラス川石
744	Q	二	年代不詳	—	法名 (二人の戒名)			紙	包紙あり。
1070	Q	二	年代不詳	—	御眞影 (詩文と人物画)			紙	郷社深志神社社稷印の 角印あり。
1160	Q	二	年代不詳	—	永代御開帳講 福生院 (善光寺宿坊のお札)	善光寺福生院	水谷甚左衛門	紙	
1437	Q	二	年代不詳	—	年内御祭日并ニ休暇日			紙	年内の祭礼日を月日順 に記したもの
1465	Q	二	年代不詳	—	(葬儀の手伝い人出面及び役配 等)			綴	折紙の綴

R 文化・教育 59点 □ 義務教育 12点 ハ 高等教育 2点 ニ 社会教育 13点 ト 文学・文芸 12点 チ 新聞・雑誌 16点 ヌ 教育関係諸団体 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
685	R	□	明治6・6	1873	記 (就学調査)			綴	罫紙4丁
695	R	□	明治6・6	1873	記 (6歳から13歳の就学者不就学者数の調査報告)	副戸長 水谷甚十郎 笠原治平	縣権令 永山盛輝	罫紙	
601	R	□	明治7・1・14	1874	開智学校元資金調達人名	副戸長 学校世話役 水谷甚十郎外1人	杉浦義方	綴	皇宮献納金・成新学校設立資金等、寄附行為に関わる文書も綴られている。
1705	R	□	明治24	1891	高等小学読本字引 全	小山廣文堂		その他	形態 書籍, 教科書
900	R	□	明治35	1902	明治卅五年度 豊科村外三ヶ村学校組合費歳出科目表			罫紙	前年度額と本年予算
336	R	□	明治40・10・8	1907	告知書 (豊科村学務委員に当撰)	豊科村長 藤森馥太郎	水谷甚二	紙	
139	R	□	年代不詳	—	仕様書模様替 (豊科尋常小学校新築につき、木材・土台等資材)			綴	
451	R	□	年代不詳	—	成新学校勤番日附 (勤番の日付と氏名)			罫紙	
549	R	□	年代不詳	—	上等小学課業一覧表			紙	小学校で学習すべき学科とその段階の一覧表(右畢テ中学ニ入ラシムとあり)

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
995	R	口	年代不詳	—	下等小学課業一覧表			紙	8級に至る迄の課業一覧
1147	R	口	年代不詳	—	(国文法の教科書の一部)			洋綴じ	破損
1706	R	口	年代不詳	—	校刻日本外史 足利代七八九			和綴じ	書籍
716	R	ハ	明治6・10・13	1873	(師範講習所入校の念書)	藤森寿平外4人		罫紙	寿平外4人は奨学金返済時までは一切公命に随い、教育に従事すること
1604	R	ハ	大正8・3	1919	縣立農学校敷地買収交渉書類 (土地収用法の写・書翰・切函等)	静岡市内新田寓居		袋	
943	R	ニ	明治7・11・27	1874	増補名乗字引大成			綴	54mm×120mm、懐中字引
1716	R	ニ	明治24・12	1891	千五百帖 第三 (楷書手本)	集英堂		その他	形態 綴本
1368	R	ニ	明治29・11・10	1896	(茶道の免状)	辻宗謙	水谷甚二	紙	茶の宗匠辻宗謙から弟子水谷甚二へ茶作法一完の域に達したので、唐物の茶道箱を授ける証書
886	R	ニ	明治36	1903	「徳感人風動物…」 (書の手本)			紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1457	R	二	明治	—	易学楷梯附言			冊子	1丁～15丁迄の間、欠本
1713	R	二	昭和7・3・10	1932	集成蘭亭叙放大本(法帖)	光風館書店		その他	形態 折本、行書体で書かれており、それを学ぶ本
1717	R	二	昭和7・3・10	1932	法帖 女子書(鑑)卷二 阪正臣書	光風館書店		その他	形態 折本
1712	R	二	昭和8・7	1933	(法帖 習字の手本)	書学院後援会発行		その他	形態 折本、真草文字の対比
619	R	二	年代不詳	—	易學階梯附言			罫紙	冊子より1ページのみ
989	R	二	年代不詳	—	郡県論・大久保公論・讒謗律論	水谷甚一		罫紙	
1373	R	二	年代不詳	—	(法帖、習字の手本)			その他	分類別に物品名列挙
1714	R	二	年代不詳	—	(法帖)			その他	形態 折本、商売用字訓
1715	R	二	年代不詳	—	(法帖)			その他	形態 折本、筆者 横川枚次郎カ
1025	R	ト	明治9	1876	左氏伝(難語の書出し説明)	中小谷村 池原耕地		綴	「春秋左氏伝」の略称。「春秋」の注釈書で春秋三伝の一つの難語句を書き出したもの

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1379	R	ト	明治25・1	1892	古今名家 新選書畫一覽 全	鳥井正之助編集発行		紙	各分野別著名人を東西に分け列挙 形態 折畳版
1711	R	ト	明治37	1904	近在のスケッチ (水墨画)			綴	写生帳
1377	R	ト	明治	—	習畫帖	水谷甚ニカ		紙	形態 折本 水墨画8枚(彩色)
1722	R	ト	明治	—	短歌習作短冊	無曆 甚ニ外		短冊	248枚
19	R	ト	年代不詳	—	(謡の教本)			横半	高砂から始まり羅生門に至る数々
242	R	ト	年代不詳	—	(漢詩七言絶句自詠)	約カ軒衛(印影は松原衛印)		紙	和紙(縦23cm×横17cm) 落款の書き方から自詠詩カ。
567	R	ト	年代不詳	—	(袋)象山先生真蹟櫻賦 歌五葉(紙2枚)			紙	5首中4首に「啓」
578	R	ト	年代不詳	—	瓦石片 (漢詩の写し集)			横半	
667	R	ト	年代不詳	—	(古今和歌集・解題の写)			綴	和歌と朱書による説明を記述
883	R	ト	年代不詳	—	(水墨画)	水谷甚ニ		紙	手習いカ

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1336	R	ト	年代不詳	—	(戯歌メモ)			紙	明治時代に書かれたものカ
1702	R	チ	明治14	1881	冠注挿画 唐宋八大家文読本 字類大全 下 卷之三	東京府 山中喜太郎		その他	形態 書籍
1281	R	チ	明治19・ 9・4	1886	信陽日報 (明治十九年九月四日分)	松本北深志町249番 地 信陽日报社		紙	
1376	R	チ	明治26	1893	宮内省蔵版 開國起原 卷中	勝安芳著		その他	形態 書籍
1701	R	チ	明治27・ 3・30	1894	書籍 詩韻活法大成	杉本謙堂著作		その他	形態 書籍 発行書 積善館本店、 全207丁
1375	R	チ	明治30・ 6・22	1897	(書籍)民法活用	水谷甚二 吉田定助 共著		その他	水谷甚二は水谷家の人物 形態 書籍
1710	R	チ	明治36	1903	契約締結に於ける心得 (民法活用の自筆原稿)			和綴じ	原稿一式
781	R	チ	明治42・ 11・18	1909	(新聞スクラップ4枚、袋入)			袋	スクラップ見出 1. 伊藤公の祖先 2. 新 暦の見様に就て 3. 中 学教と卒業生 4. 見出 しなし(善光寺の千人塚 について)
1708	R	チ	大正3	1914	談壩卷三 (漢詩集)	東京市牛込区 菊池 三九郎		その他	書籍
1709	R	チ	大正9	1920	松原葆斎先生遺稿	松原葆斎先生紀念会		その他	書籍

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1718	R	チ	昭和7・3	1932	昭代法帖第三帙 (自第七集至第九集)	書学院後援会		その他	形態 折本、書帙にて包む。
1106	R	チ	年代不詳	—	読書之友 (出版書籍の案内冊子)	文泉堂書房		冊子	
1703	R	チ	年代不詳	—	絶律典例 詩学金粉 冬	大雅堂定亮編著		冊子	
1704	R	チ	年代不詳	—	尺牘新裁下	掃葉山房蔵		その他	形態 書籍、教則本
1707	R	チ	年代不詳	—	本朝昼印伝 中			その他	形態 書籍
1723	R	チ	年代不詳	—	評註唐詩選	上海掃葉山房発行		その他	形態 書籍
1724	R	チ	年代不詳	—	現今 詩文書畫 歌詠篆刻 名家一覽	堀越佐七郎編集		紙	詩文教会活版部印刷
868	R	又	明治6・6	1873	村持并ニ廢寺田畑明細学田	成相町村 水谷甚十郎外1人	筑摩県権令 永山盛輝	横帳	学問奨励のため、学生の食糧・費用に当てた田
1501	R	又	明治30・3・16	1897	寿 (茶道の免状2通)	辻宗謙	水谷甚二	紙	被授与人 水谷甚二
1035	R	又	明治34・2・21	1901	明治三拾四年度豊科村外三ヶ村 高等小學校組合費總計豫算成議書	豊科村外三ヶ村高等小學校組合管理者 南安曇郡豊科村長		綴	組合費の歳入科目表で科目・前年度予算額・本年度予算額、附記が表になっている。

史料番号	分類	枝番	年月日	西曆	史料名	出所	宛所	形態	備考
492	R	又	明治36・1	1903	歌第五卷第十号外大日本歌道 奨励会趣旨書	東京都 大日本歌道 奨励会		紙	活版印刷

S 厚生・福祉 11点 □ 衛生 2点 ニ 医療・病院 5点 ホ 保険・年金 1点 へ 社会福祉 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1518	S	□	明治37・5	1904	家内衛生録 (家族病況覚)			縦帳	
1623	S	□	年代不詳	—	(衛生組合名簿)			綴	
48	S	ニ	明治39・ 5・20	1906	種痘証	豊科村組担当医 飯 沼多門	水谷志づ	紙	
1072	S	ニ	明治39・ 5・20	1906	種痘証 (再種の日付・接種数・発痘 数)	豊科村担当医 飯沼 多門	水谷甚二 次女 水 谷恒	紙	
1354	S	ニ	大正元・ 11・21	1912	薬價覚	水谷甚二		横半	
521	S	ニ	年代不詳	—	記 (入院料等の送金の内訳)			紙	
897	S	ニ	年代不詳	—	(薬草類の調合について)			紙	御免調合所 長源寺製
1464	S	ホ	明治41・7	1908	保険契約明細帳 (加入した保険の種類・掛金等 を記載)	水谷甚二		冊子	
339	S	へ	明治24・ 5・19	1891	得之介ニ関スル書類 (・捨子拾届・小児貰受養育金 受取及約定書・記)	水谷甚十郎外	豊科村長 鳥羽三郎	綴	
1622	S	へ	明治29・ 6・5	1896	(日本赤十字社社員の加盟依頼 状)	日本赤十字社長野支 部長 高崎親章	水谷甚十郎	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
282	S	へ	明治41・ 2・1	1908	(袋) 随意寄付金領収証			紙	東北3県へ凶作・戦役への救恤寄付等 合計42通の各種領収書が入っている。

T 治安・国防 19点 イ 軍事 7点 ロ 消防 2点 ハ 警察 6点 ニ 犯罪・事故 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
898	T	イ	明治6・1・9	1873	(鎮台配置改定の通告)			綴	通告文の一部分(3枚)
78	T	イ	明治6・4・6	1873	(徴兵令国民軍取調入用につき…)	筑摩縣権令 永山盛輝		綴	布達の写
6	T	イ	明治6カ	1873カ	徴兵調伺上 (成丁簿・徴兵連名簿・免役連名簿について)	区長カ		罫紙	
481	T	イ	明治11・5	1878	免役連名簿 (兵役免除)	成相町村副戸長 笠原治平外1人		罫紙	
1621	T	イ	明治40・2・15	1907	推薦状 (軍人共励会の名譽会員に推薦)	豊科村軍人共励会 陸軍歩兵中尉 岡村政雄	水谷甚二	紙	
27	T	イ	大正10・12・10	1921	近衛歩兵水谷千駟郎君除隊歓迎会賛成名簿	催主 成相町耕地總代 成相青年会 軍人分会成相班		罫紙	73人署名
1380	T	イ	年代不詳	—	六管鎮墓表 (第一～第六軍管の一覧)			紙	歩兵・騎兵・砲兵外管府県等
1502	T	ロ	明治35・5・24	1902	(消防組関係3通)	長野縣警察部	水谷甚二	紙	明治35年5月24日 消防組組頭受命外2通
962	T	ロ	明治	—	(豊科分署新築費用に関わる対処控)			綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
693	T	ハ	明治6・6	1873	記 (万延元年から永尋逃亡者について)	副戸長 水谷甚十郎	戸長 藤森善平	罫紙	
464	T	ハ	明治7・ 11・4	1874	盗難御届書 (稲4束)	豊科村成相町耕地 水谷甚十郎	筑摩縣権令 永山盛輝	紙	
700	T	ハ	明治6・ 11・4	1873	奉申上候口上書 (金札の入った風呂敷を拾って 飲食したにつき)	成相町村 細川藤吉 外2人	筑摩県権令 永山盛輝	罫紙	
352	T	ハ	明治15・ 10・27	1882	受取書 (西洋銃)	豊科村 代人 水谷 甚七郎	松本警察署長 警部 島津亮太郎	紙	検印済にて受取
1049	T	ハ	明治17・ 6・1	1884	(盗難届による通知)	岩村田警察署	上田警察署外7署	罫紙	
827	T	ハ	明治17・ 7・9	1884	流質物□□□ (質流品をいつ・誰に・代金い くらで処分したかについて)	南安曇郡豊科村 水 谷甚十良		横帳	一部破損
692	T	ニ	明治6・ 11・4	1873	奉申上候口上書 (金札の入った風呂敷包み拾得 の件)	副戸長 水谷甚十郎	縣権令 永山盛輝	罫紙	
1490	T	ニ	明治6・ 11・14	1873	御届申口上書 (木綿嶋古女単物を見付ける)	副戸長 水谷甚十郎	筑摩権令 永山盛輝	紙	
1421	T	ニ	明治10	1877	貞享義烈多田加助記念碑 (碑文と関係者名)	信濃出版会社印刷		紙	
325	T	ニ	年代不詳	—	御届申盗難書上之覚 (稲4束の盗難届)	第16区3小区安曇郡 豊科村成相町耕地 農 水谷甚十郎		罫紙	

V 民俗・習俗 19点 イ 冠婚葬祭 16点 ロ 年中行事 2点 ハ 口碑 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1512	V	イ	安政3・7・29	1856	音信受納帳<安政3>・音信返納帳<安政5>・霊供受納帳<明治5>・霊供受納帳<明治7>・受尊簿<明治15>	水谷甚右衛門		横帳	大小の横帳5冊を列帳綴
617	V	イ	明治7・4・9	1874	(明治7年、24年水谷家の死去者2人の享年外の控)			紙	
570	V	イ	明治10・12・24	1877	亡祖母廿三年期・亡祖父五十年期・亡長女七年期 祭告羞奠録 (供物・当日の献立・買物の内容)			横帳	
3	V	イ	明治16・5・30	1883	音信帳 (一周忌の御供を記す)			横帳	
10	V	イ	明治26	1893	音信帳 (新盆・三周忌)			横帳	表紙脱落
1023	V	イ	大正7・2・1	1918	(袋) 志つ結婚費用受取在中		水谷	紙	料理・衣類・車代等の領収書
315	V	イ	昭和2・5	1927	婚禮諸事覚	水谷		綴	
175	V	イ	年代不詳	—	由緒書 (地名と人名のみ)			綴	折紙5丁の綴
241	V	イ	年代不詳	—	目録 (風呂鋪壺・扇子壺箱の贈答者名)			紙	石川彌市郎外9人奉書三枚横継、包入

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
825	V	イ	年代不詳	—	(葬儀の配役を記したもの)			横帳	
984	V	イ	年代不詳	—	記 (結婚祝品目録)			横帳	結婚成立に関わる近親者からの祝品
1030	V	イ	年代不詳	—	目録寫 (婚礼器具の目録)			横帳	
1170	V	イ	年代不詳	—	(由緒書外3点)		水谷甚二外	紙	由緒書2点・目録の包紙2点
1327	V	イ	年代不詳	—	(御祝儀受納控)			綴	祝酒樽・扇子・風呂敷(不老敷)等の品目から婚礼のものカ 明治初年のものカ
1596	V	イ	年代不詳	—	献立 (婚礼の品書き)			紙	
1597	V	イ	年代不詳	—	役配 (葬祭の役柄)			紙	役名と担当者名17人
1331	V	ロ	明治10・4	1877	命名考 (「徧親」)	武居彪		紙	
405	V	ロ	年代不詳	—	年内御祭日并休暇日			紙	1月～12月の月日のみ
303	V	ハ	明治13・4	1880	水谷甚三翁墓銘 (碑文の原稿)			罫紙	水谷甚三翁の徳を顕した文

W 人物 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
602	W		明治6・ 9・15	1873	(善行者・奇特人の報告申請書)	成相町村副戸長 笠原治平 水谷甚十郎	筑摩県令 永山盛輝	綴	水谷くに外3人の善行者の書出し
1440	W		明治6・ 9・15	1873	(素行良女子者の推薦状)	副戸長 水谷甚十郎 外1人	御巡回先 赤司重春	紙	控 水谷くに・畠山浅太郎・中村善十の3人を善行者として推挙

X 絵図 14点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
927	X		明治18・ 12・18	1885	(「絵図のとおり相違ない…」添状)	豊科外二ヶ村戸長 小穴愛二代理 筆生 小穴五郎	長野県令 木梨精一郎	紙	当該の絵図未確認
138	X		明治27・ 7・31	1894	清韓対照図	新潟新聞社(作成)		絵図	清韓国地図(カラー印刷)
1068	X		明治32	1899	(実況調査・森林開墾許可願)			綴	罫紙2丁に「実況調査」貼付
1603	X		明治36・9	1903	信州筑摩郡安曇郡畫図 (藤森桂谷家秘蔵の絵図の写)			絵図	90cm×180cm、書写人 山本和裕
861	X		明治	—	土地丈量図			綴	切図7枚、場所不明(栗木沢の表示あり)
1601	X		明治	—	絵図 (地番・面積・地主名)			紙	田畑・堰、 180cm×180cm、三色

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1602	X		明治	—	絵図 (地番・面積・地主名)			紙	174cm×181cm
269	X		年代不詳	—	(地番別田畑形状図)			綴	自己所有の土地の切図の写カ。 全紙(料紙)10枚綴
717	X		年代不詳	—	往還略図 (成相町村のほぼ中心部から東・西・南へ延びる諸道の略図)			絵図	
780	X		年代不詳	—	(新田堰井掛り成相町の部分切図)			絵図	栗ノ木沢堰・中沢堰・呑堰・外堰等関連地の図面20枚(現在の南農高校の北一帯)
885	X		年代不詳	—	(成相町村の家並図カ)			絵図	間口・坪数を記載
956	X		年代不詳	—	(土地の所在を示す切図)	成相組新田町村 長 兵衛		絵図	
1022	X		年代不詳	—	(新田堰関係の図)			絵図	場所不詳、30cm四方のもの2枚
1171	X		年代不詳	—	絵図 (切図、地番・面積を記入)			綴	全紙17枚

総点数 1,482点

3点